

科目名	総合英語 B (FB12A010)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	赤羽美鳥* (あかはねみどり*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	情報工学科, 建築学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 4 : 3,000 Friends and All Alone: The Loneliness of Social Media Preview / Vocabulary / Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
2回	Unit 4 : 3,000 Friends and All Alone: The Loneliness of Social Media Readingで精読したものを復習しながら、Main Ideas / Questions / Summary / Discussionのパートを学習する。
3回	Unit 5 : Calgary Stampede: More Than Just Horsing Around Preview / Vocabulary / Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
4回	Unit 5 : Calgary Stampede: More Than Just Horsing Around Readingで精読したものを復習しながら、Main Ideas / Questions / Summary / Discussionのパートを学習する。
5回	Unit 6 :
6回	Unit 6 :
7回	Unit 7 : CD Baby: Selling Independent Music Online Preview / Vocabulary / Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
8回	Unit 7 : CD Baby: Selling Independent Music Online Readingで精読したものを復習しながら、Main Ideas / Questions / Summary / Discussionのパートを学習する。後半に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1回	Unit 4の Preview / Vocabulary / Reading を分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。音読練習も行うこと。(標準学習時間70分)
2回	Unit 4の Main Ideas / Questions / Summary / Discussion を分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。(標準学習時間70分)
3回	Unit 5の Preview / Vocabulary / Reading を分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。音読練習も行うこと。(標準学習時間70分)
4回	Unit 5の Main Ideas / Questions / Summary / Discussion を分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。(標準学習時間70分)
5回	Unit 6の Preview / Vocabulary / Reading を分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。音読練習も行うこと。(標準学習時間70分)
6回	Unit 6の Main Ideas / Questions / Summary / Discussion を分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。(標準学習時間70分)
7回	Unit 7の Preview / Vocabulary / Reading を分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。音読練習も行うこと。(標準学習時間70分)
8回	Unit 7の Main Ideas / Questions / Summary / Discussion を分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら、予習すること。最終評価試験に向けて備えておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC500点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準)	60 課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語 、TOEICセミナー
教科書	Reading Cycle / Yuji Ushiro他 / 金星堂 / 9784764740242
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12A020)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	有木恭子* (ありききょうこ*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	情報工学科, 建築学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Chapter 4: Never Give up p. 24-26 いじめ撲滅ソングのエッセイを読み、様々なhowの用法を学習する。
2回	Chapter 4: Never Give up p. 27-29 文法事項の確認とライティング
3回	Chapter 5: The Migration of the Monarch butterfly p.30-32 渡をするオオカバマダラについてのエッセイを読み、疑問詞および関係副詞whereについて習熟する。
4回	Chapter 5: The Migration of the Monarch butterfly p.33-35 文法事項の確認とライティング学習
5回	Chapter 6: New Food from the New World p.36-38. 新世界から広まった食べ物についてのエッセイを読み、疑問詞および関係代名詞のwhatの用法に習熟する。
6回	Chapter 6: New Food from the New World p.39 - 41. 文法事項の確認とライティング学習
7回	Chapter 7: Foreign Language Study Makes You a Global Citizen p.42-44 外国語学習についての意義に関するエッセイを読み、助動詞の正しい用法に習熟する。
8回	Chapter 4 - 7の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Chapter 4の本文を読み、分からない単語、表現を調べ、課題の質問に答えること。(標準学習時間80分)
2回	Chapter 4の本文を読み、分からない単語、表現を調べ、課題の質問に答えること。(標準学習時間80分)
3回	Chapter 5の本文を読み、分からない単語、表現を調べ、課題の質問に答えること。(標準学習時間80分)
4回	Chapter 5の本文を読み、分からない単語、表現を調べ、課題の質問に答えること。(標準学習時間80分)
5回	Chapter 6の本文を読み、分からない単語、表現を調べ、課題の質問に答えること。(標準学習時間80分)
6回	Chapter 6の本文を読み、分からない単語、表現を調べ、課題の質問に答えること。(標準学習時間80分)
7回	Chapter 7の本文を読み、分からない単語、表現を調べ、課題の質問に答えること。(標準学習時間80分)
8回	Chapter 4 ~ 6の本文とFocus Pointで学習した文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成を目指す。 (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC450点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Read Well, Write Better / Joan McConell 他 / 成美堂 / 978-4-7919-4787-4

参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12A030)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	杉山正二 (すぎやましょうじ)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	情報工学科, 建築学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Chapter 3 When Was It Invented? 発明の歴史 (Focus Point: whenの使い方) の文法項目を解説し、文法問題にチャレンジする。小テスト (第4回) を行う。
2回	Chapter 4 Never Give Up: An Anti-Bullying Song いじめ撲滅ソング (Focus Point: howの使い方) の本文を精読し、リスニングを行う。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryを行う。小テストの解説を行う。
3回	Chapter 4 Never Give Up: An Anti-Bullying Song いじめ撲滅ソング (Focus Point: howの使い方) の文法項目を解説し、文法問題にチャレンジする。小テスト (第5回) を行う。
4回	Chapter 5 The Migration of the Monarch Butterfly: 渡りをする蝶オオカバマダラ (Focus Point: whereの使い方) の本文を精読し、リスニングを行う。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryを行う。小テストの解説を行う。
5回	Chapter 5 The Migration of the Monarch Butterfly: 渡りをする蝶オオカバマダラ (Focus Point: whereの使い方) の文法項目を解説し、文法問題にチャレンジする。小テスト (第6回) を行う。
6回	Chapter 6 New Foods from the New World 新世界より (Focus Point: whatの使い方) の本文を精読し、リスニングを行う。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryを行う。小テストの解説を行う。
7回	Chapter 6 New Foods from the New World 新世界より (Focus Point: whatの使い方) の文法項目を解説し、文法問題にチャレンジする。
8回	Chapter 3 (本文を除く後半部分)、Chapter 4, 5, 6 の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Chapter 3 の本文を読み返し、テキスト20-23ページの問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
2回	Chapter 4 の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間120分)
3回	Chapter 4 の本文を読み返し、テキスト26-29ページの問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
4回	Chapter 5 の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間120分)
5回	Chapter 5 の本文を読み返し、テキスト32-35ページの問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
6回	Chapter 6 の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間120分)
7回	Chapter 6 の本文を読み返し、テキスト38-41ページの問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
8回	Chapter 3 (本文を除く後半部分)、Chapter 4 ~ 6 の本文と Focus Point で学習した文法事項を復習しておくこと。小テストも見直しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC

成績評価（合格基準60	小テスト20%、課題10% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Read Well, Write Better / Joan McConnell 他 / 成美堂 / 978-4-7919-4787-4
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階 杉山研究室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12A040)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	前川洋子(まえかわようこ)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	情報工学科, 建築学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 4: SportsのReading part(Olympic Swimmer Karen Stevenson's Blog)の内容理解、文法演習(補語)を行う。
2回	Unit 5: FashionのListening part、Reading partの単語を行う。
3回	Unit 5: FashionのReading part(Steve's Famous Look)の内容理解、文法演習(代名詞)を行う。
4回	Unit 6: Living ThingsのListening part、Reading partの単語を行う。
5回	Unit 6: Living Things Reading part(Nature's Water Bottle)の内容理解、文法演習(不定詞)を行う。
6回	Unit 7: ArtのListening part、Reading partの単語を行う。
7回	Unit 7: ArtのReading part(Local Tech Firm to Put Winslow Museum of Fine Art Online)の内容理解、文法演習(動名詞)を行う。
8回	Unit 4 - 7の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	テキスト18ページのReading partに目を通し、単語と文章の内容を理解し、質問に答える準備をすること。(標準学習時間120分)
2回	補語について理解しておくこと、テキスト21-23ページに目を通し、分からない単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間120分)
3回	Reading partに目を通し、単語と文章の内容を理解し、質問に答える準備をすること。(標準学習時間120分)
4回	代名詞について理解しておくこと。テキスト26-28ページに目を通し、分からない単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間120分)
5回	Reading partに目を通し、単語と文章の内容を理解し、質問に答える準備をすること。(標準学習時間120分)
6回	不定詞について理解しておくこと。テキスト31-33ページに目を通し、分からない単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間120分)
7回	Reading partに目を通し、単語と文章の内容を理解し、質問に答える準備をすること。(標準学習時間120分)
8回	Unit 4-7で学んだ文法や単語、Readingの内容について復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	小テスト20% 課題20% 最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	AMBITIONS: Elementary / VELC研究会教材開発グループ 熊澤孝 昭・静 哲人・望月正道 / 金星堂 / 978-4-7647-4054-9
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階
注意・備考	・毎回、辞書を持ってくること。

	<ul style="list-style-type: none"><li>・課題提出や小テストは、当日または翌週の講義中に模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークやグループディスカッションを行う。</li><li>・講義中の録音 / 録画 / 撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。</li></ul>
試験実施	実施する



科目名	総合英語 B (FB12A050)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	河本誠 (こうもとまこと)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	情報工学科, 建築学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 7 (助動詞) の演習を通して、その中で文型の重要性を強調するとともに、各自の癖を指摘し、その修正を指摘する。
2回	Unit 8 (助動詞) の演習を通して、その中で文型の重要性を強調するとともに、各自の癖を指摘し、その修正を指摘する。
3回	Unit 9 (名詞・冠詞) の演習を通して、その中で文型の重要性を強調するとともに、各自の癖を指摘し、その修正を指摘する。
4回	Unit 10 (代名詞) の演習を通して、その中で文型の重要性を強調するとともに、各自の癖を指摘し、その修正を指摘する。
5回	Unit 11 (前置詞) の演習を通して、その中で文型の重要性を強調するとともに、各自の癖を指摘し、その修正を指摘する。
6回	Unit 12 (形容詞) の演習を通して、その中で文型の重要性を強調するとともに、各自の癖を指摘し、その修正を指摘する。
7回	Unit 13 (副詞) の演習を通して、その中で文型の重要性を強調するとともに、各自の癖を指摘し、その修正を指摘する。
8回	第2回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 7の問題を予習すること。(標準学習時間30分)
2回	Unit 8の問題を予習すること。(標準学習時間30分)
3回	Unit 9の問題を予習すること。(標準学習時間30分)
4回	Unit 10の問題を予習すること。(標準学習時間30分)
5回	Unit 11の問題を予習すること。(標準学習時間30分)
6回	Unit 12の問題を予習すること。(標準学習時間30分)
7回	Unit 13の問題を予習すること。(標準学習時間30分)
8回	第2回から第7回のところで学習した文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化に親しむこと。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	最終評価試験100%により成績評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Everyday English Grammar Third Edition / 水島 孝 司 他 / 南雲堂 / 9784523178620
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C2号館7階 河本研究室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12A060)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	ジェイソンウィックストラム (じえいそんういっくすとらむ)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科, 工学プロジェクトコース, 情報科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo

	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12A070)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	ギャビン・トーマス (ぎゃびんとーます)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科, 工学プロジェクトコース, 情報科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo

	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12A080)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	ジェーンオハロラン (じえーんおはろらん)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科, 工学プロジェクトコース, 情報科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo

	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12A090)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	ステフェンラングリー* (すてふえんらんぐりー*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科, 工学プロジェクトコース, 情報科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo



	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12A100)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	フィリップガジオン* (ふいりっぷがじおん*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科,工学プロジェクトコース,情報科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo

	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12A110)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	デイビッドニール(でいびっどにーる)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	月曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科,工学プロジェクトコース,情報科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo

	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	B1 号館 2 階ニール研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12B010)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	有木恭子* (ありききょうこ*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	化学科, 生物化学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit4: Digital Manuals, Catalogs, and Textbooks デジタルのマニュアル賛成のエッセイを読み、内容を理解し、議論する。
2回	Unit4: Digital Manuals, Catalogs, and Textbooks デジタルのマニュアル反対のエッセイを読み、内容を理解し、議論する。
3回	Chapter5: Womenomics 女性活用賛成の立場からのエッセイを読み、のちに議論する。
4回	Chapter5: Womenomics 女性活用反対の立場からのエッセイを読み、のちに議論する。
5回	Chapter 6: Extreme Sports: 過激な運動賛成のエッセイを読み、内容を理解し、自分の意見を言う。
6回	Chapter 6: Extreme Sports: 過激な運動反対のエッセイを読み、内容を理解し、自分の意見を言う。
7回	Chapter 7: Casinos and Gambling カジノやギャンブルの賛成の立場からのエッセイを読み、自分の意見を言える。
8回	Chapter 4 - 7の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間70分
2回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間70分
3回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間70分
4回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間70分
5回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間70分
6回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間70分
7回	辞書を引き、本文をよく読み設問に答えること。標準学習時間70分
8回	Chapter 4 ~ 6の本文とFocus Pointで学習した文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC500点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Taking Sides: Opinions For or Against / Mark Jewej他 / 朝日出版 / 978-4-255-15593-7C1082
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12B020)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	丸山糸美 (まるやまいとみ)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	化学科, 生物化学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	多読をする。Unit4を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
2回	多読をする。Unit 4のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表現・文法を学ぶ。
3回	多読をする。Unit5を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
4回	多読をする。Unit 5のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表現・文法を学ぶ。
5回	多読をする。Unit6を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
6回	多読をする。Unit 6のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表現・文法を学ぶ。
7回	多読をする。Unit 7を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
8回	Unit 7のExerciseについて個々に解答を導き発表する。 最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit 4の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)
2回	前回の授業の復習をすること Unit4を声に出して2度以上読んでおくこと (標準学習時間90分)
3回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit 5の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)
4回	前回の授業の復習をすること Unit5を声に出して2度以上読んでおくこと (標準学習時間90分)
5回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit 6の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)
6回	前回の授業の復習をすること Unit6を声に出して2度以上読んでおくこと (標準学習時間90分)
7回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit 7の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)
8回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること Unit 7を声に出して2度以上読んでおくこと (標準学習時間120分)

講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC 450点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価 (合格基準60)	提出課題 30%、発表 10%、最終評価試験 60%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、発信英語 IA・IB・I IA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、TOEICセミナー、実用英語、応用英語 IA・IB・IIA・IIB、専門英語 IA・IB・IIA・IIB
教科書	Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9 78-4-269-66035-9
参考書	適宜指示する。
連絡先	itomi@xmath.ous.ac.jp
注意・備考	毎回、必ず辞書を持参すること。 多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12B030)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	赤羽美鳥* (あかはねみどり*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	化学科, 生物化学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Chapter 4 : Radio for EveryoneのReadingを重要な語彙・表現に注意しながら精読する。
2回	Chapter 4 : Radio for EveryoneのReadingを復習しながら、練習問題を解く。
3回	Chapter 5 : Smaller or BigのReadingを重要な語彙・表現に注意しながら精読する。
4回	Chapter 5 : Smaller or BigのReadingを復習しながら、練習問題を解く。
5回	Chapter 6: Light Brings HopeのReadingを重要な語彙・表現に注意しながら精読する。
6回	Chapter 6: Light Brings HopeのReadingを復習しながら、練習問題を解く。
7回	Chapter 7: No More Lost BagsのReadingを重要な語彙・表現に注意しながら精読する。
8回	Chapter 7: No More Lost BagsのReadingを復習しながら、練習問題を解く。総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Chapter 4のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読んでくること。
2回	Chapter 4の練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
3回	Chapter 5のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読んでくること。
4回	Chapter 5の練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
5回	Chapter 6のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読んでくること。
6回	Chapter 6の練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
7回	Chapter 7のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読んでくること。
8回	Chapter 7の練習問題を解いてくること。Chapter 4 ~ 7で学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、最終評価試験に備えること。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	It's a Wired World / Daniel O'Keeffe 他 / 成美堂 / 9784791960262
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。



試験実施

実施する

科目名	総合英語 B (FB12B040)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	前川洋子 (まえかわようこ)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	化学科, 生物化学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 4: SportsのReading part(Olympic Swimmer Karen Stevenson's Blog)の内容理解、文法演習(補語)を行う。
2回	Unit 5: FashionのListening part、Reading partの単語を行う。
3回	Unit 5: FashionのReading part(Steve's Famous Look)の内容理解、文法演習(代名詞)を行う。
4回	Unit 6: Living ThingsのListening part、Reading partの単語を行う。
5回	Unit 6: Living Things Reading part(Nature's Water Bottle)の内容理解、文法演習(不定詞)を行う。
6回	Unit 7: ArtのListening part、Reading partの単語を行う。
7回	Unit 7: ArtのReading part(Local Tech Firm to Put Winslow Museum of Fine Art Online)の内容理解、文法演習(動名詞)を行う。
8回	Unit 4 - 7の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	テキスト18ページのReading partに目を通し、単語と文章の内容を理解し、質問に答える準備をすること。(標準学習時間120分)
2回	補語について理解しておくこと、テキスト21-23ページに目を通し、分からない単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間120分)
3回	Reading partに目を通し、単語と文章の内容を理解し、質問に答える準備をすること。(標準学習時間120分)
4回	代名詞について理解しておくこと。テキスト26-28ページに目を通し、分からない単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間120分)
5回	Reading partに目を通し、単語と文章の内容を理解し、質問に答える準備をすること。(標準学習時間120分)
6回	不定詞について理解しておくこと。テキスト31-33ページに目を通し、分からない単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間120分)
7回	Reading partに目を通し、単語と文章の内容を理解し、質問に答える準備をすること。(標準学習時間120分)
8回	Unit 4-7で学んだ文法や単語、Readingの内容について復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	小テスト20% 課題20% 最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	AMBITIONS: Elementary / VELC研究会教材開発グループ 熊澤孝 昭・静 哲人・望月正道 / 金星堂 / 978-4-7647-4054-9
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階
注意・備考	・毎回、辞書を持ってくること。

	<ul style="list-style-type: none"><li>・課題提出や小テストは、当日または翌週の講義中に模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークやグループディスカッションを行う。</li><li>・講義中の録音 / 録画 / 撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。</li></ul>
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12B050)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	笠本晃代* (かさもとてるよ*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	化学科, 生物化学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 4 Sports を精読し、重要構文・表現を学習する。
2回	Unit 4 の設問をグループごとに解き、発表するアクティブラーニングを行う。
3回	Unit 5 Fashion を精読し、重要構文・表現を学習する。
4回	Unit 5 の設問をグループごとに解き、発表するアクティブラーニングを行う。
5回	Unit 6 Living Things を精読し、重要構文・表現を学習する。
6回	Unit 6 の設問をグループごとに解き、発表するアクティブラーニングを行う。
7回	Unit 7 Art を精読し、重要構文・表現を学習する。
8回	Unit 4-7 の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこと。(標準学習時間120分)
2回	重要構文・表現を復習し、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
3回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこと。(標準学習時間120分)
4回	重要構文・表現を復習し、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
5回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこと。(標準学習時間120分)
6回	重要構文・表現を復習し、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
7回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこと。(標準学習時間120分)
8回	Unit 4-7 で学習した文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化に親しむこと。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準)	60 課題40%, 最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語 、TOEICセミナー
教科書	4 技能統合型で学ぶ英語コース：初級編 / V E L C 研究会教材開発グループ / 金星社 / 9784764740549
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12B060)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	ジェイソンウィックストラム (じえいそんういっくすとらむ)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo

	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12B070)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	ギャビン・トーマス (ぎゃびんとーます)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo

	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する



科目名	発信英語 B (FB12B080)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	ジェーンオハロラン (じえーんおはろらん)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo

	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12B090)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	ステフェンラングリー* (すてふえんらんぐりー*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo

	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12B100)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	フィリップガジオン* (ふいりっぷがじおん*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo

	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12B110)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	デイビッドニール(でいびっどにーる)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo

	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	B1 号館 2 階ニール研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する



科目名	中国語 B (FB12B120)
英文科目名	Chinese I B
担当教員名	浅野純一(あさのじゅんいち)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	月曜日 2時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Aの試験の解答と解説を通して第5課までのまとめをする。 第6課：所在の表現「在」について説明する。 疑問詞疑問文について説明する。
2回	第6課：形容詞構文と主述述語文について説明する。
3回	前回の宿題の解答と解説をする。 第7課：所有を表現する「有」と存在を表現する「有」について説明する。
4回	第7課：方向を表すことばについて説明する。 前置詞「在」について説明する。
5回	前回の宿題の解答と解説をする。 第8課：完了の表現「了」について説明する。 連動文について説明する。
6回	第8課：希望願望の動詞「創」について説明する。 いくつかの慣用語(「和~一起」など)について説明する。
7回	前回の宿題について解答と解説する。 第9課：可能の助動詞「会」「能」について説明する。
8回	第6課から第9課までの復習をする。 最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。前回の試験を確認すること。(120分)
2回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。(90分)
3回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。宿題をすること。(120分)
4回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。前回の宿題を確認すること。(120分)
5回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。宿題をすること。(120分)
6回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。前回の宿題を確認すること。(120分)
7回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。宿題をすること。(120分)
8回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。試験に向けて全体を復習すること。(150分)

講義目的	中国語のローマ字による発音表記(ピンイン)と簡体字、および基本的な文法について理解・習得すること。中国(中華圏)文化に興味を持つこと。(教養教育センター 単位認定の方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	1) ピンイン表記が読めるようになること 2) 簡体字と日本漢字対応が出来るようになること 3) 簡単な挨拶ややりとりが出来るようになること。 4) 中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付けること
キーワード	中国語、中華圏、中国文化
成績評価(合格基準60)	宿題30点(各10点x3)、最終評価試験70点
関連科目	中国語 A 中国語 A・B
教科書	中国語の教室 / 張勤 / 白帝社 / 978-4-86398-140-9
参考書	授業中に紹介する
連絡先	asanoj@big.ous.ac.jp
注意・備考	受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	専門英語 【月2水2】 (FB12B310)
英文科目名	English for Specific Purposes II
担当教員名	森松賢順* (もりまつまさとし*)
対象学年	3年
開講学期	春2
曜日時限	月曜日 2時限 / 水曜日 2時限
対象クラス	生命医療工学科
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーションを行い、本講義の目的について概説する。第2、3回目の講義で用いる資料を配布する。
2回	TOEIC公式サイトの「文書テンプレート」について音読を交えながら解説する。
3回	TOEIC公式サイトの「ビジネストークテンプレート」について音読を交えながら解説する。
4回	第4・5回でUnit 5の文章を読み、解説する。
5回	第4・5回でUnit 5の文章を読み、解説する。
6回	第6・7回でUnit 6の文章を読み、解説する。
7回	第6・7回でUnit 6の文章を読み、解説する。
8回	第8・9回でUnit 7の文章を読み、解説する。
9回	第8・9回でUnit 7の文章を読み、解説する。
10回	第10・11回でUnit 8の文章を読み、解説する。
11回	第10・11回でUnit 8の文章を読み、解説する。
12回	第12・13回でUnit 9の文章を読み、解説する。
13回	第12・13回でUnit 9の文章を読み、解説する。
14回	第14・15回でUnit 13の文章を読み、解説する。
15回	第14・15回でUnit 13の文章を読み、解説する。

回数	準備学習
1回	シラバスの内容を読んでおくこと(準備学習標準時間60分)
2回	TOEIC公式サイトの「文書テンプレート」について目を通し、音読しておくこと(準備学習標準時間60分)
3回	TOEIC公式サイトの「ビジネストークテンプレート」について目を通し、音読しておくこと。(準備学習標準時間60分)
4回	教科書の該当部分を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。(準備学習標準時間60分)
5回	教科書の該当部分を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと(準備学習標準時間60分)
6回	教科書の該当部分を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと(準備学習標準時間60分)
7回	教科書の該当部分を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと(準備学習標準時間60分)
8回	教科書の該当部分を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。(準備学習標準時間60分)
9回	教科書の該当部分を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと(準備学習標準時間60分)
10回	教科書の該当部分を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。(準備学習標準時間60分)
11回	教科書の該当部分を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。(準備学習標準時間60分)
12回	教科書の該当部分を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。(準備学習標準時間60分)
13回	教科書の該当部分を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと(準備学習標準時間60分)
14回	教科書の該当部分を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。(準備学習標準時間60分)
15回	教科書の該当部分を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと(準備学習標準時間60分)

講義目的	卒業論文や学術論文を作成する際には、英語文献を読解し、引用する必要がある。そのために必要な英文読解力を習得することを目標として、科学技術に関する英文読解練習を行う。(生命医療工)
------	---

	学科の学位授与方針項目Aに強く関与する)
達成目標	卒業研究・特別研究に必要な論文読解能力を身につけること。ビジネスコミュニケーションの基礎を把握すること。
キーワード	科学技術、英文読解練習、ビジネス英語
成績評価（合格基準60	各講義中の演習を50%、課題提出に関する評価を50%、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	ゼミナール、卒業研究、特別研究
教科書	Science fair : 『Science』で読む科学の世界 / 野崎嘉信, 松本和子, クレアリー ケビン / 南雲堂 / 9784523176985
参考書	TOEIC公式サイトより <a href="http://www.iibc-global.org/toEIC/support/englishupgrader/documents.html">http://www.iibc-global.org/toEIC/support/englishupgrader/documents.html</a> 「文書テンプレート」 <a href="http://www.iibc-global.org/toEIC/support/englishupgrader/business.html">http://www.iibc-global.org/toEIC/support/englishupgrader/business.html</a> 「ビジネストークテンプレート」
連絡先	岡山大学・医学部・医学科・システム生理学教室 086-235-7114 世話人：松浦宏治 5号館3階松浦准教授室
注意・備考	専門英語Iなどで学習した英文法の基礎は既に把握しているものとして講義を進める。また、予習で読解する教科書の英文を音読することを推奨する。
試験実施	実施しない

科目名	総合英語 B (FB12C010)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	有木恭子* (ありききょうこ*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	応用数学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 4: Junk food 会話を読み、問題に答える。(p25-27)データからわかる情報をもとに問題を解く。
2回	Unit 4: Junk food 会話を読み、問題に答える。(p28-30)エッセイからわかる情報をもとに問題を解く。
3回	Unit5: Celebrity Marriage 会話およびデータから設問に答える。(p.31-33)
4回	Unit5: Celebrity Marriage 会話およびデータから設問に答える。(p.41-63)
5回	Unit6: Sport (p. 39-41)スポーツに関する会話を読み、内容を理解して設問に答える。
6回	Unit6: Sport (p. 40-42)スポーツに関する会話を読み、内容を理解して設問に答える。
7回	Unit 7: Driving 安全運転に関する会話をもとに答え、データからわかることは何か。
8回	Chapter 4 - 7の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Chapter 4の本文を読み、分からない単語、表現を調べ、課題の質問に答えること。(標準学習時間80分)
2回	Chapter 4の本文を読み、分からない単語、表現を調べ、課題の質問に答えること。(標準学習時間80分)
3回	Chapter 5の本文を読み、分からない単語、表現を調べ、課題の質問に答えること。(標準学習時間80分)
4回	Chapter 5の本文を読み、分からない単語、表現を調べ、課題の質問に答えること。(標準学習時間80分)
5回	Chapter 6の本文を読み、分からない単語、表現を調べ、課題の質問に答えること。(標準学習時間80分)
6回	Chapter 6の本文を読み、分からない単語、表現を調べ、課題の質問に答えること。(標準学習時間80分)
7回	Chapter 7の本文を読み、分からない単語、表現を調べ、課題の質問に答えること。(標準学習時間80分)
8回	Chapter 4 ~ 6の本文とFocus Pointで学習した文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成する。 (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC500点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Provoke a Response! / Stuart Gale, Shunpei Fukuhara / 南雲堂 / 978-4-523-17822-4c0082
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布

	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12C020)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	丸山糸美 (まるやまいとみ)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	応用数学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	多読をする。Unit4を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
2回	多読をする。Unit 4のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表現・文法を学ぶ。
3回	多読をする。Unit5を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
4回	多読をする。Unit 5のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表現・文法を学ぶ。
5回	多読をする。Unit6を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
6回	多読をする。Unit 6のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表現・文法を学ぶ。
7回	多読をする。Unit 7を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
8回	Unit 7のExerciseについて個々に解答を導き発表する。 最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit 4の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)
2回	前回の授業の復習をすること Unit4を声に出して2度以上読んでおくこと (標準学習時間90分)
3回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit 5の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)
4回	前回の授業の復習をすること Unit5を声に出して2度以上読んでおくこと (標準学習時間90分)
5回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit 6の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)
6回	前回の授業の復習をすること Unit6を声に出して2度以上読んでおくこと (標準学習時間90分)
7回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit 7の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)
8回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること Unit 7を声に出して2度以上読んでおくこと (標準学習時間120分)

講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC 450点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価 (合格基準60)	提出課題 30%、発表 10%、最終評価試験 60%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、発信英語 IA・IB・I IA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、TOEICセミナー、実用英語、応用英語 IA・IB・IIA・IIB、専門英語 IA・IB・IIA・IIB
教科書	Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9 78-4-269-66035-9
参考書	適宜指示する。
連絡先	itomi@xmath.ous.ac.jp
注意・備考	毎回、必ず辞書を持参すること。 多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12C030)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	バーデン京子* (ばーでんきょうこ*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	応用数学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 5 Smaller or Bigger?: Readingにて本文の内容確認をし、Reading Comprehensionにて読解確認し、Compositionにて作文をする。
2回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 6 Light Brings Hope: Readingにて本文の内容確認をし、Reading Comprehensionにて読解確認し、Compositionにて作文をする。
3回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 7 No More Lost Bags: Readingにて本文の内容確認をし、Reading Comprehensionにて読解確認し、Compositionにて作文をする。
4回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 8 Artificial Brains: Readingにて本文の内容確認をし、Reading Comprehensionにて読解確認し、Compositionにて作文をする。
5回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 9 A Better Way to Tell the Time: Readingにて本文の内容確認をし、Reading Comprehensionにて読解確認し、Compositionにて作文をする。
6回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 10 What to Do with All That Data?: Readingにて本文の内容確認をし、Reading Comprehensionにて読解確認し、Compositionにて作文をする。
7回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 5から10までの総復習をする。
8回	総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	課題の「単語プリント」の単語・熟語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間60分)
2回	課題の「単語プリント」の単語・熟語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間60分)
3回	課題の「単語プリント」の単語・熟語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間60分)
4回	課題の「単語プリント」の単語・熟語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間60分)
5回	課題の「単語プリント」の単語・熟語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間60分)
6回	課題の「単語プリント」の単語・熟語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間60分)
7回	いままで学習したChapter 5から10までのよくわからなかった箇所や文法項目の洗い出しをしておくこと。(標準学習時間45分)
8回	Chapter 5から10までの本文を読み返し、学習した語彙や文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60%)	課題20% 多読20% 最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	It's a Wired World / Daniel O'keeffe Tetsuo Sh

	ibagaki / SEIBIDO / 9784791960262
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する



科目名	総合英語 B (FB12C040)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	笠本晃代* (かさもとてるよ*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	応用数学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 4 Sports を精読し、重要構文・表現を学習する。
2回	Unit 4 の設問をグループごとに解き、発表するアクティブラーニングを行う。
3回	Unit 5 Fashion を精読し、重要構文・表現を学習する。
4回	Unit 5 の設問をグループごとに解き、発表するアクティブラーニングを行う。
5回	Unit 6 Living Things を精読し、重要構文・表現を学習する。
6回	Unit 6 の設問をグループごとに解き、発表するアクティブラーニングを行う。
7回	Unit 7 Art を精読し、重要構文・表現を学習する。
8回	Unit 4-7 の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこと。(標準学習時間120分)
2回	重要構文・表現を復習し、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
3回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこと。(標準学習時間120分)
4回	重要構文・表現を復習し、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
5回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこと。(標準学習時間120分)
6回	重要構文・表現を復習し、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
7回	本文を読み、分からない語を調べておくこと。専門分野で用いられる表現・構文をまとめておくこと。(標準学習時間120分)
8回	Unit 4-7 の本文tで学習した文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準)	60 課題40%、最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	4 技能統合型で学ぶ英語コース：初級編 / 谷口真理 / 金星堂 / 9784764740549
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12C050)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	杉山正二 (すぎやましょうじ)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	応用数学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 3 「いつも何しているの？」 Listening, Writing & Speaking, Assignment, Let's Review (現在時制と頻度)、Vocabularyのセクションを行う。小テスト(第4回)を行う。
2回	Unit 4 「何を持って行きますか？」、Warm-up (ペアワーク)、Reading、文法説明 (名詞と代名詞)のセクションを行う。小テストの解説を行う。
3回	Unit 4 「何を持って行きますか？」 Listening, Writing & Speaking, Assignment, Let's Review (名詞と代名詞)、Vocabularyのセクションを行う。小テスト(第5回)を行う。
4回	Unit 5 「あなたの理想の部屋は？」 Warm-up (ペアワーク)、Reading、文法説明 (前置詞)のセクションを行う。小テストの解説を行う。
5回	Unit 5 「あなたの理想の部屋は？」 Listening, Writing & Speaking, Assignment, Let's Review (前置詞)、Vocabularyのセクションを行う。小テスト(第6回)を行う。
6回	Unit 6 「目指そう! 健康生活」 Warm-up (ペアワーク)、Reading、文法説明 (助動詞)のセクションを行う。小テストの解説を行う。
7回	Unit 6 「目指そう! 健康生活」 Listening, Writing & Speaking, Assignment, Let's Review (助動詞)、Vocabularyのセクションを行う。
8回	第1回から第7回までの総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	テキストの16-18ページの問題を解いておくこと。特にvocabularyの単語を覚えておくこと。(標準学習時間120分)
2回	テキストの19-22ページの問題を解いておくこと。特にReadingを精読し、単語・表現を調べておくこと。(標準学習時間120分)
3回	テキストの23-24ページの問題を解いておくこと。特にvocabularyの単語を覚えておくこと。(標準学習時間120分)
4回	テキストの25-27ページの問題を解いておくこと。特にReadingを精読し、単語・表現を調べておくこと。(標準学習時間120分)
5回	テキストの28-30ページの問題を解いておくこと。特にvocabularyの単語を覚えておくこと。(標準学習時間120分)
6回	テキストの31-33ページの問題を解いておくこと。特にReadingを精読し、単語・表現を調べておくこと。(標準学習時間120分)
7回	テキストの34-36ページの問題を解いておくこと。特にvocabularyの単語を覚えておくこと。(標準学習時間120分)
8回	Unit3 ~ 6の本文と練習問題、小テストで学習した文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化に親しむこと。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	小テスト20%、課題10%、最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー

教科書	English Locomotion / JACET教材開発研究会 / 成美堂 / 978-4-7919-3383-9
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階 杉山研究室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12C060)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	ジェイソンウィックストラム (じえいそんういっくすとらむ)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	動物学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo

	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12C070)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	ギャビン・トーマス (ぎゃびんとーます)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	動物学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo

	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12C080)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	ジェーンオハロラン (じえーんおはろらん)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	動物学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo



	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12C090)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	ステフェンラングリー* (すてふえんらんぐりー*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	動物学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準時間120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準時間120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準時間120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準時間120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo

	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準時間120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準時間120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準時間120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	教育支援機構 学習支援センター
注意・備考	Situations will be given and the students will make a conversation. The students will present it in front of the class and the teacher will give feedback.
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12C100)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	フィリップガジオン* (ふいりっぷがじおん*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	動物学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準時間60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準時間120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準時間120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準時間120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準時間120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo

	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準時間120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準時間120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準時間120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	教育支援機構 学習支援センター
注意・備考	Situations will be given and the students will make a conversation. The students will present it in front of the class and the teacher will give feedback.
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12C110)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	テッドエケリン* (てっどえけりん*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	動物学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo

	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	中国語 B (FB12C120)
英文科目名	Chinese I B
担当教員名	浅野純一(あさのじゅんいち)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	月曜日 3時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Aの試験の解答と解説を通して第5課までのまとめをする。 第6課：所在の表現「在」について説明する。 疑問詞疑問文について説明する。
2回	第6課：形容詞構文と主述述語文について説明する。
3回	前回の宿題の解答と解説をする。 第7課：所有を表現する「有」と存在を表現する「有」について説明する。
4回	第7課：方向を表すことばについて説明する。 前置詞「在」について説明する。
5回	前回の宿題の解答と解説をする。 第8課：完了の表現「了」について説明する。 連動文について説明する。
6回	第8課：希望願望の動詞「創」について説明する。 いくつかの慣用語(「和~一起」など)について説明する。
7回	前回の宿題について解答と解説する。 第9課：可能の助動詞「会」「能」について説明する。
8回	第6課から第9課までの復習をする。 最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。前回の試験を確認すること。(120分)
2回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。(90分)
3回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。宿題をすること。(120分)
4回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。前回の宿題を確認すること。(120分)
5回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。宿題をすること。(120分)
6回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。前回の宿題を確認すること。(120分)
7回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。宿題をすること。(120分)
8回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。試験に向けて全体を復習すること。(150分)

講義目的	中国語のローマ字による発音表記(ピンイン)と簡体字、および基本的な文法について理解・習得すること。中国(中華圏)文化に興味を持つこと。(教養教育センター 単位認定の方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	1) ピンイン表記が読めるようになること 2) 簡体字と日本漢字対応が出来るようになること 3) 簡単な挨拶ややりとりが出来るようになること。 4) 中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付けること
キーワード	中国語、中華圏、中国文化
成績評価(合格基準60)	宿題30点(各10点x3)、最終評価試験70点
関連科目	中国語 A 中国語 A・B
教科書	中国語の教室 / 張勤 / 白帝社 / 978-4-86398-140-9
参考書	授業中に紹介する
連絡先	asanoj@big.ous.ac.jp
注意・備考	受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する



科目名	発信英語 B (FB12D010)
英文科目名	Communicative English III B
担当教員名	フィリップガジオン* (ふいりっぷがじおん*)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	月曜日 4時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Group presentation practice. Choosing a topic and doing research.
2回	Group presentation performance.
3回	Pair presentation - Choosing a Topic and Doing Research.
4回	Pair presentation - Practice.
5回	Pair presentation - Performance.
6回	Think about topics that you would like to discuss with your classmates and to make a presentation about. (標準学習時間120分)
7回	Individual Presentations - Choosing a Topic and Doing Research
8回	Individual Presentations - Performances and Final Test.

回数	準備学習
1回	This is an active speaking class so please prepare for speaking English positively. (標準学習時間60分)
2回	Practice your presentation carefully. (標準学習時間120分)
3回	Begin researching a topic you would like to present with a partner. (標準学習時間120分)
4回	Write your part of the pair presentation. (標準学習時間120分)
5回	Practice your performance. (標準学習時間120分)
6回	Start research for your individual presentation. (標準学習時間120分)
7回	Each student should consider one TED talk they think is of interest and explain why. (標準学習時間120分)
8回	Practice hard for the final test. (標準学習時間120分)

講義目的	The primary aim of this course is to encourage students to enjoy speaking English. They will be expected to work in pairs or small groups to get to know each other.  (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	The goal of this course is to use English to speak in front of others.
キーワード	Public speaking, Active participation
成績評価(合格基準)	60 Active participation in classroom activities 40% Final exam 60%
関連科目	総合英語I・II・III・IV,発信英語I・II・IV,TOEICセミナー、実用英語、応用英語I・II,専門英語I・II
教科書	No textbook. Materials will be provided.

参考書	Not necessary. 講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師控室
注意・備考	<p>These courses are for intermediate and advanced students. They are actively encouraged to express themselves in English.</p> <p>20名以内とし、超過した場合、VELCテストの得点により受講者を決定することがある。 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。</p>
試験実施	実施する

科目名	専門英語 【月5水5】 (FB12E310)
英文科目名	English for Specific Purposes I
担当教員名	松村朝雄 (まつむらともお), 黒木慎太郎 (くろきしんたろう)
対象学年	3年
開講学期	春2
曜日時限	月曜日 5時限 / 水曜日 5時限
対象クラス	応用数学科 (~16)
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	数列・関数の極限について講義をする。 (松村 朝雄)
2回	数列・関数の極限について演習をする。 (松村 朝雄)
3回	関数の連続性・微分について講義をする。 (黒木 慎太郎)
4回	関数の連続性・微分について演習をする。 (黒木 慎太郎)
5回	関数の極値について講義をする。 (松村 朝雄)
6回	関数の極値について演習をする。 (松村 朝雄)
7回	数学関連の英語のニュースを読む。 (松村 朝雄)
8回	関数の積分について講義をする。 (黒木 慎太郎)
9回	関数の積分について演習をする。 (黒木 慎太郎)
10回	微分積分学の基本定理について講義・演習をする。 (松村 朝雄)
11回	弧の長さの求め方について講義をする。 (黒木 慎太郎)
12回	弧の長さの求め方について演習をする。 (黒木 慎太郎)
13回	広義積分について講義をする。 (松村 朝雄)
14回	広義積分について演習をする。 (松村 朝雄)
15回	数学関連の英語のニュースを読む。 (黒木 慎太郎)

回数	準備学習
1回	微分積分を復習すること。(標準学習時間3時間)
2回	微分積分を復習すること。(標準学習時間3時間)

3回	数列・関数の極限について復習すること。(標準学習時間3時間)
4回	数列・関数の極限について復習すること。(標準学習時間3時間)
5回	関数の連続性・微分について復習すること。(標準学習時間3時間)
6回	関数の連続性・微分について復習すること。(標準学習時間3時間)
7回	関数の極値について復習すること。(標準学習時間3時間)
8回	関数の極値について復習すること。(標準学習時間3時間)
9回	関数の積分について復習すること。(標準学習時間3時間)
10回	関数の積分について復習すること。(標準学習時間3時間)
11回	微分積分学の基本定理について復習すること。(標準学習時間3時間)
12回	微分積分学の基本定理について復習すること。(標準学習時間3時間)
13回	弧の長さの求め方について復習すること。(標準学習時間3時間)
14回	弧の長さの求め方について復習すること。(標準学習時間3時間)
15回	広義積分について復習すること。(標準学習時間3時間)

講義目的	微分積分学の基礎である関数の極限、微分や積分について、英語で復習し、理解を深めることを目標とする。
達成目標	極限の概念、微分の定義を理解する(B)。またその運用方法や応用を修得する(A,C)。また、それらの知識技術を英語で他人と共有し議論することができる(D,E)。
キーワード	なし
成績評価(合格基準60)	小テスト40%、課題提出60%により、成績を評価し、そう60点以上で合格とする。
関連科目	なし
教科書	なし
参考書	毎回の授業で、プリントを配り、それを元に授業を行います。
連絡先	A2号館7階黒木研究室および松村研究室
注意・備考	なし
試験実施	実施しない

科目名	総合英語 B (FB12F010)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	嶋村優枝* (しまむらまさえ*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科, 電気電子システム学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーション(授業の進め方等の説明)。Unit 4 3,000 Friends and All Alone の前半を読み、正確に理解する。理解度確認の課題に取り組み、提出する。
2回	前回提出課題の解答例と説明を聞き、各自訂正する。Unit 4 の本文後半を正確に読む。内容理解確認の課題に取り組み、提出する。
3回	前回課題の解答例と説明を聞き、訂正する。Unit 5 Calgary Stampede の本文前半を読み、正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
4回	前回提出課題の解答例と説明を聞き、各自訂正する。Unit 5 の本文後半を正確に読む。内容理解確認の課題に取り組み、提出する。
5回	前回課題の解答例と説明を聞き、訂正する。Unit 6
6回	前回提出課題の解答例と説明を聞き、各自訂正する。Unit 6 の本文後半を正確に読む。内容理解確認の課題に取り組み、提出する。)
7回	前回課題の解答例と説明を聞き、訂正する。Unit 7 CD Baby の本文を読み、正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
8回	Unit 4 - 7 の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 4 のStep1とStep2 に答え、本文前半を読むこと。分からない単語、表現を調べて内容を理解すること。P.22 の問題に答えること。(標準学習時間120分)
2回	Unit 4 の本文を読み、分からない単語、表現を調べて内容を理解すること。P.22~P.23 の問題に答えること。(標準学習時間90分)
3回	Unit 5 のStep1とStep2 に答え、本文前半を読む。わからない単語や表現を調べて内容を理解する。P.28 の問題に答える。(標準学習時間70分)
4回	Unit 5 の本文を読み、分からない単語、表現を調べて内容を理解すること。P.28~P.29 の問題に答えること。(標準学習時間90分)
5回	Unit 6 のStep1とStep2 に答え、本文前半を読む。わからない単語や表現を調べて内容を理解する。P.34 の問題に答える。(標準学習時間70分)
6回	Unit 6 の本文を読み、分からない単語、表現を調べて内容を理解すること。P.35~P.36 の問題に答えること。(標準学習時間90分)
7回	Unit 7 のStep1とStep2 に答え、本文を読む。わからない単語や表現を調べて内容を理解する。P.40~P.41 の問題に答える。(標準学習時間90分)
8回	Unit 4 ~ 6の本文を読み、重要表現と文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC500点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題30% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Reading Cycle / Yuji Ushiro他 / 金星堂 / 9784764740242
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク

	あるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12F020)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	赤羽美鳥* (あかはねみどり*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科, 電気電子システム学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Chapter 4 Never Give Up: An Anti-Bullying Songの本文を精読し、リスニングを行う。文中の重要語句の学習、Comprehension Questions, Guided Summaryを行う。
2回	Chapter 4 Never Give Up: An Anti-Bullying Songの文法項目の解説を行い、文法問題 (Warming up for Writing, Slash Writing, Word Order, Finding Errors, Full Writing)を行う。
3回	Chapter 5 The Migration of the Monarch Butterflyの本文を精読し、リスニングを行う。文中の重要語句の学習、Comprehension Questions, Guided Summaryを行う。
4回	Chapter 5 The Migration of the Monarch Butterflyの文法項目の解説を行い、文法問題 (Warming up for Writing, Slash Writing, Word Order, Finding Errors, Full Writing)を行う。
5回	Chapter 6 New Foods from the New Worldの本文を精読し、リスニングを行う。文中の重要語句の学習、Comprehension Questions, Guided Summaryを行う。
6回	Chapter 6 New Foods from the New Worldの文法項目の解説を行い、文法問題 (Warming up for Writing, Slash Writing, Word Order, Finding Errors, Full Writing)を行う。
7回	Chapter 7 Foreign Language Study Makes You a Global Citizenの本文を精読し、リスニングを行う。文中の重要語句の学習、Comprehension Questions, Guided Summaryを行う。
8回	Chapter 7 Foreign Language Study Makes You a Global Citizenの文法項目の解説を行い、文法問題 (Warming up for Writing, Slash Writing, Word Order, Finding Errors, Full Writing)を行う。Chapter 4 - 7の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Chapter 4の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間120分)
2回	Chapter 4の本文を読み返し、音読しておくこと。テキストの26-29ページの問題を解いておくこと。(標準学習時間70分)
3回	Chapter 5の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間120分)
4回	Chapter 5の本文を読み返し、音読しておくこと。テキストの32-35ページの問題を解いておくこと。(標準学習時間70分)
5回	Chapter 6の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間120分)
6回	Chapter 6の本文を読み返し、音読しておくこと。テキストの38-41ページの問題を解いておくこと。(標準学習時間70分)
7回	Chapter 7の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間120分)
8回	Chapter 7の本文を読み返し、音読しておくこと。テキストの44-47ページの問題を解いておくこと。Chapter 4 ~ 6で学んだ教科書の部分に再度目を通し、最終評価試験に備えること。(標準学習時間120分)

講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の
------	--

	養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC450点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語 、TOEICセミナー
教科書	Read Well Write Better / John McConnell / 成美堂 / 9784791947874
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する



科目名	総合英語 B (FB12F030)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	下林千賀子* (しもばやしちか*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科, 電気電子システム学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Lesson4 日課、日記、日常で使える表現を学習する。動詞、代名詞の使い方を学習する。
2回	Lesson4 日課、日記、日常で使える表現を学習する。動詞、代名詞の使い方を学習する。
3回	Lesson5 交通、電車、バスの路線乗り換え、道案内について学習する。
4回	Lesson5 交通、電車、バスの路線乗り換え、道案内について学習する。
5回	Lesson6 アルバイト、求人広告、アルバイト調査報告を学習する。
6回	Lesson6 アルバイト、求人広告、アルバイト調査報告を学習する。
7回	Lesson7健康、病気の症状、病院内の様子を学習する。
8回	総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Lesson 4 日課について単語を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
2回	Lesson 4 日課について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30分」
3回	Lesson 5 交通について単語を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
4回	Lesson 5 交通について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30分」
5回	Lesson 6 アルバイトについて単語を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
6回	Lesson 6 アルバイトについて重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30分」
7回	Lesson 7 健康について単語を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
8回	Lesson 4 から 7 までの本文を読み返し、語句、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準)	60 課題 30% 最終評価試験 70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Make It Simple / Kazuko Morita他 / 三修社 / 9784384334463
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。出席は毎回とります。出席日数が不足の場合は、単位をとることができないので、注意すること。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12F040)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	石田美佐江 (いしだみさえ)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科, 電気電子システム学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーション (授業の進め方等の説明) をする。多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson4 (日課) 前半を学習する。 サトシとサチコの日記を読んで設問に対する解答を確認する。
2回	多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson4 (日課) 後半を学習する。英文中で使われている代名詞を確認する。 To Do Listを使ってパートナーと練習をする。 自分の昨日の行動について英語で書いてみる。
3回	多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson5 (交通) 前半を学習する。パーティへの案内状を読んで設問に対する解答を確認する。
4回	多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson5 (交通) 後半を学習する。絵を見て与えるべき指示 (命令文) を考える。 前置詞の使い方について確認する。 地下鉄の路線図を見て、目的地までの行き方を英語で説明する。
5回	多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson6 (アルバイト) 前半を学習する。求人広告を読んで設問に対する解答を確認する。
6回	多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson6 (アルバイト) 後半を学習する。絵の内容について英語で表現する。 Teriyaki Chickenの作り方を英語で表現する。
7回	多読本を読んで記録用紙に記入する。 Lesson7 (健康) 前半を学習する。絵の内容についての設問に対する解答を確認する。 病気の症状を英語で表現する。
8回	第2回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	シラバスを読んでおくこと。 pp.24-26を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。 問題の答えを考えておくこと。 (標準学習時間90分)
2回	pp.27-29を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。 問題の答えを考えておくこと。 前回の授業の復習をしておくこと。 (標準学習時間90分)
3回	pp.30-32を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。 問題の答えを考えておくこと。 前回の授業の復習をしておくこと。 (標準学習時間90分)
4回	pp.33-35を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。 問題の答えを考えておくこと。 前回の授業の復習をしておくこと。 (標準学習時間90分)
5回	pp.36-38を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。 問題の答えを考えておくこと。 前回の授業の復習をしておくこと。 (標準学習時間90分)
6回	pp.39-41を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。 問題の答えを考えておくこと。 前回の授業の復習をしておくこと。

	(標準学習時間120分)
7回	pp.42-44を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。 問題の答えを考えておくこと。 前回の授業の復習をしておくこと。 (標準学習時間120分)
8回	第2回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し音声を聞き口頭で練習しておくこと。 (標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語 、TOEICセミナー
教科書	Make It Simple / Kazuko Morita他 / 三修社 / 9784384334 463
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階 石田研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12F050)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	平松進* (ひらまつすすむ*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科, 電気電子システム学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。Unit 4 英文のスタイルは使われる動詞で決まる Part 2 (pp. 26-28)を理解し演習を行う。
2回	Unit 4 英文のスタイルは使われる動詞で決まる Part 2 (pp. 29-31)を理解し演習を行う。
3回	Unit 5 述語動詞の形で時制を決める Part 1 (pp. 32-34)を理解し演習を行う。
4回	Unit 5 述語動詞の形で時制を決める Part 1 (pp. 35-37)を理解し演習を行う。
5回	Unit 6 「それは」と訳さない
6回	Unit 6 「それは」と訳さない
7回	Unit 7 [動詞-ing]は「(今)~している」という意味だけじゃない (pp. 44-46)を理解し演習を行う。
8回	第1回から第7回までの総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 4 英文のスタイルは使われる動詞で決まる Part 2 (pp. 26-28)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
2回	Unit 4 英文のスタイルは使われる動詞で決まる Part 2 (pp. 29-31)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
3回	Unit 5 述語動詞の形で時制を決める Part 1 (pp. 32-34)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
4回	Unit 5 述語動詞の形で時制を決める Part 1 (pp. 35-37)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
5回	Unit 6 「それは」と訳さない
6回	Unit 6 「それは」と訳さない
7回	Unit 7 [動詞-ing]は「(今)~している」という意味だけじゃない (pp. 44-46)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
8回	第1回から第7回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化に親しむこと。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	最終評価試験60点、演習課題30点、提出課題10点により成績評価し、総計で60点以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Grammar on Target / Chiharu Higuchi他 / センゲージラーニング / 9784863123113
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない

	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	ドイツ語 B (FB12F060)
英文科目名	German I B
担当教員名	高池久隆 (たかいけひさたか)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 1時限
対象クラス	理学部(17~), 工学部(17~), 総合情報学部(17~), 生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	名詞と冠詞類の変化についての説明をする。
2回	名詞と冠詞類の変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
3回	文章読解を通じて、名詞と冠詞類の変化についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
4回	前置詞、人称代名詞の用法についての説明をする。
5回	前置詞、人称代名詞の用法について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
6回	文章読解を通じて、前置詞、人称代名詞の用法についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
7回	最終評価試験に向けての総括をする。
8回	最終評価試験を実施する。 試験終了後解説をする。

回数	準備学習
1回	前回の内容を復習し、Lektion 4 19ページを読み、名詞と冠詞類の変化について質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)
2回	前回の内容を復習し、Lektion 4 21ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)
3回	前回の内容を復習し、Lektion 4 20ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)
4回	前回の内容を復習し、Lektion 5 23ページを読み、前置詞、人称代名詞の用法について質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)
5回	前回の内容を復習し、Lektion 5 25ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)
6回	前回の内容を復習し、Lektion 5 24ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)
7回	前回の内容を復習し、Lektion 1~5を復習し、質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)
8回	試験範囲の復習を充分に行なうこと。(標準学習時間120分)

講義目的	ドイツ語文法の最重要ポイントについて学びつつ、1)ドイツ語で書かれた比較的平易な文章を読んで内容を正確に理解する、2)簡単な会話的表現を使って意思の伝達をはかる、3)自分自身で簡単なドイツ語の文章を書いてみる、などの経験を積むことによって、総合的なドイツ語運用能力の基礎習得を目指す。(原則として現在時称のみを扱う。名詞にかかわる変化を中心とする。)(教養教育センター 単位認定の方針Aにもっとも強く関与。Bにある程度関与。)
達成目標	独和辞典を使えば、平易なドイツ語の文章(主に現在時称)を正確に理解できること。
キーワード	ドイツ語、ドイツ文化
成績評価(合格基準)	60 最終評価試験(100%)により成績を評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	ドイツ語 A、ドイツ語 A、ドイツ語 B
教科書	絵から入るドイツ語 / 西野 雅二・高池 久隆・三木 恒治 / 白水社 / 9784560013991 : 独和辞典(指定なし)
参考書	適宜指示する。
連絡先	B1号館2階 高池研究室
注意・備考	・毎回必ず、教科書・独和辞典を持参のこと。 ・受講者数の上限を100名とする。 ・最終評価試験終了後解説を行なう。 ・授業中の録音 / 録画 / 撮影は原則認めない。特別の理由がある場合は事前に相談すること。
試験実施	実施する

科目名	中国語 B (FB12F070)
英文科目名	Chinese I B
担当教員名	林侑静* (りんゆうじん*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 1時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	我家有三口人。(1. '的' の省略(親族関係・所属関係) 2. 所有・存在を表す動詞 '有' 3. 否定を表す '没有' 4. 接続詞 '和') などの表現を学習する
2回	我的爱好是看电影。(1. 副詞 '不' 2. '喜歡'+動詞 3. 推量を表す助詞 4. 副詞 '都') などの表現を学習する
3回	图书馆真大。(願望を表す助動詞 '想' 2. 連動文 3. 動詞の重ね型 4. 形容詞述語文) などの表現を学習する
4回	你下午有没有课?(1. 数詞、時刻、曜日 2. 名詞述語文 3. 正反疑問文 4. 勧誘、意志を表す助詞) などの表現を学習する
5回	你有交通卡吗?(1. 時点 2. 完了を表す助詞 '了' 3. 前置詞 '在' 4. 経験を表す助詞) などの表現を学習する
6回	坐地铁去吧。(1. 連動文 2. 選択疑問文 3. 副詞 4. 形容詞の連体修飾) などの表現を学習する
7回	第4課～第9課を総復習をする
8回	最終評価試験をする・復習をする

回数	準備学習
1回	第4課【私の家族】: 単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
2回	第5課【趣味は映画です】: 単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
3回	第6課【大学の図書館へ】: 単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
4回	第7課【放課後】: 単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
5回	第8課【上海の交通】: 単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
6回	第9課【地下鉄駅付近にて】: 単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
7回	第4課～第9課を予習しておくこと(標準時間120分)
8回	第4課～第9課を最終評価試験の復習しておくこと(標準時間120分)

講義目的	テキストは中国の都市上海を中心にした内容。その内容に沿って、発音、基礎文法を習得し、自己紹介、挨拶や簡単な基礎会話が出来るようになることを目的とします。テキスト内容とビデオを参考にしながら中国の生活や風習文化、および現在の中国を知ることができます。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	発音、基礎文法と簡単な会話が出来る様に
キーワード	会話・表現

成績評価（合格基準60	最終評価試験100%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。 但し、最終評価試験において基準点を設け、得点が100点満点中、60点未満の場合は不合格とする。
関連科目	中国語
教科書	LOVE! 上海 - 初級中国語 - / 楊凱榮・張麗群 / 朝日出版社 / 978-4-255-45258-6 1087
参考書	プリント（資料）を随時配布する
連絡先	
注意・備考	受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する



科目名	ハングル B (FB12F080)
英文科目名	Hangul I B
担当教員名	林正黙* (いむじょんむく*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 1時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	第10課「韓国語は面白いですか1」にする。
2回	第10課「韓国語は面白いですか2」にする。
3回	第11課「週末に何をしますか」にする。
4回	第12課「授業は何時から何時までですか1」にする。
5回	第12課「授業は何時から何時までですか2」にする。
6回	「映画の中の韓国語1」にする。
7回	「映画の中の韓国語2」にする。
8回	復習と最終評価試験にする。

回数	準備学習
1回	韓国語の格式体について調べる(準備学習時間60分)
2回	格式体をよく復習すること(準備学習時間60分)
3回	11課の本分を読んでおくこと(標準学習時間60分)
4回	韓国語の数詞について予習すること(標準学習時間60分)
5回	年月日の言い方について予習すること(準備学習時間60分)
6回	12課までの復習をしておくこと(準備学習時間60分)
7回	韓国の映画について調べてみる(準備学習時間60分)
8回	今までの学習内容を復習すること(準備学習時間120分)

講義目的	日韓関係は両国にとってますます重大な意味を持つ時代になりました。そこでお互いをより深く理解するためには言葉の壁を乗り越えなければいけないと思います。ハングルを学ぶことで韓国語だけではなく大切なパートナーシップが求められる隣国の歴史や文化にも親しんでもらうこと。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する。)
達成目標	1)ハングル文字の構成を理解し、読み書きが出来るようにする。 2)挨拶などの簡単な日常会話を身につける。 3)韓国のことに関心や興味を持つ。
キーワード	ハングル文字、日韓交流、簡単な日常会話
成績評価(合格基準)	60 最終評価試験 100%
関連科目	本科目に引き続き「ハングル」を受講することが望ましい
教科書	親しくなれる韓国語/崔瑞珉 著/白帝社
参考書	韓国語文法辞典/白峰子 著/三修社
連絡先	jeongmook@ezweb.ne.jp
注意・備考	受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12G010)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	有木恭子* (ありききょうこ*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 機械システム工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 4: Junk food 会話を読み、問題に答える。(p25-27)データからわかる情報をもとに問題を解く。
2回	Unit 4: Junk food 会話を読み、問題に答える。(p28-30)エッセイからわかる情報をもとに問題を解く。
3回	Unit 5: Celebrity Marriage 会話およびデータから設問に答える。(p.31-33)
4回	Unit 5: Celebrity Marriage 会話およびデータから設問に答える。(p.41-63)
5回	Unit 6: Sport (p. 39-41)スポーツに関する会話を読み、内容を理解して設問に答える。
6回	Unit 6: Sport (p. 40-42)スポーツに関する会話を読み、内容を理解して設問に答える。
7回	Unit 7: Driving 安全運転に関する会話をもとに答え、データからわかることは何か。
8回	Chapter 4 - 7の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Chapter 4の本文を読み、分からない単語、表現を調べ、課題の質問に答えること。(標準学習時間80分)
2回	Chapter 4の本文を読み、分からない単語、表現を調べ、課題の質問に答えること。(標準学習時間80分)
3回	Chapter 5の本文を読み、分からない単語、表現を調べ、課題の質問に答えること。(標準学習時間80分)
4回	Chapter 5の本文を読み、分からない単語、表現を調べ、課題の質問に答えること。(標準学習時間80分)
5回	Chapter 6の本文を読み、分からない単語、表現を調べ、課題の質問に答えること。(標準学習時間80分)
6回	Chapter 6の本文を読み、分からない単語、表現を調べ、課題の質問に答えること。(標準学習時間80分)
7回	Chapter 7の本文を読み、分からない単語、表現を調べ、課題の質問に答えること。(標準学習時間80分)
8回	Chapter 4 ~ 6の本文とFocus Pointで学習した文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成する。 (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC500点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Provoke a Response! / Stuart Gale, Shunpei Fukuhara / 南雲堂 / 978-4-523-17822-4c0082
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布

	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12G020)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	嶋村優枝* (しまむらまさえ*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	パイオ・応用化学科, 機械システム工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	授業の進め方等を確認する。Chapter 4 Radio for Everyone の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み提出する。
2回	前回提出し返却された課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 4 の後半を読み、内容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
3回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Chapter 5 Smaller or Bigger? の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み、提出する。
4回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Chapter 5 の後半を読み、内容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
5回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Chapter 6 Light Brings Hope の前半を正確に読む。理解度確認課題に取り組み、提出する。
6回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Chapter 6 の後半を読み、内容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
7回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Chapter 7 No More Lost Bage を正確に読む。理解度確認課題に取り組み、提出する。
8回	Chapter 4 - 7の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Chapter 4 P.16~P.18 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて、内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
2回	Chapter 4 P.19~P.20 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
3回	Chapter 5 P.21~P.23 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて、内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時70分)
4回	Chapter 5 P.24~P.25 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて、内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時70分)
5回	Chapter 6 P.26~P.28 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて、内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
6回	Chapter 6 P.29~P.30 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて、内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
7回	Chapter 7 P.31~P.33 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて、内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間90分)
8回	Chapter 4 ~ 6の本文と学習した文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC450点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題30% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	It's a Wired World / Daniel O'Keefe他 / 成美堂 / 9784791960262
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が

	ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12G030)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	赤羽美鳥* (あかはねみどり*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 機械システム工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Chapter 4 : Radio for EveryoneのReadingを重要な語彙・表現に注意しながら精読する。
2回	Chapter 4 : Radio for EveryoneのReadingを復習しながら、練習問題を解く。
3回	Chapter 5 : Smaller or BigのReadingを重要な語彙・表現に注意しながら精読する。
4回	Chapter 5 : Smaller or BigのReadingを復習しながら、練習問題を解く。
5回	Chapter 6: Light Brings HopeのReadingを重要な語彙・表現に注意しながら精読する。
6回	Chapter 6: Light Brings HopeのReadingを復習しながら、練習問題を解く。
7回	Chapter 7: No More Lost BagsのReadingを重要な語彙・表現に注意しながら精読する。
8回	Chapter 7: No More Lost BagsのReadingを復習しながら、練習問題を解く。総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Chapter 4のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読んでくること。
2回	Chapter 4の練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
3回	Chapter 5のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読んでくること。
4回	Chapter 5の練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
5回	Chapter 6のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読んでくること。
6回	Chapter 6の練習問題を解いてくること。(標準学習時間70分)
7回	Chapter 7のReadingの音声を聞き、分からない語彙を調べながら自分なりに読んでくること。
8回	Chapter 7の練習問題を解いてくること。Chapter 4 ~ 7で学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、最終評価試験に備えること。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	It's a Wired World / Daniel O'Keeffe 他 / 成美堂 / 9784791960262
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。

試験実施

実施する

科目名	総合英語 B (FB12G040)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	下林千賀子* (しもばやしちか*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 機械システム工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Lesson4 日課、日記、日常で使える表現を学習する。動詞、代名詞の使い方を学習する。
2回	Lesson4 日課、日記、日常で使える表現を学習する。動詞、代名詞の使い方を学習する。
3回	Lesson5 交通、電車、バスの路線乗り換え、道案内について学習する。
4回	Lesson5 交通、電車、バスの路線乗り換え、道案内について学習する。
5回	Lesson6 アルバイト、求人広告、アルバイト調査報告を学習する。
6回	Lesson6 アルバイト、求人広告、アルバイト調査報告を学習する。
7回	Lesson7健康、病気の症状、病院内の様子を学習する。
8回	総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Lesson 4 日課について単語を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
2回	Lesson 4 日課について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30分」
3回	Lesson 5 交通について単語を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
4回	Lesson 5 交通について重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30分」
5回	Lesson 6 アルバイトについて単語を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
6回	Lesson 6 アルバイトについて重要語句を覚え、文法の復習をすること。「標準学習時間30分」
7回	Lesson 7 健康について単語を調べ予習をすること。「標準学習時間30分」
8回	Lesson 4 から 7 までの本文を読み返し、語句、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準)	60 課題 30% 最終評価試験 70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Make It Simple / Kazuko Morita他 / 三修社 / 9784384334463
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。出席は毎回とります。出席日数が不足の場合は、単位をとることができないので、注意すること。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する



科目名	総合英語 B (FB12G050)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	平松進* (ひらまつすすむ*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	パイオ・応用化学科, 機械システム工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーション(授業の進め方等の説明)をする。Unit 4 英文のスタイルは使われる動詞で決まる Part 2 (pp. 26-28)を理解し演習を行う。
2回	Unit 4 英文のスタイルは使われる動詞で決まる Part 2 (pp. 29-31)を理解し演習を行う。
3回	Unit 5 述語動詞の形で時制を決める Part 1 (pp. 32-34)を理解し演習を行う。
4回	Unit 5 述語動詞の形で時制を決める Part 1 (pp. 35-37)を理解し演習を行う。
5回	Unit 6 「それは」と訳さない
6回	Unit 6 「それは」と訳さない
7回	Unit 7 [動詞-ing]は「(今)~している」という意味だけじゃない (pp. 44-46)を理解し演習を行う。
8回	第1回から第7回までの総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 4 英文のスタイルは使われる動詞で決まる Part 2 (pp. 26-28)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
2回	Unit 4 英文のスタイルは使われる動詞で決まる Part 2 (pp. 29-31)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
3回	Unit 5 述語動詞の形で時制を決める Part 1 (pp. 32-34)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
4回	Unit 5 述語動詞の形で時制を決める Part 1 (pp. 35-37)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
5回	Unit 6 「それは」と訳さない
6回	Unit 6 「それは」と訳さない
7回	Unit 7 [動詞-ing]は「(今)~している」という意味だけじゃない (pp. 44-46)を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
8回	第1回から第7回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化に親しむこと。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	最終評価試験60点、演習課題30点、提出課題10点により成績評価し、総計で60点以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Grammar on Target / Chiharu Higuchi他 / センゲージラーニング / 9784863123113
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない

	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	ドイツ語 B (FB12G060)
英文科目名	German I B
担当教員名	三木恒治 (みきこうじ)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	名詞と冠詞の格変化について説明、演習を行う。
2回	名詞の複数形について説明、演習を行う。
3回	第4章の読解について練習する。
4回	前置詞について説明、演習を行う。
5回	人称代名詞、所有冠詞について説明、演習を行う。
6回	第5章の読解について練習する。
7回	ドイツ人のライフスタイルについて説明し、まとめを行う。
8回	今後の語学学習への提言と最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1回	動詞の人称変化を中心に、第3章の重要事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)
2回	第4章の文法事項を復習し、練習問題、読章の単語を調べておくこと。(標準学習時間120分)
3回	名詞、冠詞の格変化を中心に、第4章の重要事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)
4回	第5章の文法事項を復習し、練習問題の単語を調べておくこと。(標準学習時間120分)
5回	前置詞、代名詞の格変化を中心に、第5章の重要事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)
6回	第5章の読章の単語を調べておくこと。(標準学習時間120分)
7回	第1~5章の重要部分に目を通しておくこと。また指示されたミニ会話の文を覚えておくこと。(標準学習時間120分)
8回	試験の準備をしておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	格変化、形容詞の変化を中心とした、ドイツ語文法の初歩の学習をねらいとする。基本的な会話表現を身につけたり、平易な文章を理解する読解力を養うとともに、ドイツ語圏の国々の文化や社会に対する理解を深める。(教養教育センター単位認定方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	文字と発音の基本を理解し、必要な表現力、語彙力をつける。
キーワード	異文化理解、コミュニケーション能力
成績評価(合格基準60)	最終評価試験100%により成績を評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	ドイツ語
教科書	絵から入るドイツ語 / 西野 雅二・高池 久隆・三木 恒治 / 白水社 / 9784560013991
参考書	適宜指示する。
連絡先	A-2号館8階、オフィスアワー別途参照
注意・備考	授業には独和辞典を持参すること。 受講者数の上限を100名とする。 毎回の課題については、答え合わせと説明を行う。
試験実施	実施する

科目名	中国語 B (FB12G070)
英文科目名	Chinese I B
担当教員名	林侑静* (りんゆうじん*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	我家有三口人。(1. '的' の省略(親族関係・所属関係) 2. 所有・存在を表す動詞 '有' 3. 否定を表す '没有' 4. 接続詞 '和') などの表現を学習する
2回	我的爱好是看电影。(1. 副詞 '不' 2. '喜歡'+動詞 3. 推量を表す助詞 4. 副詞 '都') などの表現を学習する
3回	图书馆真大。(願望を表す助動詞 '想' 2. 連動文 3. 動詞の重ね型 4. 形容詞述語文) などの表現を学習する
4回	你下午有没有课?(1. 数詞、時刻、曜日 2. 名詞述語文 3. 正反疑問文 4. 勧誘、意志を表す助詞) などの表現を学習する
5回	你有交通卡吗?(1. 時点 2. 完了を表す助詞 '了' 3. 前置詞 '在' 4. 経験を表す助詞) などの表現を学習する
6回	坐地铁去吧。(1. 連動文 2. 選択疑問文 3. 副詞 4. 形容詞の連体修飾) などの表現を学習する
7回	第4課～第9課を総復習をする
8回	最終評価試験をする・復習する

回数	準備学習
1回	第4課【私の家族】：単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
2回	第5課【趣味は映画です】：単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
3回	第6課【大学の図書館へ】：単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
4回	第7課【放課後】：単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
5回	第8課【上海の交通】：単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
6回	第9課【地下鉄駅付近にて】：単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
7回	第4課～第9課を予習しておくこと(標準時間120分)
8回	第4課～第9課最終試験の準備をしておくこと(標準時間120分)

講義目的	テキストは中国の都市上海を中心にした内容。その内容に沿って、発音、基礎文法を習得し、自己紹介、挨拶や簡単な基礎会話が出来るようになることを目的とします。テキスト内容とビデオを参考にしながら中国の生活や風習文化、および現在の中国を知ることができます。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	発音、基礎文法と簡単な会話が出来る様に
キーワード	会話・表現
成績評価(合格基準60)	最終評価試験100%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。

	但し、最終評価試験において基準点を設け、得点が100点満点中、60点未満の場合は不合格とする。
関連科目	中国語
教科書	LOVE! 上海 - 初級中国語 - / 楊凱榮・張麗群 / 朝日出版社 / 978-4-255-45258-6 1087
参考書	プリント(資料)を随時配布する
連絡先	
注意・備考	受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	ハングル B (FB12G080)
英文科目名	Hangul I B
担当教員名	林正黙* (いむじょんむく*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	第10課「韓国語は面白いですか1」にする。
2回	第10課「韓国語は面白いですか2」にする。
3回	第11課「週末に何をしますか」にする。
4回	第12課「授業は何時から何時までですか1」にする。
5回	第12課「授業は何時から何時までですか2」にする。
6回	「映画の中の韓国語1」にする。
7回	「映画の中の韓国語2」にする。
8回	復習と最終評価試験にする。

回数	準備学習
1回	韓国語の格式体について調べる(準備学習時間60分)
2回	格式体をよく復習すること(準備学習時間60分)
3回	11課の本分を読んでおくこと(標準学習時間60分)
4回	韓国語の数詞について予習すること(標準学習時間60分)
5回	年月日の言い方について予習すること(準備学習時間60分)
6回	12課までの復習をしておくこと(準備学習時間60分)
7回	韓国の映画について調べてみる(準備学習時間60分)
8回	今までの学習内容を復習すること(準備学習時間120分)

講義目的	日韓関係は両国にとってますます重大な意味を持つ時代になりました。そこでお互いをより深く理解するためには言葉の壁を乗り越えなければいけないと思います。ハングルを学ぶことで韓国語だけではなく大切なパートナーシップが求められる隣国の歴史や文化にも親しんでもらうこと。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する。)
達成目標	1)ハングル文字の構成を理解し、読み書きが出来るようにする。 2)挨拶などの簡単な日常会話を身につける。 3)韓国のことに関心や興味を持つ。
キーワード	ハングル文字、日韓交流、簡単な日常会話
成績評価(合格基準)	60 最終評価試験 100%
関連科目	本科目に引き続き「ハングル」を受講することが望ましい
教科書	親しくなれる韓国語/崔瑞珉 著/白帝社
参考書	韓国語文法辞典/白峰子 著/三修社
連絡先	jeongmook@ezweb.ne.jp
注意・備考	受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	中国語 B (FB12H010)
英文科目名	Chinese I B
担当教員名	華信来* (かしんらい*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	形容詞述語文、喜歡、会話を勉強する
2回	主述語文、程度補語、略字、会話を勉強する
3回	時間の言い方、略字、会話を勉強する
4回	曜日の言い方、略字、会話を勉強する
5回	時間詞の位置、在を勉強する
6回	V了を勉強する
7回	連動文を勉強する
8回	まとめ 最終評価試験を実施する

回数	準備学習
1回	新出単語 (P 3 4) を読むこと (準備学習時間 1 2 0 分)
2回	指示代詞 (場所) (P 3 9) を読むこと (準備学習時間 1 2 0 分)
3回	数の言い方 (P 5) を復習すること (準備学習時間 1 2 0 分)
4回	数 1 ~ 6 を言えるように練習すること (準備学習時間 1 2 0 分)
5回	時間と曜日の言い方を読むこと (準備学習時間 1 2 0 分)
6回	動詞を復習すること (準備学習時間 1 2 0 分)
7回	品詞を復習すること (準備学習時間 1 2 0 分)
8回	まとめ (準備学習時間 1 8 0 分)

講義目的	中国語の発音と基礎段階の文型と文法事項を習得し、今後の勉強への基礎づくりをめざす。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	一部の略字、基本の文法と会話の習得。
キーワード	発音、会話、文化
成績評価 (合格基準60)	最終評価試験 (100%)
関連科目	中国語
教科書	みんなで中国語 / 中村俊也、謝謀、綾部武彦、頼明 / 朝日出版社 / 9784255450568
参考書	使用しない
連絡先	
注意・備考	受講者数の上限を100名とする。初回の授業に必ず出席すること。
試験実施	実施する

科目名	中国語 B (FB12H020)
英文科目名	Chinese I B
担当教員名	林侑静* (りんゆうじん*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	我家有三口人。(1. '的' の省略(親族関係・所属関係) 2. 所有・存在を表す動詞 '有' 3. 否定を表す '没有' 4. 接続詞 '和') などの表現を学習する
2回	我的爱好是看电影。(1. 副詞 '不' 2. '喜歡'+動詞 3. 推量を表す助詞 4. 副詞 '都') などの表現を学習する
3回	图书馆真大。(願望を表す助動詞 '想' 2. 連動文 3. 動詞の重ね型 4. 形容詞述語文) などの表現を学習する
4回	你下午有没有课?(1. 数詞、時刻、曜日 2. 名詞述語文 3. 正反疑問文 4. 勧誘、意志を表す助詞) などの表現を学習する
5回	你有交通卡吗?(1. 時点 2. 完了を表す助詞 '了' 3. 前置詞 '在' 4. 経験を表す助詞) などの表現を学習する
6回	坐地铁去吧。(1. 連動文 2. 選択疑問文 3. 副詞 4. 形容詞の連体修飾) などの表現を学習する
7回	第4課～第9課を総復習をする
8回	最終評価試験をする・復習をする

回数	準備学習
1回	第4課【私の家族】: 単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
2回	第5課【趣味は映画です】: 単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
3回	第6課【大学の図書館へ】: 単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
4回	第7課【放課後】: 単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
5回	第8課【上海の交通】: 単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
6回	第9課【地下鉄駅付近にて】: 単語と本文を予習しておくこと(標準時間120分)
7回	第4課～第9課を予習しておくこと(標準時間120分)
8回	第4課～第9課を最終評価試験の復習すること(標準時間120分)

講義目的	テキストは中国の都市上海を中心にした内容。その内容に沿って、発音、基礎文法を習得し、自己紹介、挨拶や簡単な基礎会話が出来るようになることを目的とします。テキスト内容とビデオを参考にしながら中国の生活や風習文化、および現在の中国を知ることができます。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	発音、基礎文法と簡単な会話が出来る様に
キーワード	会話・表現
成績評価(合格基準60)	最終評価試験100%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。



	但し、最終評価試験において基準点を設け、得点が100点満点中、60点未満の場合は不合格とする。
関連科目	中国語
教科書	LOVE! 上海 - 初級中国語 - / 楊凱榮・張麗群 / 朝日出版社 / 978-4-255-45258-6 1087
参考書	プリント(資料)を随時配布する
連絡先	
注意・備考	受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	ハングル B (FB12H030)
英文科目名	Hangul I B
担当教員名	河智弘* (はちほん*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	動詞の丁寧体について説明する。
2回	場所と位置について説明する。
3回	道を聞いたり答えたりするフレーズを練習する。
4回	動詞、形容詞の過去形について説明する。
5回	数字の言い方を練習する。
6回	数字を使った文章の言い方を練習する。
7回	勧誘、意志形を使って会話文を練習する。
8回	まとめ(45分)と最終評価試験。

回数	準備学習
1回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で予習、復習を十分すること。(標準学習時間120分)
2回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で予習、復習を十分すること。(標準学習時間120分)
3回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で予習、復習を十分すること。(標準学習時間120分)
4回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で予習、復習を十分すること。(標準学習時間120分)
5回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で予習、復習を十分すること。(標準学習時間120分)
6回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で予習、復習を十分すること。(標準学習時間120分)
7回	今まで文法の内容を練習する。教科書全体の本文と文法を復習すること。(標準学習時間120分)
8回	今まで文法の内容を練習する。教科書全体の本文と文法を復習すること。(標準学習時間120分)

講義目的	韓国語の基礎を習得するために必要な文字、発音を学んだ上で、簡単な会話文をロールプレイなどで実践する。文字、発音をマスターして、実際に使える日常会話ができることを目的とする。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	韓国語の文字、発音を丁寧に習得する。その上、簡単な自己紹介、日常会話ができるように練習を行う。韓国の文化や現代韓国事情にも触れて、総合的な側面で韓国語を学んでいく。韓国語能力試験1級合格を目標とする。
キーワード	韓国語、韓国文化、異文化理解。

成績評価（合格基準60	小テスト60%、最終評価試験40%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	ハンゲル
教科書	講義の中で提示する。書店販売しない。
参考書	特になし。
連絡先	jihonghajp@yahoo.co.jp
注意・備考	ノートを用意すること。受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12H040)
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	河本誠 (こうもとまこと)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 電気電子システム学科, 知能機械工学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	「The Healthiest Drink?」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。
2回	引き続き「The Healthiest Drink?」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
3回	「Health Advice for Fashion Lovers」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
4回	引き続き「Health Advice for Fashion Lovers」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
5回	「Live to Be 120」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
6回	引き続き「Live to Be 120」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
7回	「New Antibiotic Found in the Soil」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
8回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	「The Healthiest Drink?」について予習すること。(標準学習時間40分)
2回	「The Healthiest Drink?」について予習すること。(標準学習時間40分)
3回	「Health Advice for Fashion Lovers」について予習すること。(標準学習時間40分)
4回	「Health Advice for Fashion Lovers」について予習すること。(標準学習時間40分)
5回	「Live to Be 120」について予習すること。(標準学習時間40分)
6回	「Live to Be 120」について予習すること。(標準学習時間40分)
7回	「New Antibiotic Found in the Soil」について予習すること。(標準学習時間40分)
8回	第1回から第7回までに読んだ部分に目を通しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、より高度な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容のより高度な英文が読解でき、英語で簡単な要約が書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準)	60 最終評価試験100%により成績評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Science Finder / Jonathan Lynch 他 / 成美堂 / 9784791960255
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C2号館7階 河本研究室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12H050)
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	大野浩恵* (おおのひろえ*)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 電気電子システム学科, 知能機械工学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 6: Health Advice for Fashion Lovers 本文を精読し、重要構文や表現を学習する。
2回	Unit 6: Health Advice for Fashion Lovers 本文の内容把握に関する問題や英作文の練習をする。 Unit 7: Live to Be 120 本文を精読し、重要構文や表現を学習する。
3回	Unit 7: Live to Be 120 本文の内容把握に関する問題や英作文の練習をする。
4回	Unit 8: A New Antibiotic Found in the Soil 本文を精読し、重要構文や表現を学習する。
5回	Unit 8: A New Antibiotic Found in the Soil 本文の内容把握に関する問題や英作文の練習をする。 Unit 9: The World's Oldest Creature? 本文を精読し、重要構文や表現を学習する。
6回	Unit 9: The World's Oldest Creature? 本文の内容把握に関する問題や英作文の練習をする。
7回	Unit 10: Lazy Ants 本文を精読し、重要構文や表現を学習する。
8回	Unit 10: Lazy Ants 本文の内容把握に関する問題や英作文の練習をする。最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 6の本文を読み(音読も含む)、分からない語句を辞書で調べておくこと。(標準学習時間90分)
2回	前回学習した重要事項を確認し、練習問題に取り組むこと。Unit 7の本文を読み(音読も含む)、分からない語句を辞書で調べておくこと。(標準学習時間100分)
3回	前回学習した重要事項を確認し、練習問題に取り組むこと。(標準学習時間90分)
4回	Unit 8の本文を読み(音読も含む)、分からない語句を辞書で調べておくこと。(標準学習時間90分)
5回	前回学習した重要事項を確認し、練習問題に取り組むこと。Unit 9の本文を読み(音読も含む)、分からない語句を辞書で調べておくこと。(標準学習時間100分)
6回	前回学習した重要事項を確認し、練習問題に取り組むこと。(標準学習時間90分)
7回	Unit 10の本文を読み(音読も含む)、分からない語句を辞書で調べておくこと。(標準学習時間90分)
8回	学習前回した重要事項を確認し、練習問題に取り組むこと。Unit 6-10の復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に正しい簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	提出課題16%、単元テスト20%、最終評価試験64%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Science Finder / Jonathan Lynch、委文光太郎 / 成美堂 / 9784791960255
参考書	特になし。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布

	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12H060)
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	有木恭子* (ありききょうこ*)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 電気電子システム学科, 知能機械工学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 4: The McCillogh Effect 語彙・構文に注意を払いながらエッセイを読み、理解する。
2回	Unit 4: The McCillogh Effect 内容を理化し、練習問題、およびリスニングを行う。
3回	Unit 5: The Healthiest Drink? 語彙・構文に注意を払いながらエッセイを読み、理解する。
4回	Unit 5: The Healthiest Drink? 内容を理化し、練習問題、およびリスニングを行う。
5回	Unit 6: Health Advice for Fashion Lovers 語彙・構文に注意を払いながらエッセイを読み、理解する。
6回	Unit 6: Health Advice for Fashion Lovers 内容を理化し、練習問題、およびリスニングを行う。
7回	Unit 7: Live to Be 120 語彙・構文に注意を払いながらエッセイを読み、理解する。
8回	第1回から第7回までの復習と最終価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Chapter 4の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間70分)
2回	Chapter 4の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間70分)
3回	Chapter 5の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間70分)
4回	Chapter 5の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間70分)
5回	Chapter 6の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間70分)
6回	Chapter 6の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間70分)
7回	Chapter 7の本文を読み、分からない単語、表現を調べておくこと。(標準学習時間70分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、発話練習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に正しい簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Science Finder / Jonathan Lynch and Kotaro Shitori / 成美堂 / 978-4-7919-6025-5C1082
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布

	などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する



科目名	総合英語 B (FB12H070)
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	鳥越洋子* (とりごえひろこ*)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 電気電子システム学科, 知能機械工学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 4 Restrict Pesticides to Save Bees 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み, 殺虫剤を制限してミツバチを救うことについての概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。
2回	Unit 4 Restrict Pesticides to Save Bees 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。現在時について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。
3回	Unit 5 Henry Ford 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み, Henry Fordがどのようにして自動車製造会社を創設したかについての概略をつかむ。について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。
4回	Unit 5 Henry Ford 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。過去時制について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。
5回	Unit 6 3-D Map of the Milky Way 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み, 天の川銀河の3D地図についての概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。
6回	Unit 6 3-D Map of the Milky Way 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。未来時制について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。
7回	Unit 4からUnit 6までの語彙・文法事項・本文を復習し, 練習問題を解く。リスニング, 音読をする。
8回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 4 の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
2回	今回の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし, CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
3回	Unit 5 の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
4回	今回の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし, CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
5回	Unit 6 の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
6回	今回の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし, CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
7回	Unit 4からUnit 6までの語彙・文法事項・本文を復習し, 練習問題を解き, リスニング, 音読をしてくること。(標準学習時間 120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し, 音声を聞き, 発話練習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として, 基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な文法や語彙をふまえ, 論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に正しい簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し, 総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語 I

	A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、T OEICセミナー
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English / Itomi Maruyama他 / Eihosha / 9784269180475
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12H080)
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	平松進* (ひらまつすすむ*)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 電気電子システム学科, 知能機械工学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーション (講義の進め方や成績評価などの説明) を実施する。Lesson 2 Figures Part 4 Space Figures (pp. 20-21) を理解し演習を行う。
2回	Lesson 2 Figures Part 5 Volume (pp. 22-23) を理解し演習を行う。
3回	Lesson 3 State of Substance Part 1 Atoms and Molecules (pp. 28-29) を理解し演習を行う。
4回	Lesson 3 State of Substance Part 2 Boiling Point and Melting Point (pp. 30-31) を理解し演習を行う。
5回	Lesson 3 State of Substance Part 3 Temperature and Volume (pp. 32-33) を理解し演習を行う。
6回	Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordinates (pp. 38-39) を理解し演習を行う。
7回	Lesson 4 Graphs and Functions Part 2 Graphs of Linear Equations (pp. 40-41) を理解し演習を行う。
8回	第1回から第7回までの総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Lesson 2 Figures Part 4 Space Figures (pp. 20-21) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
2回	Lesson 2 Figures Part 5 Volume (pp. 22-23) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
3回	Lesson 3 State of Substance Part 1 Atoms and Molecules (pp. 28-29) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
4回	Lesson 3 State of Substance Part 2 Boiling Point and Melting Point (pp. 30-31) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
5回	Lesson 3 State of Substance Part 3 Temperature and Volume (pp. 32-33) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
6回	Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordinates (pp. 38-39) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
7回	Lesson 4 Graphs and Functions Part 2 Graphs of Linear Equations (pp. 40-41) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
8回	第1回から第7回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与す)
達成目標	平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価 (合格基準60)	最終評価試験60点、演習課題30点、提出課題10点により成績評価し、総計で60点以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語 I

	A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、T OEICセミナー
教科書	Fundamental Science English I / Taichi Kameyam a他 / 成美堂 / 9784791960378
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12H090)
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	松岡由美子* (まつおかゆみこ*)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 電気電子システム学科, 知能機械工学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 4 Science の Reading (p.20) を精読し, 英文中の重要な文法, 語法, 構文の説明をする。
2回	Unit 4 Science の Grammar, Writing, Review Check の解答と解説をする。様々な科学の分野の名称の英語と, 現在完了の用法の理解を深める演習をする。
3回	Unit 5 Engineering の Reading (p.24) を精読し, 英文中の重要な文法, 語法, 構文の説明をする。
4回	Unit 5 Engineering の Grammar, Writing, Review Check の解答と解説をする。工学に関する英語と, 不定詞の用法の理解を深める演習をする。
5回	Unit 6 Wind Power の Reading (p.28) を精読し, 英文中の重要な文法, 語法, 構文の説明をする。
6回	Unit 6 Wind Power の Grammar, Writing, Review Check の解答と解説をする。風力エネルギーに関する英語と, 不定詞の用法の理解を深める演習をする。
7回	Unit 7 Solar Power の Reading (p.32) を精読し, 英文中の重要な文法, 語法, 構文の説明をする。
8回	春2学期に学習した内容の総まとめ, 質疑応答と, 最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 4 Science の Reading (p.20) を読み, 分からない単語や熟語, 語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間120分)
2回	Unit 4 Science の Grammar, Writing, Review Check の問題を解いておくこと。分からない単語や熟語, 語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間100分)
3回	Unit 5 Engineering の Reading (p.24) を読み, 分からない単語や熟語, 語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間120分)
4回	Unit 5 Engineering の Grammar, Writing, Review Check の問題を解いておくこと。分からない単語や熟語, 語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間100分)
5回	Unit 6 Wind Power の Reading (p.28) を読み, 分からない単語や熟語, 語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間120分)
6回	Unit 6 Wind Power の Grammar, Writing, Review Check の問題を解いておくこと。分からない単語や熟語, 語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間100分)
7回	Unit 7 Solar Power の Reading (p.32) を読み, 分からない単語や熟語, 語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間120分)
8回	春2学期に学習した内容の総復習をし, 質問事項があればまとめておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら, 論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。)
達成目標	平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し, 総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB, 発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB, 専門英語 I A, IB, IIA, IIB, 応用英語 IA, IB, IIA, IIB, 実用英語, TOEICセミナー

教科書	Basic Literacy for the Sciences 『理工系英語の基本リテラシー』 / 鈴木栄 他 / 金星堂 / 9784764740099
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	必ず予習・復習をし、英和辞典を持参して授業に臨むこと。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12H100)
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	杉山正二 (すぎやましょうじ)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 電気電子システム学科, 知能機械工学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Lesson 2 Figures Part 3 Circleの専門用語、twice ~( ~の2倍)、the square of ~( ~の2乗)を学習する。小テスト(第4回) を行う。
2回	Lesson 2 Figures Part 4 Space Figuresの専門用語、 関係代名詞の非制限用法を学習する。小テストの解説を行う。
3回	Lesson 2 Figures Part 5 Volumeの専門用語、分数表 現を学習する。小テスト(第5回)を行う。
4回	Lesson 3 State of Substance Part 1 Atoms an d Moleculesの専門用語、結果を表すto不定詞構文を学習する。小テストの解説を 行う。
5回	Lesson 3 State of Substance Part 2 Boiling Point and Melting Pointの専門用語、比較表現を学習する。小テスト( 第6回)を行う。
6回	Lesson 3 State of Substance Part 3 Temperatu re and Volumeの専門用語、間接疑問文を学習する。小テストの解説を行う。
7回	Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordina tesの専門用語、関係副詞whereを用いた重要構文を学習する。
8回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
2回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
3回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
4回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
5回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
6回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
7回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、重要語句、重要構文を復習しておく こと。小テストも見直しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センタ ー単位認定方針のAにもっとも強く関与す)
達成目標	平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが 書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	小テスト20%、課題10% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格と する。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、T OEICセミナー
教科書	Fundamental Science in English I/Taichi Kage yama 他/成美堂/978-4-7919-6037-8
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階 杉山研究室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布 などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない 限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク あるいはグループディスカッションを行う場合がある。

試験実施

実施する



科目名	発信英語 B (FB12H120)
英文科目名	Communicative English III B
担当教員名	デイビッドニール(でいびっどにーる)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 3時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 4 What Makes It Happen Pages 29 to 31 and start working on your next presentation.
2回	Unit 5 What's the Difference Pages 32 to 34 and work on your presentation.
3回	Unit 5 What's the Difference Pages 35 to 37 and work on your presentation.
4回	Unit 6 What This Means is ... Pages 38 to 40 and work on your presentation.
5回	Unit 6 What This Means is ... Pages 41 to 43 and work on your presentation.
6回	Practice the presentation in front of the class and answer questions from the other students
7回	Practice the presentation in front of the class and answer questions from the other students
8回	Give formal presentation. Get feedback from the other students

回数	準備学習
1回	Before class look over pages 29 to 31 and look up any words you do not understand. Think about the topic of your next presentation. After class review what was covered and do the homework assigned. Work on your presentation 標準学習時間 120分
2回	Before class look over pages 32 to 34 and look up any words you do not understand. After class review what was covered and do the homework assigned. Work on your presentation. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 35 to 37 and look up any words you do not understand. After class review what was covered and do the homework assigned. Work on your presentation 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 38 to 40 and look up any words you do not understand. After class review what was covered and do the homework assigned. Work on your presentation 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 41 to 43 and look up any words you do not understand. After class review what was covered and do the homework assigned. Work on your presentation 標準学習時間 120分

6回	Before class get ready for your presentation . After class make any changes and corrections that have to be made. 標準学習時間 120分
7回	Before class get ready for your presentation . After class make any changes and corrections that have to be made. 標準学習時間 120分
8回	Prepare for the formal presentation. Think about questions other students may ask. 標準学習時間 120分

講義目的	One objective of this course is to learn to give simple presentations based on what the student is learning in their department. The student will select a topic for their presentation and get the teachers approval before starting work on it. Another objective is for the students to be able to carry out a conversation when travelling to and attending academic conferences in foreign countries 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	The aim of this course is to develop critical thinking skills as well as presentation skills. 1 The goal of this course is to use English to speak in front of others. 2 The goal of this course is to improve the students English communication skills.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価 (合格基準)	Active Participation (asking and answering questions, taking part in discussions, giving opinions) in classroom activities 40% Final Presentation and Conversation 60%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Presenting Science Second Edition Timothy Kiggell et. all MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 978-4-7773-6262-2
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階ニール研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと
注意・備考	These courses are for intermediate and advanced students. They are required to have a basic working knowledge of English and actively encouraged to express themselves in English. The students should be able to use Power Point to make their presentations. 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	中国語 B (FB12I010)
英文科目名	Chinese I B
担当教員名	華信来* (かしんらい*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	形容詞述語文、喜歡、会話を勉強する
2回	主述語文、程度補語、略字、会話を勉強する
3回	時間の言い方、略字、会話を勉強する
4回	曜日の言い方、略字、会話を勉強する
5回	時間詞の位置、在を勉強する
6回	V了を勉強する
7回	連動文を勉強する
8回	まとめ 最終評価試験を実施する

回数	準備学習
1回	新出単語 (P 3 4) を読むこと (準備学習時間 1 2 0 分)
2回	指示代詞 (場所) (P 3 9) を読むこと (準備学習時間 1 2 0 分)
3回	数の言い方 (P 5) を復習すること (準備学習時間 1 2 0 分)
4回	数 1 ~ 6 を言えるように練習すること (準備学習時間 1 2 0 分)
5回	時間と曜日の言い方を読むこと (準備学習時間 1 2 0 分)
6回	動詞を復習すること (準備学習時間 1 2 0 分)
7回	品詞を復習すること (準備学習時間 1 2 0 分)
8回	まとめ (準備学習時間 1 8 0 分)

講義目的	中国語の発音と基礎段階の文型と文法事項を習得し、今後の勉強への基礎づくりをめざす。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	一部の略字、基本の文法と会話の習得。
キーワード	発音、会話、文化
成績評価 (合格基準60)	最終評価試験 (100%)
関連科目	中国語
教科書	みんなで中国語 / 中村俊也、謝謀、綾部武彦、頼明 / 朝日出版社 / 9784255450568
参考書	使用しない
連絡先	
注意・備考	受講者数の上限を100名とする。初回の授業に必ず出席すること。
試験実施	実施する

科目名	ハンゲル B (FB12I020)
英文科目名	Hangul I B
担当教員名	河智弘* (はちほん*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	動詞の丁寧体について説明する。
2回	場所と位置について説明する。
3回	道を聞いたり答えたりするフレーズを練習する。
4回	動詞、形容詞の過去形について説明する。
5回	数字の言い方を練習する。
6回	数字を使った文章の言い方を練習する。
7回	勧誘、意志形を使って会話文を練習する。
8回	まとめ(45分)と最終評価試験。

回数	準備学習
1回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で予習、復習を十分すること。(標準学習時間120分)
2回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で予習、復習を十分すること。(標準学習時間120分)
3回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で予習、復習を十分すること。(標準学習時間120分)
4回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で予習、復習を十分すること。(標準学習時間120分)
5回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で予習、復習を十分すること。(標準学習時間120分)
6回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で予習、復習を十分すること。(標準学習時間120分)
7回	今まで文法の内容を練習する。教科書全体の本文と文法を復習すること。(標準学習時間120分)
8回	今まで文法の内容を練習する。教科書全体の本文と文法を復習すること。(標準学習時間120分)

講義目的	韓国語の基礎を習得するために必要な文字、発音を学んだ上で、簡単な会話文をロールプレイなどで実践する。文字、発音をマスターして、実際に使える日常会話が駆使できることを目的とする。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	韓国語の文字、発音を丁寧に習得する。その上、簡単な自己紹介、日常会話ができるように練習を行う。韓国の文化や現代韓国事情にも触れて、総合的な側面で韓国語を学んでいく。韓国語能力試験1級合格を目標とする。
キーワード	韓国語、韓国文化、異文化理解。

成績評価（合格基準60	小テスト60%、最終評価試験40%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	ハンゲル
教科書	講義の中で提示する。書店販売しない。
参考書	特になし。
連絡先	jihonghajp@yahoo.co.jp
注意・備考	ノートを用意すること。受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12I030)
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	デイビッドロビンソン* (でいびっどろびんそん*)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	機械システム工学科, 情報工学科, 建築学科, 工学プロジェクトコース
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Health: Exerciseに関してペアかグループでディスカッションする。その為ライティングもする。
2回	Health: Phonesに関してペアかグループでディスカッションする。その為ライティングもする。
3回	Health: Self-Diagnosisに関してペアかグループでディスカッションする。その為ライティングもする。
4回	前のレッスンの内容についてグループで1人ずつにプレゼンテーションをする。
5回	Health: Dietに関してペアかグループでディスカッションする。その為ライティングもする。
6回	Health: Designer Babiesに関してペアかグループでディスカッションする。その為ライティングもする。
7回	前のレッスンの内容についてグループで1人ずつにプレゼンテーションをする。
8回	レッスンのテーマに関してライティングテストをする。その前にテストの準備を行う。

回数	準備学習
1回	レッスンテーマについての宿題をすること。標準学習時間120分
2回	レッスンテーマについての宿題をすること。標準学習時間120分
3回	レッスンテーマについての宿題をすること。標準学習時間120分
4回	プレゼンテーションの準備をすること。標準学習時間120分
5回	レッスンテーマについての宿題をすること。標準学習時間120分
6回	レッスンテーマについての宿題をすること。標準学習時間120分
7回	プレゼンテーションの準備をすること。標準学習時間120分
8回	テストの準備をすること。標準学習時間120分

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、より高度な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容のより高度な英文が読解でき、英語で簡単な要約が書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	宿題40%、評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	テキストを使わずにプリントを配布する。
参考書	特になし。
連絡先	C1号館1階非常勤講師控室
注意・備考	携帯電話を使うこともある。ポキャブラリを調べる為に辞書も使っていい。レッスンのディスカッションやポキャブラリの使い方に対してフィードバックを行う。講義中の録音や録画は認めない。この講義ではアクティブラーニングをする為、ペアとグループディスカッションやプレゼンテーションを行う。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12I040)
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	鳥越洋子* (とりごえひろこ*)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	機械システム工学科, 情報工学科, 建築学科, 工学プロジェクトコース
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 4 Restrict Pesticides to Save Bees 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み, 殺虫剤を制限してミツバチを救うことについての概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。
2回	Unit 4 Restrict Pesticides to Save Bees 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。現在時について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。
3回	Unit 5 Henry Ford 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み, Henry Fordがどのようにして自動車製造会社を創設したかについての概略をつかむ。について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。
4回	Unit 5 Henry Ford 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。過去時制について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。
5回	Unit 6 3-D Map of the Milky Way 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み, 天の川銀河の3D地図についての概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。
6回	Unit 6 3-D Map of the Milky Way 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。未来時制について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。
7回	Unit 4からUnit 6までの語彙・文法事項・本文を復習し, 練習問題を解く。リスニング, 音読をする。
8回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 4 の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
2回	今回の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし, CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
3回	Unit 5 の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
4回	今回の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし, CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
5回	Unit 6 の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
6回	今回の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし, CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
7回	Unit 4からUnit 6までの語彙・文法事項・本文を復習し, 練習問題を解き, リスニング, 音読をしてくること。(標準学習時間 120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し, 音声を聞き, 発話練習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として, 基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な文法や語彙をふまえ, 論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に正しい簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し, 総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB, 発信英語 I

	A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、T OEICセミナー
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English / Itomi Maruyama他 / Eihosha / 9784269180475
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する



科目名	総合英語 B (FB12I050)
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	河本誠 (こうもとまこと)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	機械システム工学科, 情報工学科, 建築学科, 工学プロジェクトコース
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	「The Healthiest Drink?」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。
2回	引き続き「The Healthiest Drink?」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
3回	「Health Advice for Fashion Lovers」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
4回	引き続き「Health Advice for Fashion Lovers」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
5回	「Live to Be 120」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
6回	引き続き「Live to Be 120」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
7回	「New Antibiotic Found in the Soil」について文法を押さえて正確に読むことを目指す。各自の癖を指摘し、その修正を図る。
8回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	「The Healthiest Drink?」について予習すること。(標準学習時間40分)
2回	「The Healthiest Drink?」について予習すること。(標準学習時間40分)
3回	「Health Advice for Fashion Lovers」について予習すること。(標準学習時間40分)
4回	「Health Advice for Fashion Lovers」について予習すること。(標準学習時間40分)
5回	「Live to Be 120」について予習すること。(標準学習時間40分)
6回	「Live to Be 120」について予習すること。(標準学習時間40分)
7回	「New Antibiotic Found in the Soil」について予習すること。(標準学習時間40分)
8回	第1回から第7回までに読んだ部分に目を通しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に正しい簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準)	60 最終評価試験100%により成績評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Science Finder / Jonathan Lynch 他 / 成美堂 / 9784791960255
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C2号館7階 河本研究室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。

試験実施

実施する

科目名	総合英語 B (FB12I060)
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	丸山糸美 (まるやまいとみ)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	機械システム工学科, 情報工学科, 建築学科, 工学プロジェクトコース
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	多読を行う。 Unit6: 3-D Map of the Milky Wayの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
2回	Unit6: 3-D Map of the Milky Wayの本文を精読し、設問を解き発表する。文中の重要構文・表現・文法を学ぶ。
3回	多読を行う。 Unit7: The World of Engineeringの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
4回	多読を行う。 Unit7: The world of Engineeringの本文を精読し、設問を解き発表する。文中の重要構文・表現・文法を学ぶ。
5回	多読を行う。 Unit8: Timeの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
6回	多読を行う。 Unit8: Timeの本文を精読し、設問を解き発表する。文中の重要構文・表現・文法を学ぶ。
7回	多読を行う。 Unit3: Bringing the Beauty of Math to Life、Unit12: The Mystery of Dreams and Dreaming(1)、Unit13: The Mystery of Dreams and Dreaming(2)の設問を解き発表する。
8回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を再確認する。 最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit6の本文を読み、分からない語を調べておくこと (標準学習時間90分)
2回	Unit6の本文を声に出して2度以上読んでおくこと 未来時制と未来進行形に関する説明文を読んでおくこと (標準学習時間90分)
3回	前回の学習内容を復習すること Unit7の本文を読み、分からない語を調べておくこと (標準学習時間90分)
4回	Unit7の本文を声に出して2度以上読んでおくこと 助動詞に関する説明文を読んでおくこと (標準学習時間90分)
5回	前回の学習内容を復習すること Unit8の本文を読み、分からない語を調べておくこと (標準学習時間90分)
6回	Unit8の本文を声に出して2度以上読んでおくこと 現在分詞に関する説明文を読んでおくこと (標準学習時間90分)
7回	Unit3、Unit12、Unit13に記載された代名詞、受動態、関係代名詞に関する説明文を読んでおくこと (標準学習時間90分)
8回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること (標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。 (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に正しい簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価 (合格基準60)	多読の提出課題30%、発表10%、最終評価試験60%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、T

	OEICセミナー
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English / Itomi Maruyama他 / 英宝社 / 978-4-269-18047-5
参考書	適宜指示する。
連絡先	itomi@xmath.ous.ac.jp
注意・備考	毎回、必ず辞書を持参すること。 多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12I070)
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	前川洋子 (まえかわようこ)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	機械システム工学科, 情報工学科, 建築学科, 工学プロジェクトコース
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	CLIL Physics 1: 配布資料を使用し、英語で書かれた力学の問題を理解し、垂直抗力や運動の第二法則について学ぶ。
2回	CLIL Physics 2: 力のつり合い、傾斜面での力学について英語での理解を行う。
3回	CLIL Physics 3: 英語で書かれた力学の応用問題を行う。
4回	Unit 4 Space Tourismのreading skills, 語彙、内容理解、ディスカッションを行う。
5回	Unit 4 Space Tourismに関連した文法、調査とディスカッションを行う。
6回	Unit 5 The Alaska Pipelineのreading skills, 語彙、内容理解を行う。
7回	Unit 5 The Alaska Pipelineに関連した文法、調査とディスカッションを行う。
8回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	配布資料をよく読み、分からない単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間120分)
2回	配布資料をよく読み、分からない単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間120分)
3回	配布資料をよく読み、分からない単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間120分)
4回	テキスト24-25ページを読み、分からない単語や表現について調べること。(標準学習時間120分)
5回	Space Tourismに関する現状を詳細に調べること。(標準学習時間120分)
6回	テキスト30-31ページを読み、分からない単語や表現について調べること。(標準学習時間120分)
7回	パイプラインの構造について詳細に調べること。(標準学習時間120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分や配布資料に再度目を通し、語彙、内容、文法を復習すること。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与す)
達成目標	平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	小テスト20% 課題20% 最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Technologies of Today and Tomorrow / Michael Sherpe / CENGAGE Learning / 978-4-86312-106-5
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階
注意・備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回、辞書を持ってくること。</li> <li>・課題提出や小テストは、当日または翌週の講義中に模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークやグループディスカッションを行う。</li> <li>・講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。</li> </ul>
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12I080)
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	平松進* (ひらまつすすむ*)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	機械システム工学科, 情報工学科, 建築学科, 工学プロジェクトコース
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーション (講義の進め方や成績評価などの説明) を実施する。Lesson 2 Figures Part 4 Space Figures (pp. 20-21) を理解し演習を行う。
2回	Lesson 2 Figures Part 5 Volume (pp. 22-23) を理解し演習を行う。
3回	Lesson 3 State of Substance Part 1 Atoms and Molecules (pp. 28-29) を理解し演習を行う。
4回	Lesson 3 State of Substance Part 2 Boiling Point and Melting Point (pp. 30-31) を理解し演習を行う。
5回	Lesson 3 State of Substance Part 3 Temperature and Volume (pp. 32-33) を理解し演習を行う。
6回	Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordinates (pp. 38-39) を理解し演習を行う。
7回	Lesson 4 Graphs and Functions Part 2 Graphs of Linear Equations (pp. 40-41) を理解し演習を行う。
8回	第1回から第7回までの総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Lesson 2 Figures Part 4 Space Figures (pp. 20-21) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
2回	Lesson 2 Figures Part 5 Volume (pp. 22-23) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
3回	Lesson 3 State of Substance Part 1 Atoms and Molecules (pp. 28-29) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
4回	Lesson 3 State of Substance Part 2 Boiling Point and Melting Point (pp. 30-31) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
5回	Lesson 3 State of Substance Part 3 Temperature and Volume (pp. 32-33) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
6回	Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordinates (pp. 38-39) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
7回	Lesson 4 Graphs and Functions Part 2 Graphs of Linear Equations (pp. 40-41) を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音読に努めること。(標準学習時間120分)
8回	第1回から第7回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与す)
達成目標	平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価 (合格基準60)	最終評価試験60点、演習課題30点、提出課題10点により成績評価し、総計で60点以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語 I

	A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、T OEICセミナー
教科書	Fundamental Science English I / Taichi Kameyam a他 / 成美堂 / 9784791960378
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12I090)
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	杉山正二 (すぎやましょうじ)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	機械システム工学科, 情報工学科, 建築学科, 工学プロジェクトコース
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Lesson 2 Figures Part 3 Circleの専門用語、twice ~( ~の2倍)、the square of ~( ~の2乗)を学習する。小テスト(第4回) を行う。
2回	Lesson 2 Figures Part 4 Space Figuresの専門用語、 関係代名詞の非制限用法を学習する。小テストの解説を行う。
3回	Lesson 2 Figures Part 5 Volumeの専門用語、分数表 現を学習する。小テスト(第5回)を行う。
4回	Lesson 3 State of Substance Part 1 Atoms an d Moleculesの専門用語、結果を表すto不定詞構文を学習する。小テストの解説を 行う。
5回	Lesson 3 State of Substance Part 2 Boiling Point and Melting Pointの専門用語、比較表現を学習する。小テスト( 第6回)を行う。
6回	Lesson 3 State of Substance Part 3 Temperatu re and Volumeの専門用語、間接疑問文を学習する。小テストの解説を行う。
7回	Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordina tesの専門用語、関係副詞whereを用いた重要構文を学習する。
8回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
2回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
3回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
4回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
5回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
6回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
7回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、重要語句、重要構文を復習しておく こと。小テストも見直しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センタ ー単位認定方針のAにもっとも強く関与す)
達成目標	平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが 書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	小テスト20%、課題10% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格と する。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、T OEICセミナー
教科書	Fundamental Science in English I/Taichi Kage yama 他/成美堂/978-4-7919-6037-8
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階 杉山研究室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布 などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない 限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由が ある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク あるいはグループディスカッションを行う場合がある。



試験実施

実施する

科目名	中国語 B (FB12I110)
英文科目名	Chinese I B
担当教員名	浅野純一(あさのじゅんいち)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 4時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Aの試験の解答と解説を通して第5課までのまとめをする。 第6課：所在の表現「在」について説明する。 疑問詞疑問文について説明する。
2回	第6課：形容詞構文と主述述語文について説明する。
3回	前回の宿題の解答と解説をする。 第7課：所有を表現する「有」と存在を表現する「有」について説明する。
4回	第7課：方向を表すことばについて説明する。 前置詞「在」について説明する。
5回	前回の宿題の解答と解説をする。 第8課：完了の表現「了」について説明する。 連動文について説明する。
6回	第8課：希望願望の動詞「創」について説明する。 いくつかの慣用語(「和~一起」など)について説明する。
7回	前回の宿題について解答と解説する。 第9課：可能の助動詞「会」「能」について説明する。
8回	第6課から第9課までの復習をする。 最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。前回の試験を確認すること。(120分)
2回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。(90分)
3回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。宿題をすること。(120分)
4回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。前回の宿題を確認すること。(120分)
5回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。宿題をすること。(120分)
6回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。前回の宿題を確認すること。(120分)
7回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。宿題をすること。(120分)
8回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。試験に向けて全体を復習すること。(150分)

講義目的	中国語のローマ字による発音表記(ピンイン)と簡体字、および基本的な文法について理解・習得すること。中国(中華圏)文化に興味を持つこと。(教養教育センター 単位認定の方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	1) ピンイン表記が読めるようになること 2) 簡体字と日本漢字対応が出来るようになること 3) 簡単な挨拶ややりとりが出来るようになること。 4) 中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付けること
キーワード	中国語、中華圏、中国文化
成績評価(合格基準60)	宿題30点(各10点x3)、最終評価試験70点
関連科目	中国語 A 中国語 A・B
教科書	中国語の教室 / 張勤 / 白帝社 / 978-4-86398-140-9
参考書	授業中に紹介する
連絡先	asanoj@big.ous.ac.jp
注意・備考	受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12K010)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	是近成子* (これちかせいこ*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科, 工学プロジェクトコース, 情報科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 4: Video Games(pp.24-25)の内容を学習して、テレビゲームの是非について話し合いながら英語による内容理解を深める授業をする。
2回	Unit 4: Video Games(pp.26-29)の内容を学習して、リスニングを行い、テレビゲームに関する自分の意見を英語で表現できるように指導する。
3回	Unit 5: Recycling(pp.30-31)の内容を学習して日本でのリサイクル活動への取り組みについて考える授業をする。
4回	Unit 5: Recycling(pp.32-35)の内容を学習して、リスニングを行いリサイクル活動への世界的な取り組みについても展開する授業をする。
5回	第1回から第4回までに学習したUnit 4-5の単語の小テストをする。Unit 6: Fast Food(pp.36-37)の内容を学習して、ファーストフードについてさらに考える授業をする。
6回	Unit 6: Fast Food(pp.38-41)の内容を学習して、ファーストフードについてさらに調べた内容を発表しあいながら英語による内容理解を深める授業をする。
7回	Unit 7: Extreme Weather(pp.42-47)の内容を学習して、日本での異常気象について考える授業をする。
8回	Unit 4 - 7の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 4: Video Games(pp.24-25)を予習すること。(標準学習時間60分)
2回	Unit 4: Video Games(pp.26-29)を予習すること。(標準学習時間60分)
3回	Unit 5: Recycling(pp.30-31)を予習すること。(標準学習時間60分)
4回	Unit 5: Recycling(pp.32-35)を予習すること。(標準学習時間70分)
5回	第1回から第4回までで学習したUnit 4-5の単語の復習をすること。Unit 6: Fast Food(pp.36-37)を予習すること。(標準学習時間120分)
6回	Unit 6: Fast Food(pp.38-41)を予習すること。(標準学習時間70分)
7回	Unit 7: Extreme Weather(pp.42-47)を予習すること。(標準学習時間70分)
8回	Unit 4-7の本文と練習問題等で学習した文法事項やWritingを復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC500点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題提出 20% 小テスト 30% 最終評価試験 50%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	English Indicator 3 (Intermediate)/ Joshua Cohen, Kei Mihara, 他/ Nan'un-do/ 978-4-523-17834-7C0082
参考書	講義の中で適宜指示する。

連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12K020)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	バーデン京子* (ばーでんきょうこ*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科, 工学プロジェクトコース, 情報科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 4 The Search for Happiness through Adoption のPre-reading Preparation をした後、本文を速読し、WPM (Word per Minute)を測定する。ペアの相手と音読をする。
2回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 4 The Search for Happiness through Adoption の本文をReading Analysisで精読する。Information Organizationで本文の内容を整理する。
3回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 5 Robots: The Face of the Future のVocabularyとPre-reading Preparationをする。本文を速読し、WPM (Word per Minute)を測定する。速読後、本文をペアの相手と音読する。
4回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 5 Robots: The Face of the Future の本文をReading Analysisで精読する。Information Organizationで本文の内容を整理する。
5回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 5 Robots: The Face of the Future のTopics for Discussion and Writing に従って、英作文をする。その英作文をPeer Reviewする。Chapter 6 A New Way to Go のVocabulary とPre-reading Preparation をする。
6回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 6 A New Way to Go の本文を速読し、WPM (Word per Minute)を測定する。ペアの相手と音読した後、本文をReading Analysisで精読する。
7回	Warm-upとして10分間多読をする。Chapter 6 A New Way to Go のInformation Organizationで本文の内容を整理する。Topics for Discussion and Writingに従って、英作文をする。その英作文をPeer Reviewする。
8回	Chapter 4 ~ 6の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Chapter 4 のVocabularyの単語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間45分)
2回	課題の単語プリントChapter 4 の重要単語・熟語の意味調べをすること。教科書のReading Analysisを予習しておくこと。(標準学習時間70分)
3回	Chapter 5 のVocabularyの単語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間45分)
4回	課題の単語プリントChapter 5 の重要単語・熟語の意味調べをすること。教科書のReading Analysisを予習しておくこと。(標準学習時間70分)
5回	Chapter 6 のVocabularyの単語の意味を辞書を使用して調べておくこと。(標準学習時間45分)
6回	課題の単語プリントChapter 6 の重要単語・熟語の意味調べをすること。教科書のReading Analysisを予習しておくこと。(標準学習時間70分)
7回	本文の内容を復習すること。Topics for Discussion and Writing の英作文のテーマについて調べておくこと。(標準学習時間45分)
8回	Chapter 4 ~ 6 で学習した語彙・文法・速読攻略法などの総復習をすること。自筆の文法ノートを整理すること。(標準学習時間120分)

講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC450点相当の英語力を身につけること。

キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価（合格基準60）	課題15% 多読20% 英作文&Peer Review15% 試験50%により成績を評価する。総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語 、TOEICセミナー
教科書	Reading Access Skills for Academic Success / Miwako Yamashina 他 / CENGAGE Learning / 978130 5077072
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。授業では計測や計算が発生するので、ストップウォッチ機能や電卓機能がある携帯電話またはスマートフォンを必ず持参すること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12K030)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	林玉美* (はやしたまみ*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科, 工学プロジェクトコース, 情報科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Lesson 4 「日課」 関連する語彙・表現・文法事項を学習して、コミュニケーションを模擬体験し、英文を作成する。
2回	Lesson 4 「日課」 本文を読んで、オーバーラッピングする。課題を確認する。
3回	Lesson 5 「交通」 関連する語彙・表現・文法事項を学習して、コミュニケーションを模擬体験し、英文を作成する。
4回	Lesson 5 「交通」 本文を読んで、オーバーラッピングする。課題を確認する。
5回	Lesson 6 「アルバイト」 関連する語彙・表現・文法事項を学習して、コミュニケーションを模擬体験し、英文を作成する。
6回	Lesson 6 「アルバイト」 本文を読んで、オーバーラッピングする。課題を確認する。
7回	配付プリントを使って、文法事項の総確認をする。
8回	総復習とクォーターエンドのための最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Lesson 4 単語・表現を調べて、英文を理解しておくこと。(標準学習時間90分)
2回	Lesson 4 課題を予習しておくこと。(標準学習時間90分)
3回	Lesson 5 単語・表現を調べて、英文を理解しておくこと。(標準学習時間90分)
4回	Lesson 5 単語・表現を調べて、英文を理解しておくこと。(標準学習時間90分)
5回	Lesson 6 単語・表現を調べて、英文を理解しておくこと。(標準学習時間90分)
6回	Lesson 6 課題を予習しておくこと。(標準学習時間90分)
7回	配布プリントを予習しておくこと。(標準学習時間100分)
8回	Lesson 4 ~ 6までの本文を読み返し、文法項目の復習をしておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準)	60 課題50% 最終評価試験50%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語 、TOEICセミナー
教科書	Make It Simple / Kazuko Morita他 / 三修社 / 9784384334 463
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12K040)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	稲富百合子* (いなどみゆりこ*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科, 工学プロジェクトコース, 情報科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 9: I cut my hair., Writing Exercise 9- 比較 (pp. 43-46) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、様々な練習問題に取り組む。
2回	Unit 10: Hearing & Listening, Writing Exercise 10- 比較 (pp. 47-51) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、様々な練習問題に取り組む。
3回	Unit 11: Rent & Borrow, Writing Exercise 11- 関係代名詞 (pp. 52-55) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、様々な練習問題に取り組む。
4回	Unit 12: Trip, Tour, Travel, Writing Exercise 12- 形容詞と副詞 (pp. 56-60) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、様々な練習問題に取り組む。
5回	Unit 13: Customer, Guest, Client, Writing Exercise 13- 分詞と動名詞 (pp. 61-65) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、様々な練習問題に取り組む。
6回	Unit 14: Pay, Wage, Salary, Writing Exercise 14- 前置詞 (pp. 66-70) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、様々な練習問題に取り組む。
7回	Unit 15: Cost, Price, Fee, Fare, Writing Exercise 15- 否定 (pp. 71-75) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、様々な練習問題に取り組む。
8回	総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 9: I cut my hair., Writing Exercise 9- 比較 (pp. 43-46) を予習すること。(標準学習時間70分)
2回	Unit 10: Hearing & Listening, Writing Exercise 10- 比較 (pp. 47-51) を予習すること。(標準学習時間70分)
3回	Unit 11: Rent & Borrow, Writing Exercise 11- 関係代名詞 (pp. 52-55) を予習すること。(標準学習時間70分)
4回	Unit 12: Trip, Tour, Travel, Writing Exercise 12- 形容詞と副詞 (pp. 56-60) を予習すること。(標準学習時間70分)
5回	Unit 13: Customer, Guest, Client, Writing Exercise 13- 分詞と動名詞 (pp. 61-65) を予習すること。(標準学習時間70分)
6回	Unit 14: Pay, Wage, Salary, Writing Exercise 14- 前置詞 (pp. 66-70) を予習すること。(標準学習時間70分)
7回	Unit 15: Cost, Price, Fee, Fare, Writing Exercise 15- 否定 (pp. 71-75) を予習すること。(標準学習時間70分)
8回	第1回から第7回までの内容を復習し、最終試験に臨むこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題(提出物)20%、小テストの結果20%、最終評価試験60%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語



	、TOEICセミナー
教科書	Say It Right in English (『ネイティブが気になる日本人の英語』) / Mark Thompson「他」 / 英宝社 / 978-4-269-66035-9
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12K050)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	前川洋子 (まえかわようこ)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	知能機械工学科, 工学プロジェクトコース, 情報科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 4 「何を持って行きますか？」 Warm-UP (ペアワーク)、Reading、文法説明 (名詞と代名詞) のセクションを行う。
2回	Unit 4 「何を持って行きますか？」 Listening、Writing & Speakingのセクションを行い、文法演習を行う。
3回	Unit 5 「あなたの理想の部屋は？」 Warm-UP (ペアワーク)、Reading、文法説明 (前置詞)、Listeningのセクションを行う。
4回	Unit 5 「あなたの理想の部屋は？」 Writing & Speakingのセクションを行い、文法演習を行う。
5回	Unit 6 「目指そう! 健康生活」 Warm-UP (ペアワーク)、Reading、文法説明 (助動詞)、Listeningのセクションを行う。
6回	Unit 6 「目指そう! 健康生活」 Writing & Speakingセクション及び文法演習を行う。Unit 7 「旅に出よう」のWarm-upを行う。
7回	Unit 7 「旅に出よう」 Reading、文法説明 (不定詞と動名詞)、Listeningのセクション及び文法演習を行う。
8回	Unit 4 - 7の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	テキスト19-21ページの単語と表現を調べておくこと。身の回りにある名詞を探しておくこと。(標準時間120分)
2回	前回の文法内容を復習し、演習問題を解けるように準備すること。身の回りにある名詞と代名詞を探すこと。(標準時間120分)
3回	テキスト25-27ページの単語と表現を調べておくこと。自分の部屋や家のレイアウトを見ておくこと。(標準時間120分)
4回	前回の文法内容を復習し、演習問題を解けるように準備すること。時間に関する前置詞を調べておくこと。(標準時間120分)
5回	テキスト31-33ページの単語と表現を調べておくこと。テキスト31ページの意味を理解しておくこと。(標準時間120分)
6回	前回の文法内容を復習し、健康に関する表現を見直しておくこと。演習問題を解けるように準備しておくこと。(標準時間120分)
7回	テキスト38ページのReadingの内容を理解しておくこと、単語や表現について調べておくこと。(標準時間120分)
8回	Chapter 4 ~ 6の本文とFocus Pointで学習した文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化に親しむこと。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価 (合格基準60)	小テスト20% 課題20% 最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	English Locomotion(参加して学ぶ総合英語) / JACET 教材開発研究会 / 成美堂 / 978-4-7919-3383-9
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階
注意・備考	・毎回、辞書を持ってくること。 ・課題提出や小テストは、当日または翌週の講義中に模範解答の説明・配布などによりフィードバック

	クを行う。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークやグループディスカッションを行う。 ・講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。等別の理由がある場合事前に相談すること。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12K060)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	ジェイソンウィックストラム (じえいそんういっくすとらむ)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	情報工学科, 建築学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo

	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12K070)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	デイビッドアーノルド* (でいびっどあーのるど*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	情報工学科, 建築学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo

	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12K080)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	アンドリューコールドウェル* (あんどりゅーこーるどうえる*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	情報工学科, 建築学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo



	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12K090)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	ギャビン・トーマス (ぎゃびんとーます)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	情報工学科, 建築学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo

	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12K100)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	エバンスロバートジョン* (えばんすろばーとじょん*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	情報工学科, 建築学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo

	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12K110)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	デイビッドニール(でいびっどにーる)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	情報工学科, 建築学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo

	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階ニール研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12L010)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	バーデン京子* (ばーでんきょうこ*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 3 Smoking のDiscussion, Conversation, Questionsをする。Data Analysis で統計に基づいた穴埋め問題をする。
2回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 3 Smoking のReading にて精読をする。
3回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 3 のTOEIC extra でTOEIC問題をし、自分の意見を述べる英作文をする。その英作文をPeer Review する。
4回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 4 Junk food のDiscussion, Conversation, Questionsをする。Data Analysis で統計に基づいた穴埋め問題をする。
5回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 4 Junk food のReading にて精読をする。
6回	Unit 4 のTOEIC extra でTOEIC問題をやる。Unit 5 Celebrity marriage のDiscussion, Conversation, Questionsをする。Data Analysis で統計に基づいた穴埋め問題をする。
7回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 5 Celebrity marriage のReading にて精読をする。
8回	Unit 3 から 5総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 3 の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。(標準学習時間60分)
2回	課題の単語プリントUnit 3 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の精読の予習をしておくこと。(標準学習時間70分)
3回	精読した本文の内容の確認と復習をすること。英作文で自分の意見を述べるができるように考えをまとめておくこと。(標準学習時間60分)
4回	課題の単語プリントUnit 4 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の精読の予習をしておくこと。(標準学習時間70分)
5回	課題の単語プリントUnit 4 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の精読の予習をしておくこと。(標準学習時間70分)
6回	精読した本文の内容の確認と復習をすること。Unit 5 の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。(標準学習時間60分)
7回	課題の単語プリントUnit 5 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の精読の予習をしておくこと。(標準学習時間70分)
8回	Unit 3 から 5 までの本文を読み返し、学習した内容・語彙・文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC500点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題15% 多読20% 英作文&Peer Review15% 試験50%により成績を評価する。総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Provoke a Response! Critical Thinking through



	h Data Analysis / Stuart Gale 他 / 南雲堂 / 9784 523178224
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12L020)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	是近成子* (これちかせいこ*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 4: Video Games(pp.24-25)の内容を学習して、テレビゲームの是非について話し合いながら内容理解を深める授業をする。
2回	Unit 4: Video Games(pp.26-29)の内容を学習して、りすにんぐを行い、テレビゲームに関する自分の意見を英語で表現できるように指導する。
3回	Unit 5: Recycling(pp.30-31)の内容を学習して日本でのリサイクル活動への取り組みについて考える授業をする。
4回	Unit 5: Recycling(pp.32-35)の内容を学習して、世界でのリサイクル活動への取り組みについて調べてきたものを発表しあいながら内容理解を深める授業をする。
5回	第1回から第4回までに学習したUnit 4-5の単語の小テストをする。Unit 6: Fast Food(pp.36-37)の内容を学習して、ファーストフードについてさらに考える授業をする。
6回	Unit 6: Fast Food(pp.38-41)の内容を学習して、ファーストフードについてさらに調べた内容を発表しあいながら英語による内容理解を深める授業をする。
7回	Unit 7: Extreme Weather(pp.42-47)の内容を学習して、日本での異常気象について考える授業をする。
8回	第一回から第7回までの授業内容Unit 4 - 7の総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 4: Video Games(pp.24-25)を予習すること。(標準学習時間60分)
3回	Unit 5: Recycling(pp.30-31)を予習すること。(標準学習時間60分)
4回	Unit 5: Recycling(pp.32-35)を予習すること。(標準学習時間70分)
5回	第1回から第4回までで学習したUnit 4-5の単語の復習をすること。Unit 6: Fast Food(pp.36-37)を予習すること。(標準学習時間120分)
6回	Unit 6: Fast Food(pp.38-41)を予習すること。(標準学習時間70分)
7回	Unit 7: Extreme Weather(pp.42-47)を予習すること。(標準学習時間70分)
8回	Unit 4-7の本文と練習問題等で学習した文法事項やWritingを復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC450点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題提出 20% 小テスト 30% 最終評価試験 50%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	English Indicator 3 (Intermediate)/ Joshua Cohen, Kei Mihara, 他/ Nan'un-do/ 978-4-523-17834-7C0082
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない

	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12L030)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	松岡由美子* (まつおかゆみこ*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 4 何を持って行きますか? の Warm-up でペアワークをする。Reading (p.20) を読み、英文中の重要な文法、語法、構文の説明をする。
2回	Unit 4 何を持って行きますか? のListening, Writing & Speaking, Assignment の解答と解説をする。名詞と代名詞の理解を深める演習をする。
3回	Unit 5 あなたの理想の部屋は? の Warm-up でペアワークをする。Reading (p.26) を読み、英文中の重要な文法、語法、構文の説明をする。
4回	Unit 5 あなたの理想の部屋は? のListening, Writing & Speaking, Assignment の解答と解説をする。前置詞の理解を深める演習をする。
5回	Unit 6 目指そう! 健康生活 の Warm-up でペアワークをする。Reading (p.32) を読み、英文中の重要な文法、語法、構文の説明をする。
6回	Unit 6 目指そう! 健康生活 のListening, Writing & Speaking, Assignment の解答と解説をする。助動詞の理解を深める演習をする。
7回	Unit 7 旅に出よう の Warm-up でペアワークをする。Reading (p.38) を読み、英文中の重要な文法、語法、構文の説明をする。
8回	春2学期に学習した内容の総まとめ、質疑応答と、最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 4 のReading (p.20) を読み、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間120分)
2回	Unit 4 のListening, Writing & Speaking, Assignment の問題を解き、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間100分)
3回	Unit 5 のReading (p.26) を読み、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間120分)
4回	Unit 5 のListening, Writing & Speaking, Assignment の問題を解き、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間100分)
5回	Unit 6 のReading (p.32) を読み、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間120分)
6回	Unit 6 のListening, Writing & Speaking, Assignment の問題を解き、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間100分)
7回	Unit 7 のReading (p.38) を読み、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間120分)
8回	春2学期に学習した内容の総復習をし、質問事項があればまとめておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。)
達成目標	TOEIC400点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	English Locomotion 『参加して学ぶ総合英語』 / JACET教材開発研究会 / 成美堂 / 97847919333839

参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	必ず予習・復習をし、英和辞典を持参して授業に臨むこと。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12L040)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	広瀬由紀子* (ひろせゆきこ*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 6: 命令文とThere is (are)の重要構文・表現を学習する。多読をする。
2回	Unit 7: itの特別用法を取り上げ、重要構文・表現を学習する。多読をする。
3回	Unit 8: 関係詞を使った注意すべき疑問文の重要構文・表現を学習する。多読をする。
4回	Units 6-8の重要構文・表現について中間テストをする。Unit 9: 進行形の重要事項・表現を学習する。
5回	Unit 10: 未来形の重要構文・表現を学習する。多読をする。
6回	Unit 11: 助動詞の重要構文・表現を学習する。多読をする。
7回	Unit 12: 助動詞の重要構文・表現を学習する。多読をする。
8回	Units 6-12までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 6のExpressions に出てくる英文の書き取りと音読をする。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2回	Unit 7のExpressions に出てくる英文の書き取りと音読をする。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
3回	Unit 8のExpressions に出てくる英文の書き取りと音読をする。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
4回	Units 6-8の重要構文・表現について、よく理解と確認をしておくこと。Unit 9のExpressions に出てくる英文の書き取りと音読をする。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間90分)
5回	Unit 10のExpressions に出てくる英文の書き取りと音読をする。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
6回	Unit 11のExpressions に出てくる英文の書き取りと音読をする。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
7回	Unit 12のExpressions に出てくる英文の書き取りと音読をする。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、発話練習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題25% 中間テスト25% 最終評価試験50%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Everyday English Grammar <Third Edition> / Koji Mizushimas, Roger Pattimore / 南雲堂 / 978-4-523-17862-0 C0082
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。

試験実施

実施する

科目名	総合英語 B (FB12L050)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	稲富百合子* (いなどみゆりこ*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	応用物理学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 11: 否定文や疑問文はどう表現する? (pp. 68-73) と、Unit 12: 助動詞が表すニュアンスの違い (pp. 74-79) の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
2回	Unit 12と、Unit 13: 丁寧な依頼や勧誘にはwouldとcouldを使う (pp. 80-85) の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
3回	Unit 14: 形容詞や副詞を使って比較する (pp. 86-91) と、Unit 15: 接続詞が果たす役割とは? (pp. 92-97) の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
4回	Unit 15と、Unit 16: <to+動詞の原形> が表す意味 (pp. 98-103) の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
5回	Unit 17: <to+動詞の原形> を用いる構文とは? (pp. 104-109) と、Unit 18: [動詞-ing] が表す意味とは? (pp. 110-115) の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
6回	Unit 18と、Unit 19: 過去分詞の働きとは? (pp. 116-121) の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
7回	Unit 20: 過去～現在へと続く時制の感覚をつかむ (pp. 122-127) の重要構文・語彙・文法を学び、テキストの様々な練習問題に取り組む。
8回	第1回から第7回までの総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 11: 否定文や疑問文はどう表現する? (pp. 68-73) と、Unit 12: 助動詞が表すニュアンスの違い (pp. 74-79) を予習すること。(標準学習時間70分)
2回	Unit 12と、Unit 13: 丁寧な依頼や勧誘にはwouldとcouldを使う (pp. 80-85) を予習すること。(標準学習時間70分)
3回	Unit 14: 形容詞や副詞を使って比較する (pp. 86-91) と、Unit 15: 接続詞が果たす役割とは? (pp. 92-97) を予習すること。(標準学習時間70分)
4回	Unit 15と、Unit 16: <to+動詞の原形> が表す意味 (pp. 98-103) を予習すること。(標準学習時間70分)
5回	Unit 17: <to+動詞の原形> を用いる構文とは? (pp. 104-109) と、Unit 18: [動詞-ing] が表す意味とは? (pp. 110-115) を予習すること。(標準学習時間70分)
6回	Unit 18と、Unit 19: 過去分詞の働きとは? (pp. 116-121) を予習すること。(標準学習時間70分)
7回	Unit 20: 過去～現在へと続く時制の感覚をつかむ (pp. 122-127) を予習すること。(標準学習時間70分)
8回	第1回から第7回までの内容を復習し、最終的な評価をするための試験に臨むこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化に親しむこと。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題(提出物)20%、小テストの結果20%、最終評価試験60%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Grammar on Target:120 Key Sentences for Comm



	unication (『話すための基本文法とターゲットセンテンス120』) / 樋口千春「他」 / センゲージラーニング / 978-4-86312-311-3
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12L060)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	ジェイソンウィックストラム (じえいそんういっくすとらむ)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	化学科, 生物化学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo

	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12L070)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	ギャビン・トーマス (ぎゃびんとーます)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	化学科, 生物化学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo

	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12L080)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	デイビッドアーノルド* (でいびっどあーのるど*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	化学科, 生物化学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo

	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12L090)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	アンドリューコールドウェル* (あんどりゅーこーるどうえる*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	化学科, 生物化学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo



	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12L100)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	テッドエケリン* (てっどえけりん*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	化学科, 生物化学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo

	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12L110)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	エバンスロバートジョン* (えばんすろばーとじょん*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	化学科, 生物化学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo

	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	ハンゲル B (FB12L120)
英文科目名	Hangul I B
担当教員名	柳枝青* (りゅうじちよん*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	水曜日 2時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	<パッチム>パッチムとは何か説明をし、発音や書き方、使い方について学習する。
2回	<文法>日本語と韓国語の文法上の共通点や類似点について学習する。
3回	<あいさつ>韓国語の「あいさつ」を紹介し、学習する。
4回	<会話>一般表現を紹介する。
5回	<会話>一般表現を紹介する。
6回	<自己紹介>韓国語で自己紹介を考え実践する。
7回	<あいさつ>今まで学習してきた挨拶やフレーズの復習とその応用を学習する。
8回	助数詞を学習する。45分間の講義の後最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	激音・濃音・二重母音を復習しておくこと。(準備学習時間120分)
2回	本語と韓国語の文法上の共通点を考えてくること。(準備学習時間120分)
3回	日本で使う挨拶を考えてくること。(準備学習時間120分)
4回	教科書を勉強しておくこと。(準備学習時間120分)
5回	ここまでの復習をしておくこと。(準備学習時間120分)
6回	内容を軽く考えておくこと。(準備学習時間120分)
7回	今までのおさらいを軽くしてくること。(準備学習時間120分)
8回	助数詞を予習すること。 ここまでの内容を理解して整理しておくこと。(準備学習時間150分)

講義目的	韓国語の基本的な表現を身に着けることを目的とする。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	表現だけでなく韓国の文化を理解することを目標とする。
キーワード	ハンゲル・異文化理解
成績評価(合格基準)	最終評価試験100%により成績を評価する。 60%以上を合格とする。
関連科目	ハンゲル
教科書	かんたん!韓国語/金殷模・権来順・宋貞薫・文慶喆/朝日出版社/978-4255556284
参考書	
連絡先	
注意・備考	必ずノートを持参すること。受講者数の上限を100名とする。 毎回一曲ほどKPOPを紹介するのでリクエスト等あれば授業後に声をかけてください。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12M010)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	バーデン京子* (ばーでんきょうこ*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	動物学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 3 Smoking のDiscussion, Conversation, Questionsをする。Data Analysis で統計に基づいた穴埋め問題をする。
2回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 3 Smoking のReading にて精読をする。
3回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 3 のTOEIC extra でTOEIC問題をし、自分の意見を述べる英作文をする。その英作文をPeer Review する。
4回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 4 Junk food のDiscussion, Conversation, Questionsをする。Data Analysis で統計に基づいた穴埋め問題をする。
5回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 4 Junk food のReading にて精読をする。
6回	Unit 4 のTOEIC extra でTOEIC問題をやる。Unit 5 Celebrity marriage のDiscussion, Conversation, Questionsをする。Data Analysis で統計に基づいた穴埋め問題をする。
7回	Warm-up として10分間多読をする。Unit 5 Celebrity marriage のReading にて精読をする。
8回	Unit 3 から 5までの総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 3 の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。(標準学習時間60分)
2回	課題の単語プリントUnit 3 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の精読の予習をしておくこと。(標準学習時間70分)
3回	精読した本文の内容の確認と復習をすること。英作文で自分の意見を述べるができるように考えをまとめておくこと。(標準学習時間60分)
4回	課題の単語プリントUnit 4 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の精読の予習をしておくこと。(標準学習時間70分)
5回	課題の単語プリントUnit 4 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の精読の予習をしておくこと。(標準学習時間70分)
6回	精読した本文の内容の確認と復習をすること。Unit 5 の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。(標準学習時間60分)
7回	課題の単語プリントUnit 5 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の精読の予習をしておくこと。(標準学習時間70分)
8回	Unit 3 から 5までの本文を読み返し、学習した内容・語彙・文法事項を復習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC500点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題15% 多読20% 英作文&Peer Review15% 試験50%により成績を評価する。総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Provoke a Response! Critical Thinking through

	h Data Analysis / Stuart Gale 他 / 南雲堂 / 9784 523178224
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する



科目名	総合英語 B (FB12M020)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	丸山糸美 (まるやまいとみ)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	動物学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	多読をする。Unit4を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
2回	多読をする。Unit 4のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表現・文法を学ぶ。
3回	多読をする。Unit5を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
4回	多読をする。Unit 5のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表現・文法を学ぶ。
5回	多読をする。Unit6を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
6回	多読をする。Unit 6のExerciseについて個々に解答を導き発表する。本文中に現れた重要構文・表現・文法を学ぶ。
7回	多読をする。Unit 7を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
8回	Unit 7のExerciseについて個々に解答を導き発表する。 最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit 4の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)
2回	前回の授業の復習をすること Unit4を声に出して2度以上読んでおくこと (標準学習時間90分)
3回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit 5の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)
4回	前回の授業の復習をすること Unit5を声に出して2度以上読んでおくこと (標準学習時間90分)
5回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit 6の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)
6回	前回の授業の復習をすること Unit6を声に出して2度以上読んでおくこと (標準学習時間90分)
7回	Words&Phrasesを参考にしながら、Unit 7の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと (標準学習時間90分)
8回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること Unit 7を声に出して2度以上読んでおくこと (標準学習時間120分)

講義目的	4技能のうち、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC 450点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価 (合格基準60)	提出課題 30%、発表 10%、最終評価試験 60%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、発信英語 IA・IB・I IA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、TOEICセミナー、実用英語、応用英語 IA・IB・IIA・IIB、専門英語 IA・IB・IIA・IIB
教科書	Say It Right in English / Mark Thompson他 / 英宝社 / 9 78-4-269-66035-9
参考書	適宜指示する。
連絡先	itomi@xmath.ous.ac.jp
注意・備考	毎回、必ず辞書を持参すること。 多読の要約レポートは毎回チェックし、必要な場合はコメントを付けて返却する。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12M030)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	稲富百合子* (いなどみゆりこ*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	動物学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 9: I cut my hair., Writing Exercise 9- 比較 (pp. 43-46) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、様々な練習問題に取り組む。
2回	Unit 10: Hearing & Listening, Writing Exercise 10- 比較 (pp. 47-51) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、様々な練習問題に取り組む。
3回	Unit 11: Rent & Borrow, Writing Exercise 11- 関係代名詞 (pp. 52-55) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、様々な練習問題に取り組む。
4回	Unit 12: Trip, Tour, Travel, Writing Exercise 12- 形容詞と副詞 (pp. 56-60) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、様々な練習問題に取り組む。
5回	Unit 13: Customer, Guest, Client, Writing Exercise 13- 分詞と動名詞 (pp. 61-65) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、様々な練習問題に取り組む。
6回	Unit 14: Pay, Wage, Salary, Writing Exercise 14- 前置詞 (pp. 66-70) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、様々な練習問題に取り組む。
7回	Unit 15: Cost, Price, Fee, Fare, Writing Exercise 15- 否定 (pp. 71-75) の本文を精読し、文中の重要構文・語彙・文法を学び、様々な練習問題に取り組む。
8回	第1回から第7回までの総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 9: I cut my hair., Writing Exercise 9- 比較 (pp. 43-46) を予習すること。(標準学習時間70分)
2回	Unit 10: Hearing & Listening, Writing Exercise 10- 比較 (pp. 47-51) を予習すること。(標準学習時間70分)
3回	Unit 11: Rent & Borrow, Writing Exercise 11- 関係代名詞 (pp. 52-55) を予習すること。(標準学習時間70分)
4回	Unit 12: Trip, Tour, Travel, Writing Exercise 12- 形容詞と副詞 (pp. 56-60) を予習すること。(標準学習時間70分)
5回	Unit 13: Customer, Guest, Client, Writing Exercise 13- 分詞と動名詞 (pp. 61-65) を予習すること。(標準学習時間70分)
6回	Unit 14: Pay, Wage, Salary, Writing Exercise 14- 前置詞 (pp. 66-70) を予習すること。(標準学習時間70分)
7回	Unit 15: Cost, Price, Fee, Fare, Writing Exercise 15- 否定 (pp. 71-75) を予習すること。(標準学習時間70分)
8回	第1回から第7回までの内容を復習し、最終評価試験に臨むこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題(提出物)20%、小テストの結果20%、最終評価試験60%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語

	、TOEICセミナー
教科書	Say It Right in English (『ネイティブが気になる日本人の英語』) / Mark Thompson 「他」 / 英宝社 / 978-4-269-66035-9
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12M040)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	広瀬由紀子* (ひろせゆきこ*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	動物学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 6: 命令文とThere is (are)の重要構文・表現を学習する。多読をする。
2回	Unit 7: itの特別用法を取り上げ、重要構文・表現を学習する。多読をする。
3回	Unit 8: 関係詞を使った注意すべき疑問文の重要構文・表現を学習する。多読をする。
4回	Units 6-8の重要構文・表現について中間テストをする。Unit 9: 進行形の重要事項・表現を学習する。
5回	Unit 10: 未来形の重要構文・表現を学習する。多読をする。
6回	Unit 11: 助動詞の重要構文・表現を学習する。多読をする。
7回	Unit 12: 助動詞の重要構文・表現を学習する。多読をする。
8回	Units 6-12までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 6のExpressions に出てくる英文の書き取りと音読をする。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
2回	Unit 7のExpressions に出てくる英文の書き取りと音読をする。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
3回	Unit 8のExpressions に出てくる英文の書き取りと音読をする。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
4回	Units 6-8の重要構文・表現について、よく理解と確認をしておくこと。Unit 9のExpressions に出てくる英文の書き取りと音読をする。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間90分)
5回	Unit 10のExpressions に出てくる英文の書き取りと音読をする。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
6回	Unit 11のExpressions に出てくる英文の書き取りと音読をする。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
7回	Unit 12のExpressions に出てくる英文の書き取りと音読をする。わからない単語は必ず調べ、文法の解説ページをよく読んでおくこと。(標準学習時間30分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、発話練習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いたコミュニケーション能力の養成を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	TOEIC400点相当の英語力を身につけること。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題25% 中間テスト25% 最終評価試験50%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Everyday English Grammar <Third Edition> / Koji Mizushimas, Roger Pattimore / 南雲堂 / 978-4-523-17862-0 C0082
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。

試験実施

実施する

科目名	総合英語 B (FB12M050)
英文科目名	Integrated English I B
担当教員名	松岡由美子* (まつおかゆみこ*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	動物学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 4 何を持って行きますか? の Warm-up でペアワークをする。Reading (p.20) を読み、英文中の重要な文法、語法、構文の説明をする。
2回	Unit 4 何を持って行きますか? の Listening, Writing & Speaking, Assignment の解答と解説をする。名詞と代名詞の理解を深める演習をする。
3回	Unit 5 あなたの理想の部屋は? の Warm-up でペアワークをする。Reading (p.26) を読み、英文中の重要な文法、語法、構文の説明をする。
4回	Unit 5 あなたの理想の部屋は? の Listening, Writing & Speaking, Assignment の解答と解説をする。前置詞の理解を深める演習をする。
5回	Unit 6 目指そう! 健康生活 の Warm-up でペアワークをする。Reading (p.32) を読み、英文中の重要な文法、語法、構文の説明をする。
6回	Unit 6 目指そう! 健康生活 の Listening, Writing & Speaking, Assignment の解答と解説をする。助動詞の理解を深める演習をする。
7回	Unit 7 旅に出よう の Warm-up でペアワークをする。Reading (p.38) を読み、英文中の重要な文法、語法、構文の説明をする。
8回	春2学期に学習した内容の総まとめ、質疑応答と、最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 4 の Reading (p.20) を読み、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間120分)
2回	Unit 4 の Listening, Writing & Speaking, Assignment の問題を解き、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間100分)
3回	Unit 5 の Reading (p.26) を読み、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間120分)
4回	Unit 5 の Listening, Writing & Speaking, Assignment の問題を解き、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間100分)
5回	Unit 6 の Reading (p.32) を読み、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間120分)
6回	Unit 6 の Listening, Writing & Speaking, Assignment の問題を解き、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間100分)
7回	Unit 7 の Reading (p.38) を読み、分からない単語や熟語、語法などを辞書を引いて調べておくこと。(標準学習時間120分)
8回	春2学期に学習した内容の総復習をし、質問事項があればまとめておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、日常的コミュニケーション能力を養成する。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。)
達成目標	基礎的な語彙力・文法力をつけ、異文化に親しむこと。
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	English Locomotion 『参加して学ぶ総合英語』 / JACET教材開発研究会 / 成美堂 / 97847919333839

参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	必ず予習・復習をし、英和辞典を持参して授業に臨むこと。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12M060)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	ジェイソンウィックストラム (じえいそんういっくすとらむ)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	応用数学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo



	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12M070)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	ギャビン・トーマス (ぎゃびんとーます)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	応用数学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo

	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12M080)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	デイビッドアーノルド* (でいびっどあーのるど*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	応用数学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo

	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12M090)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	アンドリュー・コールドウェル* (あんどりゅーこーるどうえる*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	応用数学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo

	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12M100)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	テッドエケリン* (てっどえけりん*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	応用数学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo



	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12M110)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	エバンスロバートジョン* (えばんすろばーとじょん*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	応用数学科, 生命医療工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo

	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	ハンゲル B (FB12M120)
英文科目名	Hangul I B
担当教員名	柳枝青* (りゅうじちよん*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	水曜日 3時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	<パッチム>パッチムとは何か説明をし、発音や書き方、使い方について学習する。
2回	<文法>日本語と韓国語の文法上の共通点や類似点について学習する。
3回	<あいさつ>韓国語の「あいさつ」を紹介し、学習する。
4回	<会話>一般表現を紹介する。
5回	<会話>一般表現を紹介する。
6回	<自己紹介>韓国語で自己紹介を考え実践する。
7回	<あいさつ>今まで学習してきた挨拶やフレーズの復習とその応用を学習する。
8回	助数詞を学習する。45分間の講義の後最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	激音・濃音・二重母音を復習しておくこと。(準備学習時間120分)
2回	本語と韓国語の文法上の共通点を考えてくること。(準備学習時間120分)
3回	日本で使う挨拶を考えてくること。(準備学習時間120分)
4回	教科書を勉強しておくこと。(準備学習時間120分)
5回	ここまでの復習をしておくこと。(準備学習時間120分)
6回	内容を軽く考えておくこと。(準備学習時間120分)
7回	今までのおさらいを軽くしてくること。(準備学習時間120分)
8回	助数詞を予習すること。 ここまでの内容を理解して整理しておくこと。(準備学習時間150分)

講義目的	韓国語の基本的な表現を身に着けることを目的とする。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	表現だけでなく韓国の文化を理解することを目標とする。
キーワード	ハンゲル・異文化理解
成績評価(合格基準)	最終評価試験100%により成績を評価する。 60%以上を合格とする。
関連科目	ハンゲル
教科書	かんたん!韓国語/金殷模・権来順・宋貞薫・文慶喆/朝日出版社/978-4255556284
参考書	
連絡先	
注意・備考	必ずノートを持参すること。受講者数の上限を100名とする。 毎回一曲ほどKPOPを紹介するのでリクエスト等あれば授業後に声をかけてください。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12N010)
英文科目名	Communicative English III B
担当教員名	ギャビン・トーマス (ぎゃびんとーます)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	水曜日 4時限
対象クラス	理学部(17~), 工学部(17~), 総合情報学部(17~), 生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Course outline
2回	Unit 4 Delivery, Preparing, Content,
3回	Unit 4 Planning, Visual Aids, Performing;
4回	Unit 5 Delivery, Preparing, Content,
5回	Unit 5 Planning, Visual Aids, Performing;
6回	Unit 6 Delivery, Preparing, Content,
7回	Unit 6 Planning, Visual Aids, Performing;
8回	Consolidation

回数	準備学習
1回	Please bring your textbook. After class review units 1 to 3 (標準学習時間30分)
2回	prepare notes on the topic to help you in the next lesson
3回	meet with partner to video your presentation
4回	prepare notes on the topic to help you in the next lesson
5回	meet with partner to video your presentation
6回	prepare notes on the topic to help you in the next lesson
7回	meet with partner to video your presentation
8回	review and practise what you have learned

講義目的	Learn and practise techniques for making successful presentations. (この講義は教養教育センター単位認定の方針Aにもっとも強く関与する)
達成目標	Gain confidence and ability to convey your ideas to an audience.
キーワード	communication, speaking, reading, listening, presentation, discussion
成績評価 (合格基準)	Three presentations in a quarter. Each worth 25%, and 25% for in class activity.
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Successful Presentations/Mark Stafford/Cengage learning/978-4-86312-212-3
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館4階学習支援センター分室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	ドイツ語 B (FB12P010)
英文科目名	German I B
担当教員名	高池久隆 (たかいけひさたか)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	木曜日 1時限
対象クラス	理学部(17~), 工学部(17~), 総合情報学部(17~), 生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	名詞と冠詞類の変化についての説明をする。
2回	名詞と冠詞類の変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
3回	文章読解を通じて、名詞と冠詞類の変化についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
4回	前置詞、人称代名詞の用法についての説明をする。
5回	前置詞、人称代名詞の用法について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
6回	文章読解を通じて、前置詞、人称代名詞の用法についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
7回	最終評価試験に向けての総括をする。
8回	最終評価試験を実施する。 試験終了後解説をする。

回数	準備学習
1回	前回の内容を復習し、Lektion 4 19ページを読み、名詞と冠詞類の変化について質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)
2回	前回の内容を復習し、Lektion 4 21ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)
3回	前回の内容を復習し、Lektion 4 20ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)
4回	前回の内容を復習し、Lektion 5 23ページを読み、前置詞、人称代名詞の用法について質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)
5回	前回の内容を復習し、Lektion 5 25ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)
6回	前回の内容を復習し、Lektion 5 24ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)
7回	前回の内容を復習し、Lektion 1~5を復習し、質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)
8回	試験範囲の復習を充分に行なうこと。(標準学習時間120分)

講義目的	ドイツ語文法の最重要ポイントについて学びつつ、1)ドイツ語で書かれた比較的平易な文章を読んで内容を正確に理解する、2)簡単な会話的表現を使って意思の伝達をはかる、3)自分自身で簡単なドイツ語の文章を書いてみる、などの経験を積むことによって、総合的なドイツ語運用能力の基礎習得を目指す。(原則として現在時称のみを扱う。名詞にかかわる変化を中心とする。)(教養教育センター 単位認定の方針Aにもっとも強く関与。Bにある程度関与。)
達成目標	独和辞典を使えば、平易なドイツ語の文章(主に現在時称)を正確に理解できること。
キーワード	ドイツ語、ドイツ文化
成績評価(合格基準60)	最終評価試験(100%)により成績を評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	ドイツ語 A、ドイツ語 A、ドイツ語 B
教科書	絵から入るドイツ語 / 西野 雅二・高池 久隆・三木 恒治 / 白水社 / 9784560013991 : 独和辞典(指定なし)
参考書	適宜指示する。
連絡先	B1号館2階 高池研究室
注意・備考	・毎回必ず、教科書・独和辞典を持参のこと。 ・受講者数の上限を100名とする。 ・最終評価試験終了後解説を行なう。 ・授業中の録音 / 録画 / 撮影は原則認めない。特別の理由がある場合は事前に相談すること。
試験実施	実施する

科目名	中国語 B (FB12P020)
英文科目名	Chinese I B
担当教員名	浅野純一(あさのじゅんいち)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	木曜日 1時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Aの試験の解答と解説を通して第5課までのまとめをする。 第6課：所在の表現「在」について説明する。 疑問詞疑問文について説明する。
2回	第6課：形容詞構文と主述述語文について説明する。
3回	前回の宿題の解答と解説をする。 第7課：所有を表現する「有」と存在を表現する「有」について説明する。
4回	第7課：方向を表すことばについて説明する。 前置詞「在」について説明する。
5回	前回の宿題の解答と解説をする。 第8課：完了の表現「了」について説明する。 連動文について説明する。
6回	第8課：希望願望の動詞「創」について説明する。 いくつかの慣用語(「和~一起」など)について説明する。
7回	前回の宿題について解答と解説する。 第9課：可能の助動詞「会」「能」について説明する。
8回	第6課から第9課までの復習をする。 最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。前回の試験を確認すること。(120分)
2回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。(90分)
3回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。宿題をすること。(120分)
4回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。前回の宿題を確認すること。(120分)
5回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。宿題をすること。(120分)
6回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。前回の宿題を確認すること。(120分)
7回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。宿題をすること。(120分)
8回	教科書ウェブページで、前回の復習をしっかりとる。試験に向けて全体を復習すること。(150分)

講義目的	中国語のローマ字による発音表記(ピンイン)と簡体字、および基本的な文法について理解・習得すること。中国(中華圏)文化に興味を持つこと。(教養教育センター 単位認定の方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	1) ピンイン表記が読めるようになること 2) 簡体字と日本漢字対応が出来るようになること 3) 簡単な挨拶ややりとりが出来るようになること。 4) 中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付けること
キーワード	中国語、中華圏、中国文化
成績評価(合格基準60)	宿題30点(各10点x3)、最終評価試験70点
関連科目	中国語 A 中国語 A・B
教科書	中国語の教室 / 張勤 / 白帝社 / 978-4-86398-140-9
参考書	授業中に紹介する
連絡先	asanoj@big.ous.ac.jp
注意・備考	受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12P030)
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	伊野家伸一* (いのけしんいち*)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	木曜日 1時限
対象クラス	情報科学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit4: Restrict Pesticides to Save Bees パッセージを読み、表現・内容を検討する。
2回	Unit4: Restrict Pesticides to Save Bees パッセージにおける現在時制と現在進行形を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
3回	Unit6: 3-D Map of the Milky Way パッセージを読み、表現・内容を検討する。
4回	確認試験 Unit6: 3-D Map of the Milky Way パッセージにおける未来時制・未来進行形を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
5回	Unit7: The World of Engineering パッセージを読み、表現・内容を検討する。
6回	Unit7: The World of Engineering パッセージにおける助動詞を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
7回	Unit8: Time パッセージを読み、表現・内容を検討する。 パッセージにおける現在分詞を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
8回	これまでの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	英文の単語を調べ、文意把握を試みること。 (標準学習時間70分)
2回	予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作成すること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
3回	予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作成すること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
4回	確認試験へ向け、これまでの復習を行うこと。 予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作成すること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間120分)
5回	予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作成すること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
6回	予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作成すること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
7回	予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作成すること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
8回	最終評価試験に向け、十分な復習を各自行うこと。 (標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、より高度な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容のより高度な英文が読解でき、英語で簡単な要約が書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	学期半ばに行う確認試験20%と最終試験80%により成績評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 A, B, A, B, A, A, B、 発信英語 A, B, B, A, A, B, A, B、 専門英語 A, B, A, B、応用英語 A, B, A, B、 実用英語、TOEICセ



	ミナー
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English / Itomi Maruyama 他 / 英宝社 / 978-4-269-18047-5
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持参すること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日に配布には応じない。講義中の録音、録画、撮影は原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12P040)
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	林玉美* (はやしたまみ*)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	木曜日 1時限
対象クラス	情報科学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 6 Health Advice for Fashion Lovers 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
2回	Unit 7 Live to Be 120 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
3回	Unit 6 ~ 7 までの課題を確認する。
4回	Unit 8 A new Antibiotic Found in the world 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
5回	Unit 9 The World's Oldest Creature ? 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
6回	Unit 10 Lazy Ants 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
7回	Unit 8 ~ 10 までの課題を確認する。
8回	総復習とクォーターエンドのための最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 6 Health Advice for Fashion Lovers の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
2回	Unit 7 Live to Be 120 の語句・表現を調べ、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
3回	Unit 6 ~ 7 までの課題を予習しておくこと。(標準学習時間100分)
4回	Unit 8 A new Antibiotic Found in the world の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
5回	Unit 9 The World's Oldest Creature ? の語句・表現を調べ、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
6回	Unit 10 Lazy Ants の語句・表現を調べ、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
7回	Unit 8 ~ 10 までの課題を予習しておくこと。(標準学習時間100分)
8回	これまで学習した内容の整理と復習をしておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に正しい簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準)	60 課題50% 最終評価試験50%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Science Finder / Jonathan Lynch 他 / 成美堂 / 9784791960266
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。

試験実施

実施する

科目名	総合英語 B (FB12P050)
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	鳥越秀知* (とりごえひでとも*)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	木曜日 1時限
対象クラス	情報科学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 4 Restrict Pesticides to Save Bees 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み, 殺虫剤を制限してミツバチを救うことについての概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。
2回	Unit 4 Restrict Pesticides to Save Bees 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。現在時について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。
3回	Unit 5 Henry Ford 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み, Henry Fordがどのようにして自動車製造会社を創設したかについての概略をつかむ。について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。
4回	Unit 5 Henry Ford 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。過去時制について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。
5回	Unit 6 3-D Map of the Milky Way 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み, 天の川銀河の3D地図についての概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。
6回	Unit 6 3-D Map of the Milky Way 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。未来時制について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。
7回	Unit 4からUnit 6までの語彙・文法事項・本文を復習し, 練習問題を解く。リスニング, 音読をする。
8回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 4 の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
2回	今回の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし, CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
3回	Unit 5 の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
4回	今回の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし, CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
5回	Unit 6 の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
6回	今回の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし, CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
7回	Unit 4からUnit 6までの語彙・文法事項・本文を復習し, 練習問題を解き, リスニング, 音読をしてくること。(標準学習時間 120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し, 音声を聞き, 発話練習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として, 基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な文法や語彙をふまえ, 論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に正しい簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し, 総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB, 発信英語 I

	A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、T OEICセミナー
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English / Itomi Maruyama他 / Eihosha / 9784269180475
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12P060)
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	前川洋子 (まえかわようこ)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	木曜日 1時限
対象クラス	情報科学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	CLIL Physics 1: 配布資料を使用し、英語で書かれた力学の問題を理解し、垂直抗力や運動の第二法則について学ぶ。
2回	CLIL Physics 2: 力のつり合い、傾斜面での力学について英語での理解を行う。
3回	CLIL Physics 3: 英語で書かれた力学の応用問題を行う。
4回	Lesson3 Part 3 Temperature and Volumeを精読し、間接疑問文、前置詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。Lesson3 Part 3 Temperature and Volumeの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
5回	Lesson4 Part1 Coordinatesを精読し、間接副詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
6回	Lesson 4Part2 Graphs of Linear Equationsを精読し、助動詞 + 受動態に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
7回	Lesson 4 Part3 Quadratic Equationsを精読し、相関接続詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
8回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	配布資料をよく読み、分からない単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間120分)
2回	配布資料をよく読み、分からない単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間120分)
3回	配布資料をよく読み、分からない単語や表現について調べておくこと。(標準学習時間120分)
4回	Lesson3 Part 3 Temperature and Volumeの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
5回	Lesson4 Part1 Coordinatesの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
6回	Lesson 4 Part2 Graphs of Linear Equationsの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
7回	Lesson 4 Part3 Quadratic Equationsの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書や配布資料に再度目を通し、語彙、表現、文法・内容を見直しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与)
達成目標	平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	小テスト20% 課題20% 最終評価試験60%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Fundamental Science in English I / 亀山 太一・青山 晶子・武田 淳 監修 / 成美堂 / 9784791960378
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。 課題提出や小テストは、当日または翌週の講義中に模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。

	講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12P070)
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	松浦奈美* (まつうらなみ*)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	木曜日 1時限
対象クラス	情報科学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Lesson3 Part2 Boiling Point and Melting Pointを精読し、間接疑問文に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
2回	Lesson3 Part 3 Temperature and Volumeを精読し、間接疑問文、前置詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。Lesson3 Part 3 Temperature and Volumeの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
3回	Lesson4 Part1 Coordinatesを精読し、間接副詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
4回	Lesson4 Part2 Graphs of Linear Equationsを精読し、助動詞+受動態に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
5回	Lesson4 Part3 Quadratic Equationsを精読し、相関接続詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
6回	Lesson5 Human Body, Part1 Bones and Muscles, Part2 Circulatory Systemを精読し、句動詞を使った受動態に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
7回	Lesson5 Part3 Digestive System, Part 4 Nervous systemを精読し、動名詞の受動態、受動態の進行形に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
8回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Lesson3 Part2 Boiling Point and Melting Pointの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
2回	Lesson3 Part 3 Temperature and Volumeの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
3回	Lesson4 Part1 Coordinatesの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
4回	Lesson4 Part2 Graphs of Linear Equationsの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
5回	Lesson4 Part3 Quadratic Equationsの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
6回	Lesson 5 Part 1 Bones and Muscles, Part 2 Circulatory Systemの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
7回	Lesson5 Part3 Digestive System, Part 4 Nervous systemの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、語彙、表現、文法を見直しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与す)
達成目標	平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	最終評価試験 60%、小テスト 10%、レポート課題 30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I



	A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、T OEICセミナー
教科書	Fundamental Science in English I / 亀山 太一・青 山 晶子・武田 淳 監修 / 成美堂 / 9784791960378
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C 1号館1階 非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12P080)
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	上仲律子* (うえなかりつこ*)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	木曜日 1時限
対象クラス	情報科学科, 生物地球学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Lesson3 Part2 Boiling Point and Melting Pointを精読し、間接疑問文に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
2回	Lesson3 Part 3 Temperature and Volumeを精読し、間接疑問文、前置詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。Lesson3 Part 3 Temperature and Volumeの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
3回	Lesson4 Part1 Coordinatesを精読し、間接副詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
4回	Lesson4 Part2 Graphs of Linear Equationsを精読し、助動詞+受動態に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
5回	Lesson4 Part3 Quadratic Equationsを精読し、相関接続詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
6回	Lesson5 Human Body, Part1 Bones and Muscles, Part2 Circulatory Systemを精読し、句動詞を使った受動態に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
7回	Lesson5 Part3 Digestive System, Part 4 Nervous systemを精読し、動名詞の受動態、受動態の進行形に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
8回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Lesson3 Part2 Boiling Point and Melting Pointの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
2回	Lesson3 Part 3 Temperature and Volumeの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
3回	Lesson4 Part1 Coordinatesの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
4回	Lesson4 Part2 Graphs of Linear Equationsの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
5回	Lesson4 Part3 Quadratic Equationsの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
6回	Lesson 5 Part 1 Bones and Muscles, Part 2 Circulatory Systemの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
7回	Lesson5 Part3 Digestive System, Part 4 Nervous systemの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、語彙、表現、文法を見直しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与す)
達成目標	平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	最終評価試験 60%、小テスト 10%、レポート課題 30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I

	A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、T OEICセミナー
教科書	Fundamental Science in English I / 亀山 太一・青 山 晶子・武田 淳 監修 / 成美堂 / 9784791960378
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C 1号館1階 非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	中国語 B (FB12Q010)
英文科目名	Chinese I B
担当教員名	支洪涛* (しこうとう*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	動詞述語文、反復疑問文などについて説明する。
2回	形容詞述語文、程度を表す副詞などについて説明する。
3回	選択疑問文を中心に説明する。
4回	比較文、助動詞「要」などについて説明する。
5回	「在」構文を中心に説明する。
6回	「有」構文を中心に説明する。
7回	これまでの内容のまとめを行う。
8回	まとめと最終評価試験。

回数	準備学習
1回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分
2回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分
3回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分
4回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分
5回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分
6回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分
7回	これまでの講義内容について振り返り、疑問点があれば、質問できるように整理しておく。標準学習時間:120分
8回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分

講義目的	中国語の音声を構成する子音・母音・声調及び簡単な構文についての説明を通じて、中国語に関する基礎的な知識を理解させ、中国語能力の養成の基礎を培ってもらう。なお、理解を深めるために、中国語の表現上の特徴や日中両言語の類似点と相違点を取り上げる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	音声構造及び簡単な構文を理解し、中国語の基礎的な知識を身に付け、中国語を使ってあいさつや簡単な日常会話ができること。
キーワード	母音、子音、四声、「是」構文、動詞述語文、形容詞述語文、疑問文、日中対照
成績評価(合格基準60)	最終評価試験100%により成績を評価する。但し、JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。
関連科目	中国語
教科書	ビデオで学ぶ入門中国語 一年生のころ(改訂版)/相原 茂 ほか/朝日出版社/9784255450872
参考書	講義の際、適宜紹介する。
連絡先	
注意・備考	秋学期も引き続き支の担当する「中国語」を受講することが望ましい。受講者数の上限を100名とする。JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。中国語 A受講しておくことが望ましい。
試験実施	実施する

科目名	ドイツ語 B (FB12Q020)
英文科目名	German I B
担当教員名	高池久隆 (たかいけひさたか)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	理学部(17~), 工学部(17~), 総合情報学部(17~), 生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	名詞と冠詞類の変化についての説明をする。
2回	名詞と冠詞類の変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
3回	文章読解を通じて、名詞と冠詞類の変化についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
4回	前置詞、人称代名詞の用法についての説明をする。
5回	前置詞、人称代名詞の用法について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
6回	文章読解を通じて、前置詞、人称代名詞の用法についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
7回	最終評価試験に向けての総括をする。
8回	最終評価試験を実施する。 試験終了後解説をする。

回数	準備学習
1回	前回の内容を復習し、Lektion 4 19ページを読み、名詞と冠詞類の変化について質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)
2回	前回の内容を復習し、Lektion 4 21ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)
3回	前回の内容を復習し、Lektion 4 20ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)
4回	前回の内容を復習し、Lektion 5 23ページを読み、前置詞、人称代名詞の用法について質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)
5回	前回の内容を復習し、Lektion 5 25ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)
6回	前回の内容を復習し、Lektion 5 24ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。(標準学習時間120分)
7回	前回の内容を復習し、Lektion 1~5を復習し、質問事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)
8回	試験範囲の復習を充分に行なうこと。(標準学習時間120分)

講義目的	ドイツ語文法の最重要ポイントについて学びつつ、1)ドイツ語で書かれた比較的平易な文章を読んで内容を正確に理解する、2)簡単な会話的表現を使って意思の伝達をはかる、3)自分自身で簡単なドイツ語の文章を書いてみる、などの経験を積むことによって、総合的なドイツ語運用能力の基礎習得を目指す。(原則として現在時称のみを扱う。名詞にかかわる変化を中心とする。)(教養教育センター 単位認定の方針Aにもっとも強く関与。Bにある程度関与。)
達成目標	独和辞典を使えば、平易なドイツ語の文章(主に現在時称)を正確に理解できること。
キーワード	ドイツ語、ドイツ文化
成績評価(合格基準60)	最終評価試験(100%)により成績を評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	ドイツ語 A、ドイツ語 A、ドイツ語 B
教科書	絵から入るドイツ語/西野 雅二・高池 久隆・三木 恒治/白水社/9784560013991 :独和辞典(指定なし)
参考書	適宜指示する。
連絡先	B1号館2階 高池研究室
注意・備考	・毎回必ず、教科書・独和辞典を持参のこと。 ・受講者数の上限を100名とする。 ・最終評価試験終了後解説を行なう。 ・授業中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合は事前に相談すること。
試験実施	実施する

科目名	ハングル B (FB12Q030)
英文科目名	Hangul I B
担当教員名	柳枝青* (りゅうじちよん*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	<パッチム>パッチムとは何か説明をし、発音や書き方、使い方について学習する。
2回	<文法>日本語と韓国語の文法上の共通点や類似点について学習する。
3回	<あいさつ>韓国語の「あいさつ」を紹介し、学習する。
4回	<会話>一般表現を紹介する。
5回	<会話>一般表現を紹介する。
6回	<自己紹介>韓国語で自己紹介を考え実践する。
7回	<あいさつ>今まで学習してきた挨拶やフレーズの復習とその応用を学習する。
8回	助数詞を学習する。45分間の講義の後最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	激音・濃音・二重母音を復習しておくこと。(準備学習時間120分)
2回	本語と韓国語の文法上の共通点を考えてくること。(準備学習時間120分)
3回	日本で使う挨拶を考えてくること。(準備学習時間120分)
4回	教科書を勉強しておくこと。(準備学習時間120分)
5回	ここまでの復習をしておくこと。(準備学習時間120分)
6回	内容を軽く考えておくこと。(準備学習時間120分)
7回	今までのおさらいを軽くしてくること。(準備学習時間120分)
8回	助数詞を予習すること。 ここまでの内容を理解して整理しておくこと。(準備学習時間150分)

講義目的	韓国語の基本的な表現を身に着けることを目的とする。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	表現だけでなく韓国の文化を理解することを目標とする。
キーワード	ハングル・異文化理解
成績評価(合格基準)	60 最終評価試験100%により成績を評価する。 60%以上を合格とする。
関連科目	ハングル
教科書	かんたん!韓国語/金殷模・権来順・宋貞薫・文慶喆/朝日出版社/978-4255556284
参考書	
連絡先	
注意・備考	必ずノートを持参すること。受講者数の上限を100名とする。 毎回一曲ほどKPOPを紹介するのでリクエスト等あれば授業後に声をかけてください。
試験実施	実施する

科目名	中国語 B (FB12Q040)
英文科目名	Chinese I B
担当教員名	王安* (おうあん*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	【第7課】動詞述語文、疑問詞疑問文を勉強する。
2回	【第7課】指示代詞、構造助詞”的”を勉強する。
3回	【第7課】の文法をまとめ、練習を行う。
4回	【第8課】形容詞述語文、程度副詞の用法を勉強する。
5回	【第8課】の数詞、反復疑問文を勉強する。
6回	第8課をまとめ、練習問題、補足作文をする。
7回	中国語の発音全体を復習し、第7課、第8課の重要文法を復習する。
8回	これまでの内容をまとめ、最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1回	第7課の本文を朗読すること。(学習時間：60分)
2回	第7課の新出単語を復習すること。(学習時間：60分)
3回	第7課の文法を復習し、第8課の新出単語を予習しておくこと。(学習時間：60分)
4回	第8課の新出単語を復習し、本文を朗読すること。(学習時間：60分)
5回	第8課の文法を復習すること。(学習時間：60分)
6回	第8課を復習し、第7課、8課を朗読すること。(学習時間：60分)
7回	第7課、第8課の補足作文をしっかりと復習すること。(学習時間：60分)
8回	これまでの内容をしっかりと復習すること。(学習時間：120分)

講義目的	初めて中国語に触れる学習者を対象とする授業です。中国語の発音の基礎をしっかりと身につけ、中国語入門～初級レベルの語彙・表現・文法を学習し、読む・書く・聴く・話すという4つの技能をバランスよく訓練する。また、言葉の背後にある中国の文化・社会・生活習慣などを紹介し、多文化理解を目指す。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	1、標準中国語のピンイン、声調を学習し、正しい発音を身に付ける。 2、中国語の文字表記を理解し、簡体字の書き方を学習する。 3、入門～初級レベルの中国語の語彙・表現・文法を身に付ける。 4、中国の文化や歴史、生活習慣などを知る。
キーワード	外国語、中国語入門、四つの技能
成績評価(合格基準60)	最終評価試験(60%) + 小テスト(30%) + 提出課題(10%)により総合的に評価する。
関連科目	
教科書	『標準中国語・基礎篇』/孫樹林・王欣・王安著/朝日出版/ISBN978-4-255-45161-9 C1087
参考書	授業中に適宜紹介する。
連絡先	岡山大学文学部 研究室 086 - 251 - 7431
注意・備考	中日・日中辞典を用意してください。受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12Q050)
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	今城暁子* (いまじょうあきこ*)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	応用数学科, 化学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	多読をする。Unit 7 The World of Engineering を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
2回	多読をする。Unit 8 Time を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
3回	多読をする。Unit 9 Bug Eating を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
4回	多読をする。Unit 10 Space Junk を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
5回	多読をする。Unit 11 The Father of Television を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
6回	多読をする。Unit 12 The Mystery of Dreams and Dreaming(1) を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
7回	多読をする。Unit 13 The Mystery of Dreams and Dreaming(2) を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
8回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	前回のチェック事項を確認し、Unit 7の (A)Reading(英文) をよく読み、知らない語彙、構文を調べる。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
2回	前回のチェック事項を確認し、Unit 8の (A)Reading(英文) をよく読み、知らない語彙、構文を調べる。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
3回	前回のチェック事項を確認し、Unit 9の (A)Reading(英文) をよく読み、知らない語彙、構文を調べる。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
4回	前回のチェック事項を確認し、Unit 10の (A)Reading(英文) をよく読み、知らない語彙、構文を調べる。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
5回	前回のチェック事項を確認し、Unit 11の (A)Reading(英文) をよく読み、知らない語彙、構文を調べる。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
6回	前回のチェック事項を確認し、Unit 12の (A)Reading(英文) をよく読み、知らない語彙、構文を調べる。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
7回	前回のチェック事項を確認し、Unit 13の (A)Reading(英文) をよく読み、知らない語彙、構文を調べる。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
8回	第7回までの講義内容を復習し、不明なところがあれば、質問できるように書き留めておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、より高度な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容のより高度な英文が読解でき、英語で簡単な要約が書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準)	60 最終評価試験50%、提出課題(多読含む)30%、小テスト20%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー



教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English / Itomi Maruyama他 / EIHOSHA / 9784269180475
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回(初回を除く)、前回のチェック時項を確認してくる。また、総合英語用のノートと辞書(電子辞書可、携帯不可)を持参し、積極的な態度で講義に臨むこと。テキストの進度は予定である。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12Q060)
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	林玉美* (はやしたまみ*)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	応用数学科, 化学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 6 Health Advice for Fashion Lovers 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
2回	Unit 7 Live to Be 120 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
3回	Unit 6 ~ 7 までの課題を確認する。
4回	Unit 8 A new Antibiotic Found in the world 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
5回	Unit 9 The World's Oldest Creature ? 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
6回	Unit 10 Lazy Ants 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
7回	Unit 8 ~ 10 までの課題を確認する。
8回	総復習とクォーターエンドのための最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 6 Health Advice for Fashion Lovers の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
2回	Unit 7 Live to Be 120 の語句・表現を調べ、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
3回	Unit 6 ~ 7 までの課題を予習しておくこと。(標準学習時間100分)
4回	Unit 8 A new Antibiotic Found in the world の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
5回	Unit 9 The World's Oldest Creature ? の語句・表現を調べ、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
6回	Unit 10 Lazy Ants の語句・表現を調べ、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
7回	Unit 8 ~ 10 までの課題を予習しておくこと。(標準学習時間100分)
8回	これまで学習した内容の整理と復習をしておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に正しい簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準)	60 課題50% 最終評価試験50%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Science Finder / Jonathan Lynch 他 / 成美堂 / 9784791960266
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。

試験実施

実施する

科目名	総合英語 B (FB12Q070)
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	伊野家伸一* (いのけしんいち*)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	応用数学科, 化学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit4: Restrict Pesticides to Save Bees パッセージを読み、表現・内容を検討する。
2回	Unit4: Restrict Pesticides to Save Bees パッセージにおける現在時制と現在進行形を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
3回	Unit6: 3-D Map of the Milky Way パッセージを読み、表現・内容を検討する。
4回	確認試験 Unit6: 3-D Map of the Milky Way パッセージにおける未来時制・未来進行形を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
5回	Unit7: The World of Engineering パッセージを読み、表現・内容を検討する。
6回	Unit7: The World of Engineering パッセージにおける助動詞を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
7回	Unit8: Time パッセージを読み、表現・内容を検討する。 パッセージにおける現在分詞を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
8回	これまでの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	英文の単語を調べ、文意把握を試みること。 (標準学習時間70分)
2回	予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作成すること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
3回	予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作成すること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
4回	確認試験へ向け、これまでの復習を行うこと。 予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作成すること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間120分)
5回	予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作成すること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
6回	予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作成すること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
7回	予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作成すること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
8回	最終評価試験に向け、十分な復習を各自行うこと。 (標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。 文法的に正しい簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	学期中ほどに行う確認試験20%と最終試験80%により成績評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 A, B, A, B, A, A, B, 発信英語 A, B, B, A, A, B, A, B,

	専門英語 A, B, A, B、応用英語 A, B, A, B、 実用英語、TOEICゼ ミナー
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA Engli sh / Itomi Maruyama 他 / 英宝社 / 978-4-269-18047-5
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持参すること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日に配布には応じない。講義中の録音、録画、撮影は原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12Q080)
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	浅利明子* (あさりあきこ*)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	応用数学科, 化学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit4 The McCollough EffectのWarm-up Taskで本文に関する基本表現を学んだ後、本文の精読・音読を通して、重要構文・表現を学習する。
2回	Unit4 The McCollough Effectの本文に関するExercisesを通して、内容の理解を深め、重要構文・表現を使用して、センテンスを書くトレーニングをする。
3回	Unit5 The Healthiest Drink?のWarm-up Taskで本文に関する基本表現を学んだ後、本文の精読・音読を通して、重要構文・表現を学習する。
4回	Unit5 The Healthiest Drink?の本文に関するExercisesを通して、内容の理解を深め、重要構文・表現を使用して、センテンスを書くトレーニングをする。
5回	Unit6 Health Advice for Fashion LoversのWarm-up Taskで本文に関する基本表現を学んだ後、本文の精読・音読を通して、重要構文・表現を学習する。
6回	Unit6 Health Advice for Fashion Loversの本文に関するExercisesを通して、内容の理解を深め、重要構文・表現を使用して、センテンスを書くトレーニングをする。
7回	Unit7 Live to Be 120のWarm-up Taskで本文に関する基本表現を学んだ後、本文の精読・音読を通して、重要構文・表現を学習する。
8回	総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	自習用音声を利用してUnit4 The McCollough Effectを何度も聞くこと。分からない単語は辞書で調べて、下読みをしておくこと。(標準学習時間120分)
2回	授業で取り上げた重要表現を繰り返し声に出したり、書いたりしておくこと。本文に関するExercisesの予習をしておくこと。(標準学習時間120分)
3回	自習用音声を利用してUnit5 The Healthiest Drink?を何度も聞くこと。分からない単語は辞書で調べて、下読みをしておくこと。(標準学習時間120分)
4回	授業で取り上げた重要表現を繰り返し声に出したり、書いたりしておくこと。本文に関するExercisesの予習をしておくこと。(標準学習時間120分)
5回	自習用音声を利用してUnit6 Health Advice for Fashion Loversを何度も聞くこと。分からない単語は辞書で調べて、下読みをしておくこと。(標準学習時間120分)
6回	授業で取り上げた重要表現を繰り返し声に出したり、書いたりしておくこと。本文に関するExercisesの予習をしておくこと。(標準学習時間120分)
7回	自習用音声を利用してUnit7 Live to Be 120を何度も聞くこと。分からない単語は辞書で調べて、下読みをしておくこと。(標準学習時間120分)
8回	これまで学習した内容の整理と復習をしておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に正しい簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準)	60 小テスト20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Science Finder / Jonathan Lynch 他 / SEIBIDO / 978-4-7919-6025-5
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室

注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。小テストの内容等については授業で知らせる。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12Q090)
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	鳥越秀知* (とりごえひでとも*)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	応用数学科, 化学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 4 Restrict Pesticides to Save Bees 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み, 殺虫剤を制限してミツバチを救うことについての概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。
2回	Unit 4 Restrict Pesticides to Save Bees 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。現在時について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。
3回	Unit 5 Henry Ford 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み, Henry Fordがどのようにして自動車製造会社を創設したかについての概略をつかむ。について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。
4回	Unit 5 Henry Ford 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。過去時制について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。
5回	Unit 6 3-D Map of the Milky Way 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み, 天の川銀河の3D地図についての概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。
6回	Unit 6 3-D Map of the Milky Way 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。未来時制について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。
7回	Unit 4からUnit 6までの語彙・文法事項・本文を復習し, 練習問題を解く。リスニング, 音読をする。
8回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 4 の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
2回	今回の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし, CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
3回	Unit 5 の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
4回	今回の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし, CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
5回	Unit 6 の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
6回	今回の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし, CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
7回	Unit 4からUnit 6までの語彙・文法事項・本文を復習し, 練習問題を解き, リスニング, 音読をしてくること。(標準学習時間 120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し, 音声を聞き, 発話練習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として, 基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な文法や語彙をふまえ, 論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に正しい簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し, 総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB, 発信英語 I



	A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、T OEICセミナー
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English / Itomi Maruyama他 / Eihosha / 9784269180475
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12Q100)
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	上仲律子* (うえなかりつこ*)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	応用数学科, 化学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Lesson3 Part2 Boiling Point and Melting Pointを精読し、間接疑問文に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
2回	Lesson3 Part 3 Temperature and Volumeを精読し、間接疑問文、前置詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。Lesson3 Part 3 Temperature and Volumeの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
3回	Lesson4 Part1 Coordinatesを精読し、間接副詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
4回	Lesson4 Part2 Graphs of Linear Equationsを精読し、助動詞+受動態に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
5回	Lesson4 Part3 Quadratic Equationsを精読し、相関接続詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
6回	Lesson5 Human Body, Part1 Bones and Muscles, Part2 Circulatory Systemを精読し、句動詞を使った受動態に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
7回	Lesson5 Part3 Digestive System, Part 4 Nervous systemを精読し、動名詞の受動態、受動態の進行形に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
8回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Lesson3 Part2 Boiling Point and Melting Pointの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
2回	Lesson3 Part 3 Temperature and Volumeの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
3回	Lesson4 Part1 Coordinatesの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
4回	Lesson4 Part2 Graphs of Linear Equationsの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
5回	Lesson4 Part3 Quadratic Equationsの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
6回	Lesson 5 Part 1 Bones and Muscles, Part 2 Circulatory Systemの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
7回	Lesson5 Part3 Digestive System, Part 4 Nervous systemの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、語彙、表現、文法を見直しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与す)
達成目標	平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	最終評価試験 60%、小テスト 10%、レポート課題 30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I

	A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、T OEICセミナー
教科書	Fundamental Science in English I / 亀山 太一・青 山 晶子・武田 淳 監修 / 成美堂 / 9784791960378
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C 1号館1階 非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12Q110)
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	嶋村優枝* (しまむらまさえ*)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	応用数学科, 化学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 4 Science の前半を読む。本文の文構造に注意し、内容を正確に理解する。理解度確認の課題に取り組み、提出する。
2回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 4 の後半を読み、内容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
3回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Unit 5 Engineering の前半を読む。本文の文構造に注意し、内容を正確に理解する。理解度確認課題を提出する。
4回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Unit 5 の後半を読み、内容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
5回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Unit 6 Wind Power の前半を読む。文構造に注意して、本文の内容を正確に理解する。理解度確認課題を提出する。
6回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 6 の後半を読み、内容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
7回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Unit 7 Solar Power の前半を読む。文構造に注意して、本文の内容を正確に理解する。理解度確認課題を提出する。
8回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 4 P.19~P.20 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて、内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間90分)
2回	Unit 4 P.21~P.22 を予習すること。本文を読み、わからない語を調べて内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間90分)
3回	Unit 5 P.23~P.24 を予習すること。本文を音読し、分からない単語、表現を調べて内容を理解すること。問題に答えること。(標準学習時間70分)
4回	Unit 5 P.25~26 を予習すること。本文を読み、分からない単語、表現を調べて内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
5回	Unit 6 P.27~28 を予習すること。本文を音読し、分からない単語や表現を調べて内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
6回	Unit 6 P.29~30 を予習すること。本文を読み、分からない単語や表現を調べて内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
7回	Unit 7 P.31~32 を予習すること。本文を音読し、分からない単語や表現を調べて内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、発話練習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与す)
達成目標	平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	課題30% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Basic Literacy for the Sciences / Sakae Suzuki 他 / 金星堂 / 9784764740099
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない

	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12Q120)
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	松浦奈美* (まつうらなみ*)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	応用数学科, 化学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Lesson3 Part2 Boiling Point and Melting Pointを精読し、間接疑問文に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
2回	Lesson3 Part 3 Temperature and Volumeを精読し、間接疑問文、前置詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。Lesson3 Part 3 Temperature and Volumeの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
3回	Lesson4 Part1 Coordinatesを精読し、間接副詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
4回	Lesson4 Part2 Graphs of Linear Equationsを精読し、助動詞+受動態に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
5回	Lesson4 Part3 Quadratic Equationsを精読し、相関接続詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
6回	Lesson5 Human Body, Part1 Bones and Muscles, Part2 Circulatory Systemを精読し、句動詞を使った受動態に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
7回	Lesson5 Part3 Digestive System, Part 4 Nervous systemを精読し、動名詞の受動態、受動態の進行形に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
8回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Lesson3 Part2 Boiling Point and Melting Pointの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
2回	Lesson3 Part 3 Temperature and Volumeの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
3回	Lesson4 Part1 Coordinatesの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
4回	Lesson4 Part2 Graphs of Linear Equationsの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
5回	Lesson4 Part3 Quadratic Equationsの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
6回	Lesson 5 Part 1 Bones and Muscles, Part 2 Circulatory Systemの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
7回	Lesson5 Part3 Digestive System, Part 4 Nervous systemの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、語彙、表現、文法を見直しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与す)
達成目標	平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	最終評価試験 60%、小テスト 10%、レポート課題 30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I

	A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、T OEICセミナー
教科書	Fundamental Science in English I / 亀山 太一・青 山 晶子・武田 淳 監修 / 成美堂 / 9784791960378
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C 1号館1階 非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12Q130)
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	河本誠 (こうもとまこと)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	応用数学科, 化学科, 臨床生命科学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	「Science ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。
2回	引き続き「Science ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。
3回	「Engineering ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。
4回	引き続き「Engineering ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。
5回	「Wind Power ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。
6回	引き続き「Wind Power ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。
7回	引き続き「Wind Power ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。
8回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	「Science ?」について予習すること。(標準学習時間40分)
2回	「Science ?」について予習すること。(標準学習時間40分)
3回	「Engineering ?」について予習すること。(標準学習時間40分)
4回	「Engineering ?」について予習すること。(標準学習時間40分)
5回	「Wind Power ?」について予習すること。(標準学習時間40分)
6回	「Wind Power ?」について予習すること。(標準学習時間40分)
7回	「Wind Power ?」について予習すること。(標準学習時間40分)
8回	第1回から第7回までに読んだ部分に目を通しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与す)
達成目標	平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	最終評価試験100%により成績評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Basic Literacy for the Sciences / 鈴木 栄 他 / 金星堂 / 978-4-7647-4009-9
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C2号館7階 河本研究室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する



科目名	フランス語 B (FB12R010)
英文科目名	French I B
担当教員名	西本真理子* (にしもとまりこ*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	5課 否定文と疑問代名詞qui について学び、フランス語で誰かを尋ねる言い方の練習をする。1から4課の復習をする。
2回	6課 前置詞と定冠詞の縮約、指示形容詞、否定疑問文の応答について学び、フランス語でしたいことを尋ね、答えられるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をやる。
3回	7課 人称代名詞の強勢形、所有形容詞について学び、フランス語で住んでいるところを言うようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をやる。
4回	8課 疑問代名詞que、場所を表す前置詞について学び、フランス語で家族が何をしているかを言うようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をやる。
5回	Exercices 2 5~8課の復習をする。
6回	筆記テストをする。自分と家族について、国籍や職業、したいこと、住んでいる場所などについてフランス語で設定をする。
7回	筆記テスト返却し、答え合わせをする。自分と家族について、国籍や職業、したいこと、住んでいる場所などについて、フランス語で質疑応答する。
8回	自分と家族について、国籍や職業、したいこと、住んでいる場所などについてフランス語で発表する。

回数	準備学習
1回	復習：CDを聞いて1から5課のDialogueの発音練習をする。 予習：6課の新出単語の意味を調べること。(標準学習時間40分)
2回	復習：CDを聞いてDialogueの発音練習をする。動詞vouloir と pouvoirの活用を暗唱すること。 予習：7課の新出単語の意味を調べること。(標準学習時間40分)
3回	復習：CDを聞いてDialogueの発音練習をする。人称代名詞の強勢形と所有形容詞を暗唱する。 予習：8課の新出単語の意味を調べること。(標準学習時間40分)
4回	復習：CDを聞いてDialogueの発音練習をする。 予習：Exercices 2の新出単語の意味を調べること。(標準学習時間40分)
5回	復習：5から8課の練習問題を見直す。特に和訳を見直すこと 予習：1~8課の口頭練習を音読すること。(標準学習時間60分)
6回	復習：自分と家族について、国籍や職業、したいこと、住んでいる場所などについて設定した内容を暗唱する。(標準学習時間40分)
7回	復習：筆記テストを見直し、間違いがあれば訂正しておくこと。 予習：自分と家族について、国籍や職業、したいこと、住んでいる場所などについてフランス語で答える練習をすること。(標準学習時間120分)
8回	復習：発表の評価に従って、訂正をしておくこと。(標準学習時間40分)

講義目的	日本に興味を抱いてやってきたフランス人を観光案内するとしたら、どんな知識が必要だろう。外国からきた若者は、日本の何を知りたいと思っているだろう。相手を思いやることが、コミュニケーションの第一歩。初歩の文法を学びながら、小グループでの口頭練習を通して日常の会話を学び、異文化への理解を深める。(教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	フランス語とフランス文化に親しむ。フランス語で自分と家族について話し、質問に答えることができる。
キーワード	伝える心 男・女・単数・複数
成績評価(合格基準60)	筆記小テスト1回(50%)最終評価試験(口頭発表)(50%)
関連科目	フランス語
教科書	パスカル・オ・ジャポン/藤田裕二著/白水社/9784560060834
参考書	パスポート仏和・和仏小辞典 白水社
連絡先	e-mail: macaron@js7.so-net.ne.jp 件名に岡山理科大学フランス語受講生と明記すること

注意・備考	辞書を持参すること 受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	中国語 B (FB12R020)
英文科目名	Chinese I B
担当教員名	支洪涛* (しこうとう*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	動詞述語文、反復疑問文などについて説明する。
2回	形容詞述語文、程度を表す副詞などについて説明する。
3回	選択疑問文を中心に説明する。
4回	比較文、助動詞「要」などについて説明する。
5回	「在」構文を中心に説明する。
6回	「有」構文を中心に説明する。
7回	これまでの内容のまとめを行う。
8回	まとめと最終評価試験。

回数	準備学習
1回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分
2回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分
3回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分
4回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分
5回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分
6回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分
7回	これまでの講義内容について振り返り、疑問点があれば、質問できるように整理しておく。標準学習時間:120分
8回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分

講義目的	中国語の音声を構成する子音・母音・声調及び簡単な構文についての説明を通じて、中国語に関する基礎的な知識を理解させ、中国語能力の養成の基礎を培ってもらう。なお、理解を深めるために、中国語の表現上の特徴や日中両言語の類似点と相違点を取り上げる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	音声構造及び簡単な構文を理解し、中国語の基礎的な知識を身に付け、中国語を使ってあいさつや簡単な日常会話ができること。
キーワード	母音、子音、四声、「是」構文、動詞述語文、形容詞述語文、疑問文、日中対照
成績評価(合格基準)	60 最終評価試験100%により成績を評価する。但し、JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。
関連科目	中国語
教科書	ビデオで学ぶ入門中国語 一年生のころ(改訂版)/相原 茂 ほか/朝日出版社/9784255450872
参考書	講義の際、適宜紹介する。
連絡先	
注意・備考	秋学期も引き続き支の担当する「中国語」を受講することが望ましい。受講者数の上限を100名とする。JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。中国語 A受講しておくことが望ましい。
試験実施	実施する

科目名	ハンゲル B (FB12R030)
英文科目名	Hangul I B
担当教員名	柳枝青* (りゅうじちよん*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	<パッチム>パッチムとは何か説明をし、発音や書き方、使い方について学習する。
2回	<文法>日本語と韓国語の文法上の共通点や類似点について学習する。
3回	<あいさつ>韓国語の「あいさつ」を紹介し、学習する。
4回	<会話>一般表現を紹介する。
5回	<会話>一般表現を紹介する。
6回	<自己紹介>韓国語で自己紹介を考え実践する。
7回	<あいさつ>今まで学習してきた挨拶やフレーズの復習とその応用を学習する。
8回	助数詞を学習する。45分間の講義の後最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	激音・濃音・二重母音を復習しておくこと。(準備学習時間120分)
2回	本語と韓国語の文法上の共通点を考えてくること。(準備学習時間120分)
3回	日本で使う挨拶を考えてくること。(準備学習時間120分)
4回	教科書を勉強しておくこと。(準備学習時間120分)
5回	ここまでの復習をしておくこと。(準備学習時間120分)
6回	内容を軽く考えておくこと。(準備学習時間120分)
7回	今までのおさらいを軽くしてくること。(準備学習時間120分)
8回	助数詞を予習すること。 ここまでの内容を理解して整理しておくこと。(準備学習時間150分)

講義目的	韓国語の基本的な表現を身に着けることを目的とする。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	表現だけでなく韓国の文化を理解することを目標とする。
キーワード	ハンゲル・異文化理解
成績評価(合格基準)	最終評価試験100%により成績を評価する。 60%以上を合格とする。
関連科目	ハンゲル
教科書	かんたん!韓国語/金殷模・権来順・宋貞薫・文慶喆/朝日出版社/978-4255556284
参考書	
連絡先	
注意・備考	必ずノートを持参すること。受講者数の上限を100名とする。 毎回一曲ほどKPOPを紹介するのでリクエスト等あれば授業後に声をかけてください。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12R040)
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	今城暁子* (いまじょうあきこ*)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	応用物理学科, 基礎理学科, 生物化学科, 動物学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	多読をする。Unit 7 The World of Engineering を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
2回	多読をする。Unit 8 Time を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
3回	多読をする。Unit 9 Bug Eating を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
4回	多読をする。Unit 10 Space Junk を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
5回	多読をする。Unit 11 The Father of Television を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
6回	多読をする。Unit 12 The Mystery of Dreams and Dreaming(1) を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
7回	多読をする。Unit 13 The Mystery of Dreams and Dreaming(2) を読み、内容を理解し、文法事項等学習する。
8回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	前回のチェック事項を確認し、Unit 7の (A)Reading(英文) をよく読み、知らない語彙、構文を調べる。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
2回	前回のチェック事項を確認し、Unit 8の (A)Reading(英文) をよく読み、知らない語彙、構文を調べる。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
3回	前回のチェック事項を確認し、Unit 9の (A)Reading(英文) をよく読み、知らない語彙、構文を調べる。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
4回	前回のチェック事項を確認し、Unit 10の (A)Reading(英文) をよく読み、知らない語彙、構文を調べる。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
5回	前回のチェック事項を確認し、Unit 11の (A)Reading(英文) をよく読み、知らない語彙、構文を調べる。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
6回	前回のチェック事項を確認し、Unit 12の (A)Reading(英文) をよく読み、知らない語彙、構文を調べる。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
7回	前回のチェック事項を確認し、Unit 13の (A)Reading(英文) をよく読み、知らない語彙、構文を調べる。また(B)Grammarの説明を読み復習し、できる範囲で問題に答え、講義に臨むこと。(標準学習時間90分)
8回	第7回までの講義内容を復習し、不明なところがあれば、質問できるように書き留めておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、より高度な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	論理的な内容のより高度な英文が読解でき、英語で簡単な要約が書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準)	60 最終評価試験50%、提出課題(多読含む)30%、小テスト20%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー

教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English / Itomi Maruyama他 / EIHOSHA / 9784269180475
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回(初回を除く)、前回のチェック時項を確認してくる。また、総合英語用のノートと辞書(電子辞書可、携帯不可)を持参し、積極的な態度で講義に臨むこと。テキストの進度は予定である。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12R050)
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	林玉美* (はやしたまみ*)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	応用物理学科, 基礎理学科, 生物化学科, 動物学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 6 Health Advice for Fashion Lovers 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
2回	Unit 7 Live to Be 120 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
3回	Unit 6 ~ 7 までの課題を確認する。
4回	Unit 8 A new Antibiotic Found in the world 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
5回	Unit 9 The World's Oldest Creature ? 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
6回	Unit 10 Lazy Ants 語句・表現・重要構文を学習し、本文の精読・オーバーラッピングをする。
7回	Unit 8 ~ 10 までの課題を確認する。
8回	総復習とクォーターエンドのための最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 6 Health Advice for Fashion Lovers の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
2回	Unit 7 Live to Be 120 の語句・表現を調べ、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
3回	Unit 6 ~ 7 までの課題を予習しておくこと。(標準学習時間100分)
4回	Unit 8 A new Antibiotic Found in the world の語句・表現を調べて、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
5回	Unit 9 The World's Oldest Creature ? の語句・表現を調べ、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
6回	Unit 10 Lazy Ants の語句・表現を調べ、本文を読んでおくこと。(標準学習時間90分)
7回	Unit 8 ~ 10 までの課題を予習しておくこと。(標準学習時間100分)
8回	これまで学習した内容の整理と復習をしておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に正しい簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準)	60 課題50% 最終評価試験50%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Science Finder / Jonathan Lynch 他 / 成美堂 / 9784791960266
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。

試験実施

実施する



科目名	総合英語 B (FB12R060)
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	伊野家伸一* (いのけしんいち*)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	応用物理学科, 基礎理学科, 生物化学科, 動物学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit4: Restrict Pesticides to Save Bees パッセージを読み、表現・内容を検討する。
2回	Unit4: Restrict Pesticides to Save Bees パッセージにおける現在時制と現在進行形を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
3回	Unit6: 3-D Map of the Milky Way パッセージを読み、表現・内容を検討する。
4回	確認試験 Unit6: 3-D Map of the Milky Way パッセージにおける未来時制・未来進行形を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
5回	Unit7: The World of Engineering パッセージを読み、表現・内容を検討する。
6回	Unit7: The World of Engineering パッセージにおける助動詞を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
7回	Unit8: Time パッセージを読み、表現・内容を検討する。 パッセージにおける現在分詞を含む構文をふまえ、ライティング演習をする。
8回	これまでの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	英文の単語を調べ、文意把握を試みること。 (標準学習時間70分)
2回	予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作成すること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
3回	予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作成すること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
4回	確認試験へ向け、これまでの復習を行うこと。 予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作成すること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間120分)
5回	予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作成すること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
6回	予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作成すること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
7回	予習：該当ページを読み通し、単語ノートを作成すること。問題にも取り組むこと。 復習：授業で扱ったページを音読すること。指示された英文を繰り返し書くこと。 (標準学習時間90分)
8回	最終評価試験に向け、十分な復習を各自行うこと。 (標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。 文法的に正しい簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	学期半ばに行う確認試験20%と最終試験80%により成績評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 A, B, A, B, A, A, B, 発信英語 A, B, B, A, A, B, A, B,

	専門英語 A, B, A, B、応用英語 A, B, A, B、 実用英語、TOEICゼ ミナー
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA Engli sh / Itomi Maruyama 他 / 英宝社 / 978-4-269-18047-5
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持参すること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日に配布には応じない。講義中の録音、録画、撮影は原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12R070)
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	鳥越秀知* (とりごえひでとも*)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	応用物理学科, 基礎理学科, 生物化学科, 動物学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 4 Restrict Pesticides to Save Bees 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み, 殺虫剤を制限してミツバチを救うことについての概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。
2回	Unit 4 Restrict Pesticides to Save Bees 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。現在時について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。
3回	Unit 5 Henry Ford 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み, Henry Fordがどのようにして自動車製造会社を創設したかについての概略をつかむ。について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。
4回	Unit 5 Henry Ford 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。過去時制について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。
5回	Unit 6 3-D Map of the Milky Way 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み, 天の川銀河の3D地図についての概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。
6回	Unit 6 3-D Map of the Milky Way 語彙・文法事項に注意しながら, 本文を読み概略をつかむ。未来時制について理解を深めるための練習問題を解く。CDを聴き, 音読をする。リスニング練習問題を解く。
7回	Unit 4からUnit 6までの語彙・文法事項・本文を復習し, 練習問題を解く。リスニング, 音読をする。
8回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 4 の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
2回	今回の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし, CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
3回	Unit 5 の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
4回	今回の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし, CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
5回	Unit 6 の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べてくること。CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
6回	今回の英文を読み, 分からない単語, 熟語等の意味を辞書で調べ, 内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。前回の授業の復習をし, CDを聴き, 音読をしてくること。(標準学習時間 60分)
7回	Unit 4からUnit 6までの語彙・文法事項・本文を復習し, 練習問題を解き, リスニング, 音読をしてくること。(標準学習時間 120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し, 音声を聞き, 発話練習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として, 基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な文法や語彙をふまえ, 論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に正しい簡単な文法が書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	課題20% 最終評価試験80%により成績評価し, 総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB, 発信英語 I

	A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、T OEICセミナー
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English / Itomi Maruyama他 / Eihosha / 9784269180475
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12R080)
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	浅利明子* (あさりあきこ*)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	応用物理学科, 基礎理学科, 生物化学科, 動物学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit4 The McCollough EffectのWarm-up Taskで本文に関する基本表現を学んだ後、本文の精読・音読を通して、重要構文・表現を学習する。
2回	Unit4 The McCollough Effectの本文に関するExercisesを通して、内容の理解を深め、重要構文・表現を使用して、センテンスを書くトレーニングをする。
3回	Unit5 The Healthiest Drink?のWarm-up Taskで本文に関する基本表現を学んだ後、本文の精読・音読を通して、重要構文・表現を学習する。
4回	Unit5 The Healthiest Drink?の本文に関するExercisesを通して、内容の理解を深め、重要構文・表現を使用して、センテンスを書くトレーニングをする。
5回	Unit6 Health Advice for Fashion LoversのWarm-up Taskで本文に関する基本表現を学んだ後、本文の精読・音読を通して、重要構文・表現を学習する。
6回	Unit6 Health Advice for Fashion Loversの本文に関するExercisesを通して、内容の理解を深め、重要構文・表現を使用して、センテンスを書くトレーニングをする。
7回	Unit7 Live to Be 120のWarm-up Taskで本文に関する基本表現を学んだ後、本文の精読・音読を通して、重要構文・表現を学習する。
8回	総復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	自習用音声を利用してUnit4 The McCollough Effectを何度も聞くこと。分からない単語は辞書で調べて、下読みをしておくこと。(標準学習時間120分)
2回	授業で取り上げた重要表現を繰り返し声に出したり、書いたりしておくこと。本文に関するExercisesの予習をしておくこと。(標準学習時間120分)
3回	自習用音声を利用してUnit5 The Healthiest Drink?を何度も聞くこと。分からない単語は辞書で調べて、下読みをしておくこと。(標準学習時間120分)
4回	授業で取り上げた重要表現を繰り返し声に出したり、書いたりしておくこと。本文に関するExercisesの予習をしておくこと。(標準学習時間120分)
5回	自習用音声を利用してUnit6 Health Advice for Fashion Loversを何度も聞くこと。分からない単語は辞書で調べて、下読みをしておくこと。(標準学習時間120分)
6回	授業で取り上げた重要表現を繰り返し声に出したり、書いたりしておくこと。本文に関するExercisesの予習をしておくこと。(標準学習時間120分)
7回	自習用音声を利用してUnit7 Live to Be 120を何度も聞くこと。分からない単語は辞書で調べて、下読みをしておくこと。(標準学習時間120分)
8回	これまで学習した内容の整理と復習をしておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、基礎的な読解力と表現力を養う。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する)
達成目標	基礎的な文法や語彙をふまえ、論理的な内容の英文が辞書を使いながら読解できること。文法的に正しい簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準)	60 小テスト20% 最終評価試験80%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Science Finder / Jonathan Lynch 他 / SEIBIDO / 978-4-7919-6025-5
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室

注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。小テストの内容等については授業で知らせる。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12R090)
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	嶋村優枝* (しまむらまさえ*)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	応用物理学科, 基礎理学科, 生物化学科, 動物学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 4 Science の前半を読む。本文の文構造に注意し、内容を正確に理解する。理解度確認の課題に取り組み、提出する。
2回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 4 の後半を読み、内容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
3回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Unit 5 Engineering の前半を読む。本文の文構造に注意し、内容を正確に理解する。理解度確認課題を提出する。
4回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Unit 5 の後半を読み、内容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
5回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Unit 6 Wind Power の前半を読む。文構造に注意して、本文の内容を正確に理解する。理解度確認課題を提出する。
6回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 6 の後半を読み、内容を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
7回	返却課題の解説を聞き、訂正する。Unit 7 Solar Power の前半を読む。文構造に注意して、本文の内容を正確に理解する。理解度確認課題を提出する。
8回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Unit 4 P.19~P.20 を予習すること。本文を音読し、わからない語を調べて、内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間90分)
2回	Unit 4 P.21~P.22 を予習すること。本文を読み、わからない語を調べて内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間90分)
3回	Unit 5 P.23~P.24 を予習すること。本文を音読し、分からない単語、表現を調べて内容を理解すること。問題に答えること。(標準学習時間70分)
4回	Unit 5 P.25~26 を予習すること。本文を読み、分からない単語、表現を調べて内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
5回	Unit 6 P.27~28 を予習すること。本文を音読し、分からない単語や表現を調べて内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
6回	Unit 6 P.29~30 を予習すること。本文を読み、分からない単語や表現を調べて内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
7回	Unit 7 P.31~32 を予習すること。本文を音読し、分からない単語や表現を調べて内容を理解すること。練習問題に答えること。(標準学習時間70分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、音声を聞き、発話練習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与す)
達成目標	平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	課題30% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Basic Literacy for the Sciences / Sakae Suzuki 他 / 金星堂 / 9784764740099
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない

	限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する



科目名	総合英語 B (FB12R100)
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	上仲律子* (うえなかりつこ*)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	応用物理学科, 基礎理学科, 生物化学科, 動物学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Lesson3 Part2 Boiling Point and Melting Pointを精読し、間接疑問文に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
2回	Lesson3 Part 3 Temperature and Volumeを精読し、間接疑問文、前置詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。Lesson3 Part 3 Temperature and Volumeの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
3回	Lesson4 Part1 Coordinatesを精読し、間接副詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
4回	Lesson4 Part2 Graphs of Linear Equationsを精読し、助動詞+受動態に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
5回	Lesson4 Part3 Quadratic Equationsを精読し、相関接続詞に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
6回	Lesson5 Human Body, Part1 Bones and Muscles, Part2 Circulatory Systemを精読し、句動詞を使った受動態に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
7回	Lesson5 Part3 Digestive System, Part 4 Nervous systemを精読し、動名詞の受動態、受動態の進行形に焦点を当てた英文を読解し、専門分野で用いられる構文・表現を学習する。
8回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	Lesson3 Part2 Boiling Point and Melting Pointの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
2回	Lesson3 Part 3 Temperature and Volumeの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
3回	Lesson4 Part1 Coordinatesの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
4回	Lesson4 Part2 Graphs of Linear Equationsの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
5回	Lesson4 Part3 Quadratic Equationsの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
6回	Lesson 5 Part 1 Bones and Muscles, Part 2 Circulatory Systemの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
7回	Lesson5 Part3 Digestive System, Part 4 Nervous systemの新出単語等を辞書で調べておくこと。(標準学習時間 120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、語彙、表現、文法を見直しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与す)
達成目標	平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	最終評価試験 60%、小テスト 10%、レポート課題 30%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I

	A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、T OEICセミナー
教科書	Fundamental Science in English I / 亀山 太一・青 山 晶子・武田 淳 監修 / 成美堂 / 9784791960378
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C 1号館1階 非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音 / 録画 / 撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FB12R110)
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	杉山正二 (すぎやましょうじ)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	応用物理学科, 基礎理学科, 生物化学科, 動物学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Lesson 2 Figures Part 3 Circleの専門用語、twice ~ ( ~ の2倍)、the square of ~ ( ~ の2乗)を学習する。小テスト(第4回)を行う。
2回	Lesson 2 Figures Part 4 Space Figuresの専門用語、関係代名詞の非制限用法を学習する。小テストの解説を行う。
3回	Lesson 2 Figures Part 5 Volumeの専門用語、分数表現を学習する。小テスト(第5回)を行う。
4回	Lesson 3 State of Substance Part 1 Atoms and Moleculesの専門用語、結果を表すto不定詞構文を学習する。小テストの解説を行う。
5回	Lesson 3 State of Substance Part 2 Boiling Point and Melting Pointの専門用語、比較表現を学習する。小テスト(第6回)を行う。
6回	Lesson 3 State of Substance Part 3 Temperature and Volumeの専門用語、間接疑問文を学習する。小テストの解説を行う。
7回	Lesson 4 Graphs and Functions Part 1 Coordinatesの専門用語、関係副詞whereを用いた重要構文を学習する。
8回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
2回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
3回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
4回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
5回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
6回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
7回	本文中の単語、表現をよく調べ、練習問題を解いておくこと。(標準学習時間120分)
8回	第1回から第7回までに学んだ教科書の部分に再度目を通し、重要語句、重要構文を復習しておくこと。小テストも見直しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与す)
達成目標	平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準)	60 小テスト20%、課題10% 最終評価試験70%により成績評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Fundamental Science in English I / Taichi Kageyama 他 / 成美堂 / 978-4-7919-6037-8
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階 杉山研究室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。

試験実施

実施する

科目名	総合英語 B (FB12R120)
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	河本誠 (こうもとまこと)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	木曜日 3時限
対象クラス	応用物理学科, 基礎理学科, 生物化学科, 動物学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	「Science ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。
2回	引き続き「Science ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。
3回	「Engineering ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。
4回	引き続き「Engineering ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。
5回	「Wind Power ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。
6回	引き続き「Wind Power ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。
7回	引き続き「Wind Power ?」について文法を押さえて正確に読むことに努力する。自分の癖を知り、その修正に努力する。
8回	第1回から第7回までの復習と最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	「Science ?」について予習すること。(標準学習時間40分)
2回	「Science ?」について予習すること。(標準学習時間40分)
3回	「Engineering ?」について予習すること。(標準学習時間40分)
4回	「Engineering ?」について予習すること。(標準学習時間40分)
5回	「Wind Power ?」について予習すること。(標準学習時間40分)
6回	「Wind Power ?」について予習すること。(標準学習時間40分)
7回	「Wind Power ?」について予習すること。(標準学習時間40分)
8回	第1回から第7回までに読んだ部分に目を通しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	基本的な語彙・文法を習得しながら、論理的な内容の英文を読むことに慣れる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与す)
達成目標	平易な論理的内容の英文の語彙や構文を理解すること。基本的な構文を使って簡単なセンテンスが書けること。
キーワード	Reading, Writing
成績評価(合格基準60)	最終評価試験100%により成績評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語 I A, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 I A, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
教科書	Basic Literacy for the Sciences / 鈴木 栄他 / 金星堂 / 978-4-7647-4009-9
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C2号館7階 河本研究室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	フランス語 B (FB12S010)
英文科目名	French I B
担当教員名	西本真理子* (にしもとまりこ*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	木曜日 4時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	5課 否定文と疑問代名詞qui について学び、フランス語で誰かを尋ねる言い方の練習をする。1から4課の復習をする。
2回	6課 前置詞と定冠詞の縮約、指示形容詞、否定疑問文の応答について学び、フランス語でしたいことを尋ね、答えられるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をやる。
3回	7課 人称代名詞の強勢形、所有形容詞について学び、フランス語で住んでいるところを言うようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をやる。
4回	8課 疑問代名詞que、場所を表す前置詞について学び、フランス語で家族が何をしているかを言うようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をやる。
5回	Exercices 2 5~8課の復習をする。
6回	筆記テストをする。自分と家族について、国籍や職業、したいこと、住んでいる場所などについてフランス語で設定をする。
7回	筆記テスト返却し、答え合わせをする。自分と家族について、国籍や職業、したいこと、住んでいる場所などについて、フランス語で質疑応答する。
8回	自分と家族について、国籍や職業、したいこと、住んでいる場所などについてフランス語で発表する。

回数	準備学習
1回	復習：CDを聞いて1から5課のDialogueの発音練習をする。 予習：6課の新出単語の意味を調べること。(標準学習時間40分)
2回	復習：CDを聞いてDialogueの発音練習をする。動詞vouloir と pouvoirの活用を暗唱すること。 予習：7課の新出単語の意味を調べること。(標準学習時間40分)
3回	復習：CDを聞いてDialogueの発音練習をする。人称代名詞の強勢形と所有形容詞を暗唱する。 予習：8課の新出単語の意味を調べること。(標準学習時間40分)
4回	復習：CDを聞いてDialogueの発音練習をする。 予習：Exercices 2の新出単語の意味を調べること。(標準学習時間40分)
5回	復習：5から8課の練習問題を見直す。特に和訳を見直すこと 予習：1~8課の口頭練習を音読すること。(標準学習時間60分)
6回	復習：自分と家族について、国籍や職業、したいこと、住んでいる場所などについて設定した内容を暗唱する。(標準学習時間40分)
7回	復習：筆記テストを見直し、間違いがあれば訂正しておくこと。 予習：自分と家族について、国籍や職業、したいこと、住んでいる場所などについてフランス語で答える練習をやること。(標準学習時間120分)
8回	復習：発表の評価に従って、訂正をしておくこと。(標準学習時間40分)

講義目的	日本に興味を抱いてやってきたフランス人を観光案内するとしたら、どんな知識が必要だろう。外国からきた若者は、日本の何を知りたいと思っているだろう。相手を思いやることが、コミュニケーションの第一歩。初歩の文法を学びながら、小グループでの口頭練習を通して日常の会話を学び、異文化への理解を深める。(教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	フランス語とフランス文化に親しむ。フランス語で自分と家族について話し、質問に答えることができる。
キーワード	伝える心 男・女・単数・複数
成績評価(合格基準60)	筆記小テスト1回(50%)最終評価試験(口頭発表)(50%)
関連科目	フランス語
教科書	パスカル・オ・ジャポン/藤田裕二著/白水社/9784560060834
参考書	パスポート仏和・和仏小辞典 白水社
連絡先	e-mail: macaron@js7.so-net.ne.jp 件名に岡山理科大学フランス語受講生と明記すること

注意・備考	辞書を持参すること 受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	中国語 B (FB12S020)
英文科目名	Chinese I B
担当教員名	支洪涛* (しこうとう*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	木曜日 4時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	動詞述語文、反復疑問文などについて説明する。
2回	形容詞述語文、程度を表す副詞などについて説明する。
3回	選択疑問文を中心に説明する。
4回	比較文、助動詞「要」などについて説明する。
5回	「在」構文を中心に説明する。
6回	「有」構文を中心に説明する。
7回	これまでの内容のまとめを行う。
8回	まとめと最終評価試験。

回数	準備学習
1回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分
2回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分
3回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分
4回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分
5回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分
6回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分
7回	これまでの講義内容について振り返り、疑問点があれば、質問できるように整理しておく。標準学習時間:120分
8回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。(欠席していた者は出席した者に聞く)標準学習時間:120分

講義目的	中国語の音声を構成する子音・母音・声調及び簡単な構文についての説明を通じて、中国語に関する基礎的な知識を理解させ、中国語能力の養成の基礎を培ってもらう。なお、理解を深めるために、中国語の表現上の特徴や日中両言語の類似点と相違点を取り上げる。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	音声構造及び簡単な構文を理解し、中国語の基礎的な知識を身に付け、中国語を使ってあいさつや簡単な日常会話ができること。
キーワード	母音、子音、四声、「是」構文、動詞述語文、形容詞述語文、疑問文、日中対照
成績評価(合格基準60)	最終評価試験100%により成績を評価する。但し、JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。
関連科目	中国語
教科書	ビデオで学ぶ入門中国語 一年生のころ(改訂版)/相原 茂 ほか/朝日出版社/9784255450872
参考書	講義の際、適宜紹介する。
連絡先	
注意・備考	秋学期も引き続き支の担当する「中国語」を受講することが望ましい。受講者数の上限を100名とする。JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。中国語 A受講しておくことが望ましい。
試験実施	実施する



科目名	発信英語 B (FB12S030)
英文科目名	Communicative English III B
担当教員名	ジェイソンウィックストラム (じえいそんういっくすとらむ)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	木曜日 4時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 4 Social Networking; Pages 19 - 22
2回	Unit 4 Social Networking; Pages 23 - 24
3回	Unit 5 UNESCO; Pages 25 - 28
4回	Unit 5 UNESCO; Pages 29 - 30
5回	Unit 6 Improving Primary School Education; Pages 31 - 34
6回	Unit 6 Improving Primary School Education; Pages 35 - 36
7回	Practice your presentation
8回	Final presentation

回数	準備学習
1回	Before class, look at pages 19 - 22 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. 標準時間120分
2回	Before class, look at pages 23 - 24 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. 標準時間120分
3回	Before class, look at pages 25 - 28 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. 標準時間120分
4回	Before class, look at pages 29 - 30 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. 標準時間120分
5回	Before class, look at pages 31 - 34 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. 標準時間120分
6回	Before class, look at pages 35 - 36 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. 標準時間120分
7回	Before class, prepare your presentation. 標準時間120分
8回	Before class, revise and finalize your presentation. 標準時間120分

講義目的	The lectures will help students learn how to make science-related presentations and how to discuss various topics in English. The students should actively participate in class and improve their ability to express their opinions and ask questions in English. このクラスは中級以上の英語力を持つ学生を対象としたクラスです。教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	The main goal of this course is for students

	to learn how to give a presentation in English. Another goal is for students to participate in group discussions in English. Most presentation topics and discussion topics will be science-related. 学生は英語でグループディスカッションに参加する必要があります。 学生は英語でプレゼンテーションする必要があります。 学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing, Presentation, Discussion
成績評価（合格基準）	20% Homework assignments 30% Active participation in class activities. This includes asking and answering questions, and participating in group discussions. 50% Final Presentation
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Presentation Workshop / Craig Smith, Yashushi Tsubota, Yasushige Ishikawa, and Masatake Dantsuji / KINSEIDO Publishing Co., Ltd. / ISBN 978-4-7647-3929-1
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館4階 グローバル教育センターの学習支援センター分室（奥の事務室へ）
注意・備考	このクラスは中級以上の英語力を持つ学生を対象としたクラスです。学生は英語でグループディスカッションに参加する必要があります。学生は英語でプレゼンテーションする必要があります。学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。20名以内とし、超過した場合、評価がある。毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12U010)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	ジェイソンウィックストラム (じえいそんういっくすとらむ)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	金曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科, 電気電子システム学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo

	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12U020)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	ギャビン・トーマス (ぎゃびんとーます)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	金曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科, 電気電子システム学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo

	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12U030)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	アンドリュー・コールドウェル* (あんどりゅーこーるどうえる*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	金曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科, 電気電子システム学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo

	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する



科目名	発信英語 B (FB12U040)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	デイビッドアーノルド* (でいびっどあーのるど*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	金曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科, 電気電子システム学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo

	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12U050)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	デイビッドロビンソン* (でいびっどろびんそん*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	金曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科, 電気電子システム学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	What do you do in your free time? Students will practice asking and answering questions about what they do in their free time. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
2回	Sports and Exercise: Students will practice asking and answering questions about sports and exercise they do. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
3回	Food and Drink: Students will practice asking and answering questions about what they eat and drink. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
4回	Presentation: Students will write and give individual presentations in small groups on a topic of their choosing from one of the previous lessons.
5回	The Future Students will practice asking and answering questions about what they will do in the future. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
6回	Hometowns: Students will practice asking and answering questions about their hometowns. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
7回	Presentation: Students will write and give individual presentations in small groups on a topic of their choosing from one of the previous lessons.
8回	Review and Test: In the first half of the lesson, students will review material from previous lessons, and, in the second half of the lesson, they will do a writing test based on the material.

回数	準備学習
1回	標準学習時間 60分
2回	標準学習時間 120分
3回	標準学習時間 120分

4回	標準学習時間 120分
5回	標準学習時間 120分
6回	標準学習時間 120分
7回	標準学習時間 120分
8回	標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student.  教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Free time, sports and exercise, food and drink, the future, hometowns, presentation.
成績評価（合格基準60）	Participation 30%. Test 70%.
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	No textbook needed. Handouts will be given.
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 Students will present conversations in classes and the teacher will give feedback on them.
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12U060)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	グレゴリーチンデミ* (ぐれごりーちんでみ*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	金曜日 1時限
対象クラス	基礎理学科, 電気電子システム学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo

	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	ドイツ語 B (FB12U070)
英文科目名	German I B
担当教員名	三木恒治 (みきこうじ)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	金曜日 1時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	名詞と冠詞の格変化について説明、演習を行う。
2回	名詞の複数形について説明、演習を行う。
3回	第4章の読解について練習する。
4回	前置詞について説明、演習を行う。
5回	人称代名詞、所有冠詞について説明、演習を行う。
6回	第5章の読解について練習する。
7回	ドイツ人のライフスタイルについて説明し、まとめを行う。
8回	今後の語学学習への提言と最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1回	動詞の人称変化を中心に、第3章の重要事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)
2回	第4章の文法事項を復習し、練習問題、読章の単語を調べておくこと。(標準学習時間120分)
3回	名詞、冠詞の格変化を中心に、第4章の重要事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)
4回	第5章の文法事項を復習し、練習問題の単語を調べておくこと。(標準学習時間120分)
5回	前置詞、代名詞の格変化を中心に、第5章の重要事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)
6回	第5章の読章の単語を調べておくこと。(標準学習時間120分)
7回	第1~5章の重要部分に目を通しておくこと。また指示されたミニ会話の文を覚えておくこと。(標準学習時間120分)
8回	試験の準備をしておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	格変化、形容詞の変化を中心とした、ドイツ語文法の初歩の学習をねらいとする。基本的な会話表現を身につけたり、平易な文章を理解する読解力を養うとともに、ドイツ語圏の国々の文化や社会に対する理解を深める。(教養教育センター単位認定方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	文字と発音の基本を理解し、必要な表現力、語彙力をつける。
キーワード	異文化理解、コミュニケーション能力
成績評価(合格基準60)	最終評価試験100%により成績を評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	ドイツ語
教科書	絵から入るドイツ語 / 西野 雅二・高池 久隆・三木 恒治 / 白水社 / 9784560013991
参考書	適宜指示する。
連絡先	A-2号館8階、オフィスアワー別途参照
注意・備考	授業には独和辞典を持参すること。 受講者数の上限を100名とする。 毎回の課題については、答え合わせと説明を行う。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12V010)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	ジェイソンウィックストラム (じえいそんういっくすとらむ)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 機械システム工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo



	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12V020)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	ジェーンオハロラン (じえーんおはろらん)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 機械システム工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 4 Food The class will discuss describing a recipe and the vocabulary to do it in English before starting the unit. Then the information in the textbook will be covered.
2回	Unit 4 Food The class will finish the information in the textbook. The class will make up and practice situations describing people and practice in pairs. Then the pairs will go up in front of the class to present.
3回	Unit 5 Sports The class will discuss favorite sports and activities in English before starting the unit. Then the information in the textbook will be covered.
4回	Unit 5 Sports The class will finish the information in the textbook. The class will make up and practice situations talking about sports and activities in pairs. Then the pairs will go up in front of the class to present.
5回	Unit 6 Destinations The class will discuss past vacations in English before starting the unit. Then the information in the textbook will be covered.
6回	Unit 6 Destinations The class will finish the information in the textbook. The class will make up and practice situations talking about vacations in pairs. Then the pairs will go up in front of the class to present.
7回	Review Units 4, 5 and 6. The students will review the information from units 4, 5 and 6. Explain about the Test and answer any questions the students have about the information covered.
8回	Review and Final Test

回数	準備学習
1回	Bring the textbook, notebook and pencil to the class. Preview Unit 4, look up the vocabulary in the book for the next class and do homework, if assigned. (準備学習時間120分)
2回	After class, the students will review what was covered in this class and look up what will be covered in the next class. They have to look up the vocabulary in the book for the next class and do homework, if assigned. (準備学習時間120分)

3回	After class, the students will review what was covered in this class and look up what will be covered in the next class. They have to look up the vocabulary in the book for the next class and do homework, if assigned. (準備学習時間120分)
4回	After class, the students will review what was covered in this class and look up what will be covered in the next class. They have to look up the vocabulary in the book for the next class and do homework, if assigned. (準備学習時間120分)
5回	After class, the students will review what was covered in this class and look up what will be covered in the next class. They have to look up the vocabulary in the book for the next class and do homework, if assigned. (準備学習時間120分)
6回	After class, the students will review what was covered in this class and look up what will be covered in the next class. They have to look up the vocabulary in the book for the next class and do homework, if assigned. (準備学習時間120分)
7回	Bring the textbook, notebook and pencil to the class. Review Unit 4, 5 and 6, look up the vocabulary in the book for the next class and do homework, if assigned. (準備学習時間120分)
8回	Review the information from Units 4, 5 and 6. (準備学習時間180分)
13回	)

講義目的	The Aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. (教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関連する)
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価(合格基準)	60 Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Final Test - 70%
関連科目	総合英語IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB, 発信英語IA・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB, 実用英語, 専門英語IA・IB・IIA・IIB, 応用英語IA・IB・IIA・IIB、TOEICセミナー
教科書	World English 1 Second Edition / Kristin L. Johannsen, Martin Milner, Rebecca Tarver Chase / CENGAGE Learning / 978-1-285-84869-3
参考書	None needed

	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと
注意・備考	<p>Situations will be given and the students will make a conversation. The students will present it in front of the class and the teacher will give feedback.</p> <p>毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク あるいはグループディスカッションを行う場合がある。</p>
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12V030)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	アンドリュー・コールドウェル* (あんどりゅーこーるどうえる*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 機械システム工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo

	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12V040)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	デイビッドアーノルド* (でいびっどあーのるど*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 機械システム工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo

	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する



科目名	発信英語 B (FB12V050)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	デイビッドロビンソン* (でいびっどろびんそん*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 機械システム工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	What do you do in your free time? Students will practice asking and answering questions about what they do in their free time. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
2回	Sports and Exercise: Students will practice asking and answering questions about sports and exercise they do. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
3回	Food and Drink: Students will practice asking and answering questions about what they eat and drink. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
4回	Presentation: Students will write and give individual presentations in small groups on a topic of their choosing from one of the previous lessons.
5回	The Future Students will practice asking and answering questions about what they will do in the future. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
6回	Hometowns: Students will practice asking and answering questions about their hometowns. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
7回	Presentation: Students will write and give individual presentations in small groups on a topic of their choosing from one of the previous lessons.
8回	Review and Test: In the first half of the lesson, students will review material from previous lessons, and, in the second half of the lesson, they will do a writing test based on the material.

回数	準備学習
1回	標準学習時間 60分
2回	標準学習時間 120分
3回	標準学習時間 120分

4回	標準学習時間 120分
5回	標準学習時間 120分
6回	標準学習時間 120分
7回	標準学習時間 120分
8回	標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student.  教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Free time, sports and exercise, food and drink, the future, hometowns, presentation.
成績評価（合格基準60）	Participation 30%. Test 70%.
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	No textbook needed. Handouts will be given.
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。 Students will present conversations in classes and the teacher will give feedback on them.
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12V060)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	グレゴリー・チンデミ* (ぐれごりーちんでみ*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	バイオ・応用化学科, 機械システム工学科
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
2回	Unit 4 Describing People Pages 22 to 24
3回	Unit 4 Describing People 25 to 27
4回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30
5回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33
6回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36
7回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39
8回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
1回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 3 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
2回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
3回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
4回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
5回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
6回	Before class look over pages 34 to 36 and lo

	ok up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	This course sets out at a basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. Students set out 1. To understand vocabulary and idiomatic expressions. 2. To listen to conversations based on different situations and topics and understand the intention of the communication. 3. To understand various types of communication skills and make good use of them.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価（合格基準60）	Grades will be based on the following. Homework, Worksheets, Online Practice and Quizzes - 30%, Tests - 70%
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 1 階非常勤講師控室
注意・備考	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する

科目名	ドイツ語 B (FB12W010)
英文科目名	German I B
担当教員名	三木恒治 (みきこうじ)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	金曜日 3時限
対象クラス	理学部(17~), 工学部(17~), 総合情報学部(17~), 生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	名詞と冠詞の格変化について説明、演習を行う。
2回	名詞の複数形について説明、演習を行う。
3回	第4章の読解について練習する。
4回	前置詞について説明、演習を行う。
5回	人称代名詞、所有冠詞について説明、演習を行う。
6回	第5章の読解について練習する。
7回	ドイツ人のライフスタイルについて説明し、まとめを行う。
8回	今後の語学学習への提言と最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1回	動詞の人称変化を中心に、第3章の重要事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)
2回	第4章の文法事項を復習し、練習問題、読章の単語を調べておくこと。(標準学習時間120分)
3回	名詞、冠詞の格変化を中心に、第4章の重要事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)
4回	第5章の文法事項を復習し、練習問題の単語を調べておくこと。(標準学習時間120分)
5回	前置詞、代名詞の格変化を中心に、第5章の重要事項を整理しておくこと。(標準学習時間120分)
6回	第5章の読章の単語を調べておくこと。(標準学習時間120分)
7回	第1~5章の重要部分に目を通しておくこと。また指示されたミニ会話の文を覚えておくこと。(標準学習時間120分)
8回	試験の準備をしておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	格変化、形容詞の変化を中心とした、ドイツ語文法の初歩の学習をねらいとする。基本的な会話表現を身につけたり、平易な文章を理解する読解力を養うとともに、ドイツ語圏の国々の文化や社会に対する理解を深める。(教養教育センター単位認定方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	文字と発音の基本を理解し、必要な表現力、語彙力をつける。
キーワード	異文化理解、コミュニケーション能力
成績評価(合格基準60)	最終評価試験100%により成績を評価し、60%以上を合格とする。
関連科目	ドイツ語
教科書	絵から入るドイツ語 / 西野 雅二・高池 久隆・三木 恒治 / 白水社 / 9784560013991
参考書	適宜指示する。
連絡先	A-2号館8階、オフィスアワー別途参照
注意・備考	授業には独和辞典を持参すること。 受講者数の上限を100名とする。 毎回の課題については、答え合わせと説明を行う。
試験実施	実施する

科目名	フランス語 B (FB12W020)
英文科目名	French I B
担当教員名	石井成人* (いしいなるひと*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	金曜日 3時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	不規則動詞の活用変化の学習 をする
2回	さまざまな不規則動詞の活用を学習 をする。
3回	練習問題を利用しての演習 をする。
4回	ALLER/VENIRを用いた近接未来・過去の学習 をする。
5回	練習問題を利用しての演習 をする。
6回	直接法現在形全般の学習 をする。
7回	テキスト本文や練習問題を利用しての演習 をする。
8回	学習内容の総まとめ、最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	前回までの復習 をすること。(標準学習時間60分)
2回	前回までの復習 をすること。(標準学習時間60分)
3回	前回までの復習 をすること。(標準学習時間60分)
4回	前回までの復習 をすること。(標準学習時間60分)
5回	前回までの復習 をすること。(標準学習時間60分)
6回	前回までの復習 をすること。(標準学習時間60分)
7回	前回までの復習 をすること。(標準学習時間60分)
8回	学習した項目を復習すること。(標準学習時間60分)

講義目的	既習の英語とは大きく異なる言語の組み立てを、フランス語の、綴り字、発音、日常会話表現、そして基本文法を通して学習していく。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	フランス語文法の基礎を知ること、フランス語の発音ができるようになること、一文の基本となる動詞の活用変化をふまえた仏作文の経験をする、またさらにフランス語辞書を使いこなしながら、フランス語の文章を読むことが出来ることを目指す。
キーワード	フランス語、外国語
成績評価(合格基準60)	課題(30%)、複数回の小試験(40%)、最終評価試験(30%)の総合評価
関連科目	フランス語II を続けて履修することが望ましい。
教科書	教室にてプリント配布予定
参考書	仏和辞書(例 プチロワイヤル、スタンダード、クラウンなど) 仏語辞書については教室で解説、指示を行うのでその後用意する
連絡先	elmar35@yahoo.co.jp
注意・備考	授業の途中で、学習した範囲ごとにそのつど「課題」や「小試験」を複数回実施する予定 受講者数の上限を100名とする。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FB12X020)
英文科目名	Communicative English III B
担当教員名	アンドリュー・コールドウェル* (あんどりゅーこーるどうえる*)
対象学年	2年
開講学期	春2
曜日時限	金曜日 4時限
対象クラス	理学部(17~),工学部(17~),総合情報学部(17~),生物地球学部(17~)
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 4 What Makes It Happen Pages 29 to 31 and start working on your presentation
2回	Unit 5 What's the Difference Pages 32 to 34 and work on your presentation.
3回	Unit 5 What's the Difference Pages 35 to 37 and work on your presentation.
4回	Unit 6 What This Means is ... Pages 38 to 40 and work on your presentation.
5回	Unit 6 What This Means is ... Pages 41 to 43 and work on your presentation.
6回	Practice the presentation in front of the class and answer questions from the other students
7回	Practice the presentation in front of the class and answer questions from the other students
8回	Give formal presentation. Get feedback from the other students

回数	準備学習
1回	Before class look over pages 29 to 31 and look up any words you do not understand. Think about the topic of your presentation. After class review what was covered and do the homework assigned. Work on your presentation 標準時間120分
2回	Before class look over pages 32 to 34 and look up any words you do not understand. After class review what was covered and do the homework assigned. Work on your presentation. 標準時間120分
3回	Before class look over pages 35 to 37 and look up any words you do not understand. After class review what was covered and do the homework assigned. Work on your presentation 標準時間120分
4回	Before class look over pages 38 to 40 and look up any words you do not understand. After class review what was covered and do the homework assigned. Work on your presentation 標準時間120分
5回	Before class look over pages 41 to 43 and look up any words you do not understand. After class review what was covered and do the homework assigned. Work on your presentation 標準時間120分
6回	Before class get ready for your presentation. After class make any changes and corrections that have to be made. 標準時間120分
7回	Before class get ready for your presentation

	. After class make any changes and corrections that have to be made. 標準時間120分
8回	Prepare for the formal presentation. Think about questions other students may ask. 標準時間120分
10回	

講義目的	One objective of this course is to learn to give simple presentations based on what the student is learning in their department. The student will select a topic for their presentation and get the teachers approval before starting work on it. Another objective is for the students to be able to carry out a conversation when travelling to and attending academic conferences in foreign countries 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。
達成目標	The aim of this course is to develop critical thinking skills as well as presentation skills. 1 The goal of this course is to use English to speak in front of others. 2 The goal of this course is to improve the students English communication skills.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
成績評価(合格基準)	Active Participation (asking and answering questions, taking part in discussions, giving opinions) in classroom activities 40% Final Presentation and Conversation 60%
関連科目	総合英語 I, II, III, IV 発信英語 I, II, IV 専門英語 I, II 応用英語 I, II 実用英語 TOEICセミナー
教科書	Presenting Science Second Edition Timothy Kiggell et. all MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ISBN 978-4-7773-6262-2
参考書	None needed 講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師控室
注意・備考	During orientation explanation will be given. These courses are for intermediate and advanced students. The students should be able to use Power Point to make their presentations. 20名以内とし、超過した場合、VELCテストの得点により受講者を決定することがある。 毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義中の録音/録画/撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークあるいはグループディスカッションを行う場合がある。
試験実施	実施する



科目名	ハングル B (FV12F110)
英文科目名	Hangul I B
担当教員名	チェチャンオク* (ちえちゃんおく*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 1時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	ハングル Aの復習 第3課 ハングルでの日本語表記について学習する。 第4課 韓国語の発音変化(1)について学習する。 ハングル Bも外国語の四大技能のうち、読みと書きに重点を置き、進行する。ハングル1Aで学習した内容を復習し、教科書の第5課に入っていく予定である。1つの課を2~3回に分けて、授業を進める。また、毎時間ではないが、韓国文化の話もしていく予定である。
2回	第4課 韓国語の発音変化(2)について学習する。
3回	第5課 韓国語の「私は~です。」を学習し、韓国語で自己紹介を行う。
4回	第5課 韓国語の「私は~です。」を応用し、かしまった丁寧形について学習する。
5回	第6課 韓国語の「時間ありますか?」を学習し、それに関する文型練習を行う。
6回	第6課 韓国語の「時間ありますか?」を応用し、うちとけた丁寧形について学習する。
7回	かしまった「です。ます。」体とうちとけた「です。ます。」体との相違について学習し、その作り方の反復練習を行う。
8回	ハングル Bのまとめと期末テスト(小テストなどを課す予定。授業7回目に試験についての具体的な話をするので、担当者からその内容をよく聞いておくこと。)授業の後半45分で最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	ハングル Aで学習した内容を復習しておくこと。 この授業では、ハングル Aと同じく、韓国語の文字と発音のトレーニングに重点を置くことになるが、確実にハングルが読めるように、その日に学習した内容を復習し、単語の音読もあわせてしておくこと。この授業では、予習と復習に1時間半を必要とする。
2回	前回の復習と教科書21ページと24ページを音読しておくこと。
3回	前回の復習と教科書26ページと27ページの単語を音読しておくこと。
4回	教科書31ページから33ページまでの復習・音読をしておくこと。
5回	教科書34ページから35ページまでの復習・音読をしておくこと。
6回	教科書37ページから39ページまでの復習・音読をしておくこと。
7回	教科書40ページから42ページまでの復習・音読をしておくこと。
8回	教科書の第1課と第2課の内容を復習しておくこと。

講義目的	ハングル Aの内容を基礎にして、ハングルの読み方、書き方を理解し、簡単な会話ができるようになることを目標にする。基本母音10文字と基本子音14文字など、ハングル文字の読み、書きを学習し、自己紹介や簡単な質問など、韓国語の入門編の日常会話を学ぶ。簡単な会話が理解でき、初歩的なコミュニケーションがとれるよう指導する。また単に言語運用能力の向上を目指すだけでなく、韓国の歴史・文化や現代韓国事情などにも触れることができるようにし、隣国関係、さらには広く異文化を理解する視点を身につける。 (単位認定の方針Aに強く関与する)
達成目標	ハングル Bの授業を通じて、ハングルを自由に読むことができるようになる。また、韓国語で「~です。~ですか。~ではありません。」を言うことができるようになる。
キーワード	韓国語、異文化コミュニケーション、言語学/教育学
成績評価(合格基準60%)	応用課題20%、小テスト結果30%、最終評価試験50%で総合的に評価し、60%で合格とする。
関連科目	ハングル A、ハングル A、ハングル B
教科書	最新チャレンジ!韓国語/金順玉・阪堂千津子/白水社/9784560017890
参考書	朝鮮語辞典/油谷幸利他編/小学館/4095157014:朝鮮語の入門/菅野裕臣/白水社/9784560006375:ハングルの誕生/野間秀樹/平凡社/9784582855234 (これらはあくまでも参考書であって、購入する必要はない。)
連絡先	
注意・備考	
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FV12G110)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	トビーカーティス(とびーかーていす)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	授業の目標、シラバスなどを理解する。役に立つ5つの英語表現「Classroom English」を学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。
2回	Chapter 6 家でくつろぐことについて話す時の語彙を学習し、会話をする。未来形の使い方を復習し、
3回	Chapter 7 休日の外出について話す時の語彙を学習し、会話をする。未来を表す現在形の使い方を復習する。
4回	Chapter 8 外出について話す時の語彙を学習し、会話をする。
5回	Chapter 9 健康・ダイエットについて話す時の語彙を学習し、会話をする。
6回	Chapter 10 夜について話す時の語彙を学習し、会話をする。
7回	行動、状況の記述、気持ち、考えや思い、という4つの領域で自己表現ができるよう練習する。
8回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1回	シラバスを読んでおくこと。
2回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 22) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
3回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 18) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
4回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 25-26) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
5回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 28-29) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
6回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 31) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
7回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 34-35) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
8回	全ての単語リストと文法項目を復習すること。

講義目的	発信英語 I は、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IBでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の基礎的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。日常生活でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークによるパターン・プラクティスを行うことにより、英語を話すことに慣れる。センテンスの聞き取り練習をすることで英語を聴く力を向上させる。
達成目標	1. 趣味や外出に関する単語と表現を150程度自然に使う・理解することができる。 2. 英語の未来形と法助動詞について理解し、正しい時制と助動詞を選んで文章を作ることができる。 3. 身近なトピックについてより長い英会話ができる。
キーワード	
成績評価(合格基準60)	Quizzes (毎回実施する語彙や文法についての小テスト) 25%、Homework (英語の語彙や文法を練習するプリントなど) 25%、Participation (授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく) 25%、Final Exam (8回目に実施する最

	終評価試験) 25%
関連科目	発信英語 ~ 、総合英語 ~
教科書	起きてから寝るまで英語表現 1 0 0 0 / / アルク / ISBN 9784757430259 : Grammar in Use Intermediate / / Cambridge University Press / ISBN 9780521759366
参考書	適宜紹介する。
連絡先	(研究室等確定後に記載)
注意・備考	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FV12G120)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	マイケル ライツ リグ ェラ* (リヴえらまいけるらいあん*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	授業の目標、シラバスなどを理解する。役に立つ5つの英語表現「Classroom English」を学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。
2回	Chapter 6 家でくつろぐことについて話す時の語彙を学習し、会話をする。未来形の使い方を復習し、
3回	Chapter 7 休日の外出について話す時の語彙を学習し、会話をする。未来を表す現在形の使い方を復習する。
4回	Chapter 8 外食について話す時の語彙を学習し、会話をする。
5回	Chapter 9 健康・ダイエットについて話す時の語彙を学習し、会話をする。
6回	Chapter 10 夜について話す時の語彙を学習し、会話をする。
7回	行動、状況の記述、気持ち、考えや思い、という4つの領域で自己表現ができるよう練習する。
8回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1回	シラバスを読んでおくこと。
2回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 22) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
3回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 18) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
4回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 25-26) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
5回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 28-29) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
6回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 31) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
7回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 34-35) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
8回	全ての単語リストと文法項目を復習すること。

講義目的	発信英語 I は、英語を読む (reading)、聞く (listening)、書く (writing)、話す (speaking) という 4 技能のうち、主に listening と speaking に関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす 1 年次科目である。I B では、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の基礎的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。日常生活でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークによるパターン・プラクティスを行うことにより、英語を話すことに慣れる。センテンスの聞き取り練習をすることで英語を聴く力を向上させる。
達成目標	1. 趣味や外出に関する単語と表現を 150 程度自然に使う・理解することができる。 2. 英語の未来形と法助動詞について理解し、正しい時制と助動詞を選んで文章を作ることができる。 3. 身近なトピックについてより長い英会話ができる。
キーワード	
成績評価 (合格基準 60)	Quizzes (毎回実施する語彙や文法についての小テスト) 25%、Homework (英語の語彙や文法を練習するプリントなど) 25%、Participation (授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく) 25%、Final Exam (8 回目に実施する最

	終評価試験) 25%
関連科目	発信英語 ~ 、総合英語 ~
教科書	起きてから寝るまで英語表現 1 0 0 0 / / アルク / ISBN 9784757430259 : Grammar in Use Intermediate / / Cambridge University Press / ISBN 9780521759366
参考書	適宜紹介する。
連絡先	(研究室等確定後に記載)
注意・備考	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FV12G130)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	門田シルバルー* (かどたしるばー*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	授業の目標、シラバスなどを理解する。役に立つ5つの英語表現「Classroom English」を学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。
2回	Chapter 6 家でくつろぐことについて話す時の語彙を学習し、会話をする。未来形の使い方を復習し、
3回	Chapter 7 休日の外出について話す時の語彙を学習し、会話をする。未来を表す現在形の使い方を復習する。
4回	Chapter 8 外食について話す時の語彙を学習し、会話をする。
5回	Chapter 9 健康・ダイエットについて話す時の語彙を学習し、会話をする。
6回	Chapter 10 夜について話す時の語彙を学習し、会話をする。
7回	行動、状況の記述、気持ち、考えや思い、という4つの領域で自己表現ができるよう練習する。
8回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1回	シラバスを読んでおくこと。
2回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 22) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
3回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 18) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
4回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 25-26) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
5回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 28-29) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
6回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 31) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
7回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 34-35) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
8回	全ての単語リストと文法項目を復習すること。

講義目的	発信英語 I は、英語を読む (reading)、聞く (listening)、書く (writing)、話す (speaking) という 4 技能のうち、主に listening と speaking に関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす 1 年次科目である。I B では、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の基礎的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。日常生活でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークによるパターン・プラクティスを行うことにより、英語を話すことに慣れる。センテンスの聞き取り練習をすることで英語を聴く力を向上させる。
達成目標	1. 趣味や外出に関する単語と表現を 150 程度自然に使う・理解することができる。 2. 英語の未来形と法助動詞について理解し、正しい時制と助動詞を選んで文章を作ることができる。 3. 身近なトピックについてより長い英会話ができる。
キーワード	
成績評価 (合格基準)	Quizzes (毎回実施する語彙や文法についての小テスト) 25%、Homework (英語の語彙や文法を練習するプリントなど) 25%、Participation (授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく) 25%、Final Exam (8 回目に実施する最

	終評価試験) 25%
関連科目	発信英語 ~ 、総合英語 ~
教科書	起きてから寝るまで英語表現 1 0 0 0 / / アルク / ISBN 9784757430259 : Grammar in Use Intermediate / / Cambridge University Press / ISBN 9780521759366
参考書	適宜紹介する。
連絡先	(研究室等確定後に記載)
注意・備考	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FV12G140)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	ガリーバード* (がリーばーど*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	授業の目標、シラバスなどを理解する。役に立つ5つの英語表現「Classroom English」を学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。
2回	Chapter 6 家でくつろぐことについて話す時の語彙を学習し、会話をする。未来形の使い方を復習し、
3回	Chapter 7 休日の外出について話す時の語彙を学習し、会話をする。未来を表す現在形の使い方を復習する。
4回	Chapter 8 外食について話す時の語彙を学習し、会話をする。
5回	Chapter 9 健康・ダイエットについて話す時の語彙を学習し、会話をする。
6回	Chapter 10 夜について話す時の語彙を学習し、会話をする。
7回	行動、状況の記述、気持ち、考えや思い、という4つの領域で自己表現ができるよう練習する。
8回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1回	シラバスを読んでおくこと。
2回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 22) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
3回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 18) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
4回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 25-26) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
5回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 28-29) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
6回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 31) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
7回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 34-35) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
8回	全ての単語リストと文法項目を復習すること。

講義目的	発信英語 I は、英語を読む (reading)、聞く (listening)、書く (writing)、話す (speaking) という 4 技能のうち、主に listening と speaking に関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす 1 年次科目である。I B では、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の基礎的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。日常生活でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークによるパターン・プラクティスを行うことにより、英語を話すことに慣れる。センテンスの聞き取り練習をすることで英語を聴く力を向上させる。
達成目標	1. 趣味や外出に関する単語と表現を 150 程度自然に使う・理解することができる。 2. 英語の未来形と法助動詞について理解し、正しい時制と助動詞を選んで文章を作ることができる。 3. 身近なトピックについてより長い英会話ができる。
キーワード	
成績評価 (合格基準)	Quizzes (毎回実施する語彙や文法についての小テスト) 25%、Homework (英語の語彙や文法を練習するプリントなど) 25%、Participation (授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく) 25%、Final Exam (8 回目に実施する最



	終評価試験) 25%
関連科目	発信英語 ~ 、総合英語 ~
教科書	起きてから寝るまで英語表現 1 0 0 0 / / アルク / ISBN 9784757430259 : Grammar in Use Intermediate / / Cambridge University Press / ISBN 9780521759366
参考書	適宜紹介する。
連絡先	(研究室等確定後に記載)
注意・備考	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FV12G150)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	鳥生クリスティーン* (とりゅうくりすていん*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	授業の目標、シラバスなどを理解する。役に立つ5つの英語表現「Classroom English」を学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。
2回	Chapter 6 家でくつろぐことについて話す時の語彙を学習し、会話をする。未来形の使い方を復習し、
3回	Chapter 7 休日の外出について話す時の語彙を学習し、会話をする。未来を表す現在形の使い方を復習する。
4回	Chapter 8 外食について話す時の語彙を学習し、会話をする。
5回	Chapter 9 健康・ダイエットについて話す時の語彙を学習し、会話をする。
6回	Chapter 10 夜について話す時の語彙を学習し、会話をする。
7回	行動、状況の記述、気持ち、考えや思い、という4つの領域で自己表現ができるよう練習する。
8回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1回	シラバスを読んでおくこと。
2回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 22) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
3回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 18) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
4回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 25-26) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
5回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 28-29) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
6回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 31) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
7回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 34-35) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
8回	全ての単語リストと文法項目を復習すること。

講義目的	発信英語 I は、英語を読む (reading)、聞く (listening)、書く (writing)、話す (speaking) という 4 技能のうち、主に listening と speaking に関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす 1 年次科目である。I B では、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の基礎的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。日常生活でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークによるパターン・プラクティスを行うことにより、英語を話すことに慣れる。センテンスの聞き取り練習をすることで英語を聴く力を向上させる。
達成目標	1. 趣味や外出に関する単語と表現を 150 程度自然に使う・理解することができる。 2. 英語の未来形と法助動詞について理解し、正しい時制と助動詞を選んで文章を作ることができる。 3. 身近なトピックについてより長い英会話ができる。
キーワード	
成績評価 (合格基準)	Quizzes (毎回実施する語彙や文法についての小テスト) 25%、Homework (英語の語彙や文法を練習するプリントなど) 25%、Participation (授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく) 25%、Final Exam (8 回目に実施する最

	終評価試験) 25%
関連科目	発信英語 ~ 、総合英語 ~
教科書	起きてから寝るまで英語表現 1 0 0 0 / / アルク / ISBN 9784757430259 : Grammar in Use Intermediate / / Cambridge University Press / ISBN 9780521759366
参考書	適宜紹介する。
連絡先	(研究室等確定後に記載)
注意・備考	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FV12G160)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	渡辺 ミー ジェン ガルシア* (わたなべめりーじゅーんがるしあ*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	授業の目標、シラバスなどを理解する。役に立つ5つの英語表現「Classroom English」を学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。
2回	Chapter 6 家でくつろぐことについて話す時の語彙を学習し、会話をする。未来形の使い方を復習し、
3回	Chapter 7 休日の外出について話す時の語彙を学習し、会話をする。未来を表す現在形の使い方を復習する。
4回	Chapter 8 外食について話す時の語彙を学習し、会話をする。
5回	Chapter 9 健康・ダイエットについて話す時の語彙を学習し、会話をする。
6回	Chapter 10 夜について話す時の語彙を学習し、会話をする。
7回	行動、状況の記述、気持ち、考えや思い、という4つの領域で自己表現ができるよう練習する。
8回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1回	シラバスを読んでおくこと。
2回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 22) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
3回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 18) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
4回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 25-26) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
5回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 28-29) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
6回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 31) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
7回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 34-35) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
8回	全ての単語リストと文法項目を復習すること。

講義目的	発信英語 I は、英語を読む (reading)、聞く (listening)、書く (writing)、話す (speaking) という 4 技能のうち、主に listening と speaking に関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす 1 年次科目である。I B では、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の基礎的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。日常生活でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークによるパターン・プラクティスを行うことにより、英語を話すことに慣れる。センテンスの聞き取り練習をすることで英語を聴く力を向上させる。
達成目標	1. 趣味や外出に関する単語と表現を 150 程度自然に使う・理解することができる。 2. 英語の未来形と法助動詞について理解し、正しい時制と助動詞を選んで文章を作ることができる。 3. 身近なトピックについてより長い英会話ができる。
キーワード	
成績評価 (合格基準)	Quizzes (毎回実施する語彙や文法についての小テスト) 25%、Homework (英語の語彙や文法を練習するプリントなど) 25%、Participation (授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく) 25%、Final Exam (8 回目に実施する最

	終評価試験) 25%
関連科目	発信英語 ~ 、総合英語 ~
教科書	起きてから寝るまで英語表現 1 0 0 0 / / アルク / ISBN 9784757430259 : Grammar in Use Intermediate / / Cambridge University Press / ISBN 9780521759366
参考書	適宜紹介する。
連絡先	(研究室等確定後に記載)
注意・備考	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	発信英語 B (FV12G170)
英文科目名	Communicative English I B
担当教員名	アンドリュー デビッド ストレンジ* (あんどりゅーでいびつとすとれんじ*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	火曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	授業の目標、シラバスなどを理解する。役に立つ5つの英語表現「Classroom English」を学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。
2回	Chapter 6 家でくつろぐことについて話す時の語彙を学習し、会話をする。未来形の使い方を復習し、
3回	Chapter 7 休日の外出について話す時の語彙を学習し、会話をする。未来を表す現在形の使い方を復習する。
4回	Chapter 8 外食について話す時の語彙を学習し、会話をする。
5回	Chapter 9 健康・ダイエットについて話す時の語彙を学習し、会話をする。
6回	Chapter 10 夜について話す時の語彙を学習し、会話をする。
7回	行動、状況の記述、気持ち、考えや思い、という4つの領域で自己表現ができるよう練習する。
8回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1回	シラバスを読んでおくこと。
2回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 22) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
3回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 18) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
4回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 25-26) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
5回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 28-29) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
6回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Unit 31) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
7回	Quizletにある単語リストを勉強すること。文法 (Units 34-35) の解説を読み、練習問題をしておくこと。
8回	全ての単語リストと文法項目を復習すること。

講義目的	発信英語 I は、英語を読む (reading)、聞く (listening)、書く (writing)、話す (speaking) という 4 技能のうち、主に listening と speaking に関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす 1 年次科目である。I B では、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の基礎的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。日常生活でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークによるパターン・プラクティスを行うことにより、英語を話すことに慣れる。センテンスの聞き取り練習をすることで英語を聴く力を向上させる。
達成目標	1. 趣味や外出に関する単語と表現を 150 程度自然に使う・理解することができる。 2. 英語の未来形と法助動詞について理解し、正しい時制と助動詞を選んで文章を作ることができる。 3. 身近なトピックについてより長い英会話ができる。
キーワード	
成績評価 (合格基準)	Quizzes (毎回実施する語彙や文法についての小テスト) 25%、Homework (英語の語彙や文法を練習するプリントなど) 25%、Participation (授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく) 25%、Final Exam (8 回目に実施する最

	終評価試験) 25%
関連科目	発信英語 ~ 、総合英語 ~
教科書	起きてから寝るまで英語表現 1 0 0 0 / / アルク / ISBN 9784757430259 : Grammar in Use Intermediate / / Cambridge University Press / ISBN 9780521759366
参考書	適宜紹介する。
連絡先	(研究室等確定後に記載)
注意・備考	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	中国語 B (FV12K110)
英文科目名	Chinese I B
担当教員名	菅未帆* (すがみほ*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	水曜日 1時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	授業の目標、シラバスなどを理解する。既習内容についての確認・復習をする。
2回	中国文化について知る。
3回	第五・六課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
4回	第八課 連動文・量詞・「有」・時間量を学ぶ。
5回	第九課 疑問詞・お金・「二」と「兩」を学ぶ。
6回	第十課 年月日、曜日・どうしての「怎么」・年齢を学ぶ。
7回	自己紹介文の作成、音読練習をする。
8回	発音・文法について復習し、最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	シラバスを読んでおくこと。
2回	既習内容を復習し、中国文化について調べておくこと。
4回	第七課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
5回	第八課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
6回	第九課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
7回	既習内容を復習し、中国語による自己紹介文を準備してくる。
8回	第七課から第十課までの単語・文法・本文・練習問題すべてを復習しておくこと。

講義目的	中国語 Aの内容をさらに発展させて、テキストとビデオを参考にしながら、中国語の初級文法を習得し、学校生活と身近生活で使用される表現用語を身につけ、簡単な日常会話ができるようにする。授業内容を通して、中国古来の生活文化の様子を知るとともに、あわせて、現在の中国において進行している事柄についての知識を得る。将来、社会人として中国語を第二外国語として活用出来る事を目標にする。言語についての理解を深めるため、中国語の表現上の特徴や日中両言語の類似点と相違点にも留意する。 (単位認定の方針Aに強く関与する)
達成目標	中国語会話技能を身につけることで、口頭及び筆記による初歩的な中国語の意思疎通ができるようになる。 中国語で自己紹介・時間量・存在などについて話することができるようになる。 「基本単語(簡体字で正しく書ける)」、「ピンイン(表音ローマ字)の読み方と綴り方」、「単文の基本文型」、「簡単な日常挨拶語」を身につけることができる。 中国語の学習を通して異文化に触れ、多様性を理解することができる。
キーワード	中国語(Chinese)・異文化理解(cross-cultural understanding)・発音(pronunciation)・ピンイン(pinyin system)・中国文化(Chinese culture)
成績評価(合格基準60%)	授業中に行う小テスト(30%)、最終評価試験(70%)により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	
教科書	ニーハオ!ニッポン ふりむけば、中国/相原茂・朱怡穎著/朝日出版社/ISBN: 978-4-255-45301-9
参考書	デイリーコンサイス中日・日中辞典/杉本達矢他/三省堂/4385121680:初めての中国語学習辞典/相原茂/朝日出版社/978-4255001135:クラウン中日辞典/松岡栄志/三省堂/4385121753:中国語辞典/伊地智善継/白水社/4560000824:C D2枚付 改訂版 合格奪取!中国語検定 準4級 トレーニングブック/載暁旬/アスク出版/4866390573:その他電子辞書でも可
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。または、電子メールで質問を受け付ける。(メールアドレスは講義初回に公開する)
注意・備考	発音・発表などには積極的に声を出して参加すること。単位認定には3分の2を超える出席が必要。遅刻3回で欠席1回と数える。



試験実施

実施する

科目名	中国語 B (FV12Q110)
英文科目名	Chinese I B
担当教員名	宮田さつき* (みやたさつき*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	授業の目標、シラバスなどを理解する。既習内容についての確認・復習をする。
2回	中国文化について知る。
3回	第六課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
4回	第八課 連動文・量詞・「有」・時間量を学ぶ。
5回	第九課 疑問詞・お金・「二」と「兩」を学ぶ。
6回	第十課 年月日、曜日・どうしての「怎么」・年齢を学ぶ。
7回	自己紹介文の作成、音読練習をする。
8回	発音・文法について復習し、最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	シラバスを読んでおくこと。
2回	既習内容を復習し、中国文化について調べておくこと。
4回	第七課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
5回	第八課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
6回	第九課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
7回	既習内容を復習し、中国語による自己紹介文を準備してくる。
8回	第七課から第十課までの単語・文法・本文・練習問題すべてを復習しておくこと。

講義目的	中国語 Aの内容をさらに発展させて、テキストとビデオを参考にしながら、中国語の初級文法を習得し、学校生活と身近な生活で使用される表現用語を身につけ、簡単な日常会話ができるようにする。授業内容を通して、中国古来の生活文化の様子を知るとともに、あわせて、現在の中国において進行している事柄についての知識を得る。将来、社会人として中国語を第二外国語として活用出来る事を目標にする。言語についての理解を深めるため、中国語の表現上の特徴や日中両言語の類似点と相違点にも留意する。 (単位認定の方針Aに強く関与する)
達成目標	中国語会話技能を身につけることで、口頭及び筆記による初歩的な中国語の意思疎通ができるようになる。 中国語で自己紹介・時間量・存在などについて話すことができるようになる。 「基本単語(簡体字で正しく書ける)」、「ピンイン(表音ローマ字)の読み方と綴り方」、「単文の基本文型」、「簡単な日常挨拶語」を身につけることができる。 中国語の学習を通して異文化に触れ、多様性を理解することができる。
キーワード	中国語(Chinese)・異文化理解(cross-cultural understanding)・発音(pronunciation)・ピンイン(pinyin system)・中国文化(Chinese culture)
成績評価(合格基準60%)	授業中に行う小テスト(30%)、最終評価試験(70%)により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	
教科書	ニ－ハオ！ニッポン ふりむけば、中国/相原茂・朱怡穎著/朝日出版社/ISBN: 978-4-255-45301-9
参考書	初めての中国語学習辞典/相原茂/朝日出版社/ISBN-13: 978-425500113 5: クラウン中日辞典/松岡栄志/三省堂/ISBN-10: 4385121753: 中国語辞典/伊地智善継/白水社/ISBN-10: 4560000824: その他電子辞書でも可
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。
注意・備考	発音・発表などには積極的に声を出して参加すること。単位認定には3分の2を超える出席が必要。遅刻3回で欠席1回と数える。年3回実施されている日本中国語検定協会主催の中国語検定試験に参加を考慮する者は、以下を参考にした上で教員と相談することを推奨する。 <a href="http://www.chuken.gr.jp/">http://www.chuken.gr.jp/</a>
試験実施	実施する

科目名	ハングル B (FV12Q120)
英文科目名	Hangul I B
担当教員名	チェユンジョン* (ちえゆんじょん*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	木曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	ハングル Aの復習 第3課 ハングルでの日本語表記について学習する。 第4課 韓国語の発音変化(1)について学習する。 ハングル Bも外国語の四大技能のうち、読みと書きに重点を置き、進行する。ハングル1Aで学習した内容を復習し、教科書の第5課に入っていく予定である。1つの課を2~3回に分けて、授業を進める。また、毎時間ではないが、韓国文化の話もしていく予定である。
2回	第4課 韓国語の発音変化(2)について学習する。
3回	第5課 韓国語の「私は~です。」を学習し、韓国語で自己紹介を行う。
4回	第5課 韓国語の「私は~です。」を応用し、かしまった丁寧形について学習する。
5回	第6課 韓国語の「時間ありますか?」を学習し、それに関する文型練習を行う。
6回	第6課 韓国語の「時間ありますか?」を応用し、うちとけた丁寧形について学習する。
7回	かしまった「です。ます。」体とうちとけた「です。ます。」体との相違について学習し、その作り方の反復練習を行う。
8回	ハングル Bのまとめと期末テスト(小テストなどを課す予定。授業7回目に試験についての具体的な話をするので、担当者からその内容をよく聞いておくこと。)授業の後半45分で最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	ハングル Aで学習した内容を復習しておくこと。 この授業では、ハングル Aと同じく、韓国語の文字と発音のトレーニングに重点を置くことになるが、確実にハングルが読めるように、その日に学習した内容を復習し、単語の音読もあわせてしておくこと。この授業では、予習と復習に1時間半を必要とする。
2回	前回の復習と教科書21ページと24ページを音読しておくこと。
3回	前回の復習と教科書26ページと27ページの単語を音読しておくこと。
4回	教科書31ページから33ページまでの復習・音読をしておくこと。
5回	教科書34ページから35ページまでの復習・音読をしておくこと。
6回	教科書37ページから39ページまでの復習・音読をしておくこと。
7回	教科書40ページから42ページまでの復習・音読をしておくこと。
8回	教科書の第1課と第2課の内容を復習しておくこと。

講義目的	ハングル Aの内容を基礎にして、ハングルの読み方、書き方を理解し、簡単な会話ができるようになることを目標にする。基本母音10文字と基本子音14文字など、ハングル文字の読み、書きを学習し、自己紹介や簡単な質問など、韓国語の入門編の日常会話を学ぶ。簡単な会話が理解でき、初歩的なコミュニケーションがとれるよう指導する。また単に言語運用能力の向上を目指すだけでなく、韓国の歴史・文化や現代韓国事情などにも触れることができるようにし、隣国関係、さらには広く異文化を理解する視点を身につける。 (単位認定の方針Aに強く関与する)
達成目標	ハングル Bの授業を通じて、ハングルを自由に読むことができるようになる。また、韓国語で「~です。~ですか。~ではありません。」を言うことができるようになる。
キーワード	韓国語、異文化コミュニケーション、言語学/教育学
成績評価(合格基準60)	応用課題20%、小テスト結果30%、最終評価試験50%で総合的に評価し、60%で合格とする。
関連科目	ハングル A、ハングル A、ハングル B
教科書	最新チャレンジ!韓国語/金順玉・阪堂千津子/白水社/9784560017890
参考書	朝鮮語辞典/油谷幸利他編/小学館/4095157014:朝鮮語の入門/菅野裕臣/白水社/9784560006375:ハングルの誕生/野間秀樹/平凡社/9784582855234 (これらはいくまでも参考書であって、購入する必要はない。)
連絡先	
注意・備考	
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FV12V111)
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	田口純(たぐちあつし)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。
2回	Unit 7: Taking a Trip 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
3回	Unit 8: Do You Like Sports? 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
4回	Unit 9: Let's Do Something Fun! 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
5回	Unit 10: Art Appreciation 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
6回	Unit 11: Let's Eat Out! 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
7回	Unit 12: A Career in International Business 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
8回	Unit 7 から Unit 12 までで扱われた基本的な語彙・文法・構文に関する知識の整理と確認を行い、まとまった文章を作る活動を行う。

回数	準備学習
1回	Unit 1 から Unit 6 までの総復習を行っておくこと。
2回	Unit 7 の pp. 31-35 の課題を行っておくこと。
3回	Unit 7 の pp. 31-35 の復習と語彙テストの準備、Unit 8 の pp. 36-40 の課題を行っておくこと。
4回	Unit 8 の pp. 36-40 の復習と語彙テストの準備、Unit 9 の pp. 41-45 の課題を行っておくこと。
5回	Unit 9 の pp. 41-45 の復習と語彙テストの準備、Unit 10 の pp. 46-50 の課題を行っておくこと。
6回	Unit 10 の pp. 46-50 の復習と語彙テストの準備、Unit 11 の pp. 51-55 の課題を行っておくこと。
7回	Unit 11 の pp. 51-55 の復習と語彙テストの準備、Unit 12 の pp. 56-60 の課題を行っておくこと。
8回	Unit 12 の pp. 56-60 の復習と語彙テストの準備と、Unit 7 から Unit 12 までの不明な点や疑問点などをチェックしておくこと。

講義目的	総合英語 I は、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IBでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、トピック・センテンスを中心とした英語の文章構造を理解し、パラグラフ・リーディングができるようになることをめざす。未知語があっても前後の文脈からその意味を推測し、基礎的レベルの英文の内容が辞書を使わずに大まかに理解できたり、英語で複数文が正確に書けるようになるよう練習を行う。英文を読むことを通して異なる文化や社会などについて考えを深め、関連するトピックの記事をインターネットで検索して読むことで知識を広める。
達成目標	文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、トピック・センテンスを中心とした英語の文章構造を理解し、パラグラフ・リーディングができること。 前後の文脈からその意味を推測し、基礎的レベルの英文の内容が辞書を使わずに大まかに理解し、英語で複数文が正確に書けること。 異なる文化や社会などについて考えを深め、関連するトピックの記事をインターネットで検索

	<p>して読むことで、知識を広めること。          文法が、統合的な「文を作り出すルール」であることを理解し、話し言葉、書き言葉での文法の活用を向上できること。          身近な話題に関する語彙を学び、比較的長い文章のきっかけがつかめるようになること。</p>
キーワード	reading, writing, vocabulary, sentence structure, paragraph reading
成績評価（合格基準60%）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 A・ A・ B・ A・ B・ A・ B、発信英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、専門英語 A・ B・ A・ B、応用英語 A・ B・ A・ B、実用英語（アカデミックライティング）・（プレゼンテーション）
教科書	TARGET! pre-intermediate / 森田彰ほか / 金星堂 / 978-4-7647-4017-4
参考書	英文法解説 / 江川泰一郎 / 金子書房 / 978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	（研究室等確定後に記載）
注意・備考	毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FV12V121)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	神村伸子* (かみむらのぶこ*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。
2回	Unit 7: Taking a Trip 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
3回	Unit 8: Do You Like Sports? 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
4回	Unit 9: Let's Do Something Fun! 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
5回	Unit 10: Art Appreciation 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
6回	Unit 11: Let's Eat Out! 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
7回	Unit 12: A Career in International Business 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
8回	Unit 7 から Unit 12 までで扱われた基本的な語彙・文法・構文に関する知識の整理と確認を行い、まとまった文章を作る活動を行う。

回数	準備学習
1回	Unit 1 から Unit 6 までの総復習を行っておくこと。
2回	Unit 7 の pp. 31-35 の課題を行っておくこと。
3回	Unit 7 の pp. 31-35 の復習と語彙テストの準備、Unit 8 の pp. 36-40 の課題を行っておくこと。
4回	Unit 8 の pp. 36-40 の復習と語彙テストの準備、Unit 9 の pp. 41-45 の課題を行っておくこと。
5回	Unit 9 の pp. 41-45 の復習と語彙テストの準備、Unit 10 の pp. 46-50 の課題を行っておくこと。
6回	Unit 10 の pp. 46-50 の復習と語彙テストの準備、Unit 11 の pp. 51-55 の課題を行っておくこと。
7回	Unit 11 の pp. 51-55 の復習と語彙テストの準備、Unit 12 の pp. 56-60 の課題を行っておくこと。
8回	Unit 12 の pp. 56-60 の復習と語彙テストの準備と、Unit 7 から Unit 12 までの不明な点や疑問点などをチェックしておくこと。

講義目的	総合英語 I は、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IBでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、トピック・センテンスを中心とした英語の文章構造を理解し、パラグラフ・リーディングができるようになることをめざす。未知語があっても前後の文脈からその意味を推測し、基礎的レベルの英文の内容が辞書を使わずに大まかに理解できたり、英語で複数文が正確に書けるようになるよう練習を行う。英文を読むことを通して異なる文化や社会などについて考えを深め、関連するトピックの記事をインターネットで検索して読むことで知識を広める。
達成目標	文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、トピック・センテンスを中心とした英語の文章構造を理解し、パラグラフ・リーディングができること。 前後の文脈からその意味を推測し、基礎的レベルの英文の内容が辞書を使わずに大まかに理解し、英語で複数文が正確に書けること。 異なる文化や社会などについて考えを深め、関連するトピックの記事をインターネットで検索

	<p>して読むことで、知識を広めること。          文法が、統合的な「文を作り出すルール」であることを理解し、話し言葉、書き言葉での文法の活用を向上できること。          身近な話題に関する語彙を学び、比較的長い文章のきっかけがつかめるようになること。</p>
キーワード	reading, writing, vocabulary, sentence structure, paragraph reading
成績評価（合格基準60%）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 A・ A・ B・ A・ B・ A・ B、発信英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、専門英語 A・ B・ A・ B、応用英語 A・ B・ A・ B、実用英語（アカデミックライティング）・（プレゼンテーション）
教科書	TARGET! pre-intermediate / 森田彰ほか / 金星堂 / 978-4-7647-4017-4
参考書	英文法解説 / 江川泰一郎 / 金子書房 / 978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	（研究室等確定後に記載）
注意・備考	毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FV12V131)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	高橋伸二* (たかはししんじ*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。
2回	Unit 7: Taking a Trip 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
3回	Unit 8: Do You Like Sports? 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
4回	Unit 9: Let's Do Something Fun! 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
5回	Unit 10: Art Appreciation 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
6回	Unit 11: Let's Eat Out! 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
7回	Unit 12: A Career in International Business 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
8回	Unit 7 から Unit 12 までで扱われた基本的な語彙・文法・構文に関する知識の整理と確認を行い、まとまった文章を作る活動を行う。

回数	準備学習
1回	Unit 1 から Unit 6 までの総復習を行っておくこと。
2回	Unit 7 の pp. 31-35 の課題を行っておくこと。
3回	Unit 7 の pp. 31-35 の復習と語彙テストの準備、Unit 8 の pp. 36-40 の課題を行っておくこと。
4回	Unit 8 の pp. 36-40 の復習と語彙テストの準備、Unit 9 の pp. 41-45 の課題を行っておくこと。
5回	Unit 9 の pp. 41-45 の復習と語彙テストの準備、Unit 10 の pp. 46-50 の課題を行っておくこと。
6回	Unit 10 の pp. 46-50 の復習と語彙テストの準備、Unit 11 の pp. 51-55 の課題を行っておくこと。
7回	Unit 11 の pp. 51-55 の復習と語彙テストの準備、Unit 12 の pp. 56-60 の課題を行っておくこと。
8回	Unit 12 の pp. 56-60 の復習と語彙テストの準備と、Unit 7 から Unit 12 までの不明な点や疑問点などをチェックしておくこと。

講義目的	総合英語 I は、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IBでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、トピック・センテンスを中心とした英語の文章構造を理解し、パラグラフ・リーディングができるようになることをめざす。未知語があっても前後の文脈からその意味を推測し、基礎的レベルの英文の内容が辞書を使わずに大まかに理解できたり、英語で複数文が正確に書けるようになるよう練習を行う。英文を読むことを通して異なる文化や社会などについて考えを深め、関連するトピックの記事をインターネットで検索して読むことで知識を広める。
達成目標	文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、トピック・センテンスを中心とした英語の文章構造を理解し、パラグラフ・リーディングができること。 前後の文脈からその意味を推測し、基礎的レベルの英文の内容が辞書を使わずに大まかに理解し、英語で複数文が正確に書けること。 異なる文化や社会などについて考えを深め、関連するトピックの記事をインターネットで検索



	<p>して読むことで、知識を広めること。          文法が、統合的な「文を作り出すルール」であることを理解し、話し言葉、書き言葉での文法の活用を向上できること。          身近な話題に関する語彙を学び、比較的長い文章のきっかけがつかめるようになること。</p>
キーワード	reading, writing, vocabulary, sentence structure, paragraph reading
成績評価（合格基準60%）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 A・ A・ B・ A・ B・ A・ B、発信英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、専門英語 A・ B・ A・ B、応用英語 A・ B・ A・ B、実用英語（アカデミックライティング）・（プレゼンテーション）
教科書	TARGET! pre-intermediate / 森田彰ほか / 金星堂 / 978-4-7647-4017-4
参考書	英文法解説 / 江川泰一郎 / 金子書房 / 978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	（研究室等確定後に記載）
注意・備考	毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FV12V141)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	松本喜一郎* (まつもとときいちろう*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。
2回	Unit 7: Taking a Trip 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
3回	Unit 8: Do You Like Sports? 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
4回	Unit 9: Let's Do Something Fun! 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
5回	Unit 10: Art Appreciation 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
6回	Unit 11: Let's Eat Out! 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
7回	Unit 12: A Career in International Business 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
8回	Unit 7 から Unit 12 までで扱われた基本的な語彙・文法・構文に関する知識の整理と確認を行い、まとまった文章を作る活動を行う。

回数	準備学習
1回	Unit 1 から Unit 6 までの総復習を行っておくこと。
2回	Unit 7 の pp. 31-35 の課題を行っておくこと。
3回	Unit 7 の pp. 31-35 の復習と語彙テストの準備、Unit 8 の pp. 36-40 の課題を行っておくこと。
4回	Unit 8 の pp. 36-40 の復習と語彙テストの準備、Unit 9 の pp. 41-45 の課題を行っておくこと。
5回	Unit 9 の pp. 41-45 の復習と語彙テストの準備、Unit 10 の pp. 46-50 の課題を行っておくこと。
6回	Unit 10 の pp. 46-50 の復習と語彙テストの準備、Unit 11 の pp. 51-55 の課題を行っておくこと。
7回	Unit 11 の pp. 51-55 の復習と語彙テストの準備、Unit 12 の pp. 56-60 の課題を行っておくこと。
8回	Unit 12 の pp. 56-60 の復習と語彙テストの準備と、Unit 7 から Unit 12 までの不明な点や疑問点などをチェックしておくこと。

講義目的	総合英語 I は、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IBでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、トピック・センテンスを中心とした英語の文章構造を理解し、パラグラフ・リーディングができるようになることをめざす。未知語があっても前後の文脈からその意味を推測し、基礎的レベルの英文の内容が辞書を使わずに大まかに理解できたり、英語で複数文が正確に書けるようになるよう練習を行う。英文を読むことを通して異なる文化や社会などについて考えを深め、関連するトピックの記事をインターネットで検索して読むことで知識を広める。
達成目標	文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、トピック・センテンスを中心とした英語の文章構造を理解し、パラグラフ・リーディングができること。 前後の文脈からその意味を推測し、基礎的レベルの英文の内容が辞書を使わずに大まかに理解し、英語で複数文が正確に書けること。 異なる文化や社会などについて考えを深め、関連するトピックの記事をインターネットで検索

	<p>して読むことで、知識を広めること。          文法が、統合的な「文を作り出すルール」であることを理解し、話し言葉、書き言葉での文法の活用を向上できること。          身近な話題に関する語彙を学び、比較的長い文章のきっかけがつかめるようになること。</p>
キーワード	reading, writing, vocabulary, sentence structure, paragraph reading
成績評価（合格基準60%）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 A・ A・ B・ A・ B・ A・ B、発信英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、専門英語 A・ B・ A・ B、応用英語 A・ B・ A・ B、実用英語（アカデミックライティング）・（プレゼンテーション）
教科書	TARGET! pre-intermediate / 森田彰ほか / 金星堂 / 978-4-7647-4017-4
参考書	英文法解説 / 江川泰一郎 / 金子書房 / 978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	（研究室等確定後に記載）
注意・備考	毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FV12V151)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	リヴェラ陽子* (リヴェらようこ*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。
2回	Unit 7: Taking a Trip 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
3回	Unit 8: Do You Like Sports? 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
4回	Unit 9: Let's Do Something Fun! 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
5回	Unit 10: Art Appreciation 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
6回	Unit 11: Let's Eat Out! 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
7回	Unit 12: A Career in International Business 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
8回	Unit 7 から Unit 12 までで扱われた基本的な語彙・文法・構文に関する知識の整理と確認を行い、まとまった文章を作る活動を行う。

回数	準備学習
1回	Unit 1 から Unit 6 までの総復習を行っておくこと。
2回	Unit 7 の pp. 31-35 の課題を行っておくこと。
3回	Unit 7 の pp. 31-35 の復習と語彙テストの準備、Unit 8 の pp. 36-40 の課題を行っておくこと。
4回	Unit 8 の pp. 36-40 の復習と語彙テストの準備、Unit 9 の pp. 41-45 の課題を行っておくこと。
5回	Unit 9 の pp. 41-45 の復習と語彙テストの準備、Unit 10 の pp. 46-50 の課題を行っておくこと。
6回	Unit 10 の pp. 46-50 の復習と語彙テストの準備、Unit 11 の pp. 51-55 の課題を行っておくこと。
7回	Unit 11 の pp. 51-55 の復習と語彙テストの準備、Unit 12 の pp. 56-60 の課題を行っておくこと。
8回	Unit 12 の pp. 56-60 の復習と語彙テストの準備と、Unit 7 から Unit 12 までの不明な点や疑問点などをチェックしておくこと。

講義目的	総合英語 I は、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IBでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、トピック・センテンスを中心とした英語の文章構造を理解し、パラグラフ・リーディングができるようになることをめざす。未知語があっても前後の文脈からその意味を推測し、基礎的レベルの英文の内容が辞書を使わずに大まかに理解できたり、英語で複数文が正確に書けるようになるよう練習を行う。英文を読むことを通して異なる文化や社会などについて考えを深め、関連するトピックの記事をインターネットで検索して読むことで知識を広める。
達成目標	文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、トピック・センテンスを中心とした英語の文章構造を理解し、パラグラフ・リーディングができること。 前後の文脈からその意味を推測し、基礎的レベルの英文の内容が辞書を使わずに大まかに理解し、英語で複数文が正確に書けること。 異なる文化や社会などについて考えを深め、関連するトピックの記事をインターネットで検索

	<p>して読むことで、知識を広めること。          文法が、統合的な「文を作り出すルール」であることを理解し、話し言葉、書き言葉での文法の活用を向上できること。          身近な話題に関する語彙を学び、比較的長い文章のきっかけがつかめるようになること。</p>
キーワード	reading, writing, vocabulary, sentence structure, paragraph reading
成績評価（合格基準60%）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 A・ A・ B・ A・ B・ A・ B、発信英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、専門英語 A・ B・ A・ B、応用英語 A・ B・ A・ B、実用英語（アカデミックライティング）・（プレゼンテーション）
教科書	TARGET! pre-intermediate / 森田彰ほか / 金星堂 / 978-4-7647-4017-4
参考書	英文法解説 / 江川泰一郎 / 金子書房 / 978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	（研究室等確定後に記載）
注意・備考	毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FV12V161)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	藤倉晶子* (とうくらあきこ*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。
2回	Unit 7: New Ways to Travel 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
3回	Unit 8: Sports Anytime, Anywhere 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
4回	Unit 9: How Do you Enjoy Music? 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
5回	Unit 10: Choose What Color to Paint 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
6回	Unit 11: The Future of Food 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
7回	Unit 12: To Gain Experience in Business 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
8回	Unit 7 から Unit 12 までで扱われた基本的な語彙・文法・構文に関する知識の整理と確認を行い、まとまった文章を作る活動を行う。

回数	準備学習
1回	Unit 1 から Unit 6 までの総復習を行っておくこと。
2回	Unit 7 の pp. 38-43 の課題を行っておくこと。
3回	Unit 7 の pp. 38-43 の復習と語彙テストの準備、Unit 8 の pp. 44-49 の課題を行っておくこと。
4回	Unit 8 の pp. 44-49 の復習と語彙テストの準備、Unit 9 の pp. 50-55 の課題を行っておくこと。
5回	Unit 9 の pp. 50-55 の復習と語彙テストの準備、Unit 10 の pp. 56-61 の課題を行っておくこと。
6回	Unit 10 の pp. 56-61 の復習と語彙テストの準備、Unit 11 の pp. 62-67 の課題を行っておくこと。
7回	Unit 11 の pp. 62-67 の復習と語彙テストの準備、Unit 12 の pp. 68-73 の課題を行っておくこと。
8回	Unit 12 の pp. 68-73 の復習と語彙テストの準備と、Unit 7 から Unit 12 までの不明な点や疑問点などをチェックしておくこと。

講義目的	総合英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。総合英語Iで身につけた英語力をもとに他者との協同の学びにより英語の活用をめざす。IIBでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、グループ・ワークを通して他者にその内容を的確に説明し、その内容についてディスカッションを行う。また、協同して英語で簡単なアウトラインを作成する。
達成目標	文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、グループ・ワークを通して他者にその内容を的確に説明できること。 文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、その内容についてディスカッションを行えること。 協同して英語で簡単なアウトラインを作成できること。 語は文の中で意味が生まれることを認識し、英語の実際の運用に活用できること。 ある程度の長さの文を作ることとともに、素早い対応もでき、様々なコミュニケーションの形に対応できること。
キーワード	reading, writing, vocabulary, group work, di

	discussion
成績評価（合格基準60）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 A・ B・ A・ A・ B・ A・ B、発信英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、専門英語 A・ B・ A・ B、応用英語 A・ B・ A・ B、実用英語（アカデミックライティング）・（プレゼンテーション）
教科書	TARGET! intermediate / 森田彰ほか / 金星堂 / 978-4-7647-4035-8
参考書	英文法解説 / 江川泰一郎 / 金子書房 / 978-4-7608-2009-2   ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	（研究室等確定後に記載）
注意・備考	毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FV12V171)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	菅開* (かんひらき*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。
2回	Unit 7: Taking a Trip 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
3回	Unit 8: Do You Like Sports? 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
4回	Unit 9: Let's Do Something Fun! 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
5回	Unit 10: Art Appreciation 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
6回	Unit 11: Let's Eat Out! 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
7回	Unit 12: A Career in International Business 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
8回	Unit 7 から Unit 12 までで扱われた基本的な語彙・文法・構文に関する知識の整理と確認を行い、まとまった文章を作る活動を行う。

回数	準備学習
1回	Unit 1 から Unit 6 までの総復習を行っておくこと。
2回	Unit 7 の pp. 31-35 の課題を行っておくこと。
3回	Unit 7 の pp. 31-35 の復習と語彙テストの準備、Unit 8 の pp. 36-40 の課題を行っておくこと。
4回	Unit 8 の pp. 36-40 の復習と語彙テストの準備、Unit 9 の pp. 41-45 の課題を行っておくこと。
5回	Unit 9 の pp. 41-45 の復習と語彙テストの準備、Unit 10 の pp. 46-50 の課題を行っておくこと。
6回	Unit 10 の pp. 46-50 の復習と語彙テストの準備、Unit 11 の pp. 51-55 の課題を行っておくこと。
7回	Unit 11 の pp. 51-55 の復習と語彙テストの準備、Unit 12 の pp. 56-60 の課題を行っておくこと。
8回	Unit 12 の pp. 56-60 の復習と語彙テストの準備と、Unit 7 から Unit 12 までの不明な点や疑問点などをチェックしておくこと。

講義目的	総合英語 I は、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IBでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、トピック・センテンスを中心とした英語の文章構造を理解し、パラグラフ・リーディングができるようになることをめざす。未知語があっても前後の文脈からその意味を推測し、基礎的レベルの英文の内容が辞書を使わずに大まかに理解できたり、英語で複数文が正確に書けるようになるよう練習を行う。英文を読むことを通して異なる文化や社会などについて考えを深め、関連するトピックの記事をインターネットで検索して読むことで知識を広める。
達成目標	文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、トピック・センテンスを中心とした英語の文章構造を理解し、パラグラフ・リーディングができること。 前後の文脈からその意味を推測し、基礎的レベルの英文の内容が辞書を使わずに大まかに理解し、英語で複数文が正確に書けること。 異なる文化や社会などについて考えを深め、関連するトピックの記事をインターネットで検索



	<p>して読むことで、知識を広めること。          文法が、統合的な「文を作り出すルール」であることを理解し、話し言葉、書き言葉での文法の活用を向上できること。          身近な話題に関する語彙を学び、比較的長い文章のきっかけがつかめるようになること。</p>
キーワード	reading, writing, vocabulary, sentence structure, paragraph reading
成績評価（合格基準60%）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 A・ A・ B・ A・ B・ A・ B、発信英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、専門英語 A・ B・ A・ B、応用英語 A・ B・ A・ B、実用英語（アカデミックライティング）・（プレゼンテーション）
教科書	TARGET! pre-intermediate / 森田彰ほか / 金星堂 / 978-4-7647-4017-4
参考書	英文法解説 / 江川泰一郎 / 金子書房 / 978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	（研究室等確定後に記載）
注意・備考	毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	総合英語 B (FV12V181)
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	松原加純* (まつばらかずみ*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	金曜日 2時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。
2回	Unit 7: Taking a Trip 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
3回	Unit 8: Do You Like Sports? 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
4回	Unit 9: Let's Do Something Fun! 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
5回	Unit 10: Art Appreciation 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
6回	Unit 11: Let's Eat Out! 文法項目の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文を作り出す活動を行う。
7回	Unit 12: A Career in International Business 文法の定着、英文構造の理解、reading passage の内容理解、文法を意識した文生成活動を行う。
8回	Unit 7 から Unit 12 までで扱われた基本的な語彙・文法・構文に関する知識の整理と確認を行い、まとまった文章を作る活動を行う。

回数	準備学習
1回	Unit 1 から Unit 6 までの総復習を行っておくこと。
2回	Unit 7 の pp. 31-35 の課題を行っておくこと。
3回	Unit 7 の pp. 31-35 の復習と語彙テストの準備、Unit 8 の pp. 36-40 の課題を行っておくこと。
4回	Unit 8 の pp. 36-40 の復習と語彙テストの準備、Unit 9 の pp. 41-45 の課題を行っておくこと。
5回	Unit 9 の pp. 41-45 の復習と語彙テストの準備、Unit 10 の pp. 46-50 の課題を行っておくこと。
6回	Unit 10 の pp. 46-50 の復習と語彙テストの準備、Unit 11 の pp. 51-55 の課題を行っておくこと。
7回	Unit 11 の pp. 51-55 の復習と語彙テストの準備、Unit 12 の pp. 56-60 の課題を行っておくこと。
8回	Unit 12 の pp. 56-60 の復習と語彙テストの準備と、Unit 7 から Unit 12 までの不明な点や疑問点などをチェックしておくこと。

講義目的	総合英語 I は、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IBでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、トピック・センテンスを中心とした英語の文章構造を理解し、パラグラフ・リーディングができるようになることをめざす。未知語があっても前後の文脈からその意味を推測し、基礎的レベルの英文の内容が辞書を使わずに大まかに理解できたり、英語で複数文が正確に書けるようになるよう練習を行う。英文を読むことを通して異なる文化や社会などについて考えを深め、関連するトピックの記事をインターネットで検索して読むことで知識を広める。
達成目標	文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、トピック・センテンスを中心とした英語の文章構造を理解し、パラグラフ・リーディングができること。 前後の文脈からその意味を推測し、基礎的レベルの英文の内容が辞書を使わずに大まかに理解し、英語で複数文が正確に書けること。 異なる文化や社会などについて考えを深め、関連するトピックの記事をインターネットで検索

	<p>して読むことで、知識を広めること。          文法が、統合的な「文を作り出すルール」であることを理解し、話し言葉、書き言葉での文法の活用を向上できること。          身近な話題に関する語彙を学び、比較的長い文章のきっかけがつかめるようになること。</p>
キーワード	reading, writing, vocabulary, sentence structure, paragraph reading
成績評価（合格基準60%）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	総合英語 A・ A・ B・ A・ B・ A・ B、発信英語 A・ B・ A・ B・ A・ B・ A・ B、専門英語 A・ B・ A・ B、応用英語 A・ B・ A・ B、実用英語（アカデミックライティング）・（プレゼンテーション）
教科書	TARGET! pre-intermediate / 森田彰ほか / 金星堂 / 978-4-7647-4017-4
参考書	英文法解説 / 江川泰一郎 / 金子書房 / 978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	（研究室等確定後に記載）
注意・備考	毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
試験実施	実施する

科目名	中国語 B (FV12W111)
英文科目名	Chinese II A
担当教員名	張永慶* (ちょうえいけい*)
対象学年	1年
開講学期	春2
曜日時限	金曜日 3時限
対象クラス	獣医学部
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	授業の目標、シラバスなどを理解する。既習内容についての確認・復習をする。
2回	中国文化について知る。
3回	第六課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
4回	第八課 連動文・量詞・「有」・時間量を学ぶ。
5回	第九課 疑問詞・お金・「二」と「兩」を学ぶ。
6回	第十課 年月日、曜日・どうしての「怎么」・年齢を学ぶ。
7回	自己紹介文の作成、音読練習をする。
8回	発音・文法について復習し、最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
1回	シラバスを読んでおくこと。
2回	既習内容を復習し、中国文化について調べておくこと。
4回	第七課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
5回	第八課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
6回	第九課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
7回	既習内容を復習し、中国語による自己紹介文を準備してくる。
8回	第七課から第十課までの単語・文法・本文・練習問題すべてを復習しておくこと。

講義目的	中国語 Aの内容をさらに発展させて、テキストとビデオを参考にしながら、中国語の初級文法を習得し、学校生活と身近生活で使用される表現用語を身につけ、簡単な日常会話ができるようにする。授業内容を通して、中国古来の生活文化の様子を知るとともに、あわせて、現在の中国において進行している事柄についての知識を得る。将来、社会人として中国語を第二外国語として活用出来る事を目標にする。言語についての理解を深めるため、中国語の表現上の特徴や日中両言語の類似点と相違点にも留意する。 (単位認定の方針Aに強く関与する)
達成目標	中国語会話技能を身につけることで、口頭及び筆記による初歩的な中国語の意思疎通ができるようになる。 中国語で自己紹介・時間量・存在などについて話することができるようになる。 「基本単語(簡体字で正しく書ける)」、「ピンイン(表音ローマ字)の読み方と綴り方」、「単文の基本文型」、「簡単な日常挨拶語」を身につけることができる。 中国語の学習を通して異文化に触れ、多様性を理解することができる。
キーワード	中国語(Chinese)・異文化理解(cross-cultural understanding)・発音(pronunciation)・ピンイン(pinyin system)・中国文化(Chinese culture)
成績評価(合格基準60)	授業中に行う小テスト(30%)、最終評価試験(70%)により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
関連科目	
教科書	ニーハオ!ニッポン ふりむけば、中国/相原茂・朱怡穎著/朝日出版社/ISBN: 978-4-255-45301-9
参考書	初めての中国語学習辞典/相原茂/朝日出版社/ISBN-13: 978-425500113 5: クラウン中日辞典/松岡栄志/三省堂/ISBN-10: 4385121753: 中国語辞典/伊地智善継/白水社/ISBN-10: 4560000824: その他電子辞書でも可
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。
注意・備考	発音・発表などには積極的に声を出して参加すること。単位認定には3分の2を超える出席が必要。遅刻3回で欠席1回と数える。年3回実施されている日本中国語検定協会主催の中国語検定試験に参加を考慮する者は、以下を参考にした上で教員と相談することを推奨する。 <a href="http://www.chuken.gr.jp/">http://www.chuken.gr.jp/</a>
試験実施	実施する